



# 沖縄県薬剤師会報

No.309. 2021(令和3年) 8・9・10月号



沖縄県薬剤師会

# 薬剤師行動規範

昭和43年8月26日 薬剤師倫理規定制定

平成9年10月24日 薬剤師倫理規定改定

平成30年1月17日 薬剤師行動規範制定

薬剤師は、国民の信託により、憲法及び法令に基づき、医療の担い手として、人権の中で最も基本的な生命及び生存に関する権利を守る責務を担っている。この責務の根底には生命への畏敬に基づく倫理が存在し、さらに、医薬品の創製から、供給、適正な使用及びその使用状況の経過観察に至るまでの業務に関わる、確固たる薬（やく）の倫理が求められる。

薬剤師が人々の信頼に応え、保健・医療の向上及び福祉の増進を通じて社会に対する責任を全うするために、薬剤師と国民、医療・介護関係者及び社会との関係を明示し、ここに薬剤師行動規範を制定する。

## 1. 任務

薬剤師は、個人の生命、尊厳及び権利を尊重し、医薬品の供給その他薬事衛生業務を適切につかさどることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって人々の健康な生活を確保するものとする。

## 2. 最善努力義務

薬剤師は、常に自らを律し、良心と他者及び社会への愛情をもって保健・医療の向上及び福祉の増進に努め、人々の利益のため職能の最善を尽くす。

## 3. 法令等の遵守

薬剤師は、薬剤師法その他関連法令等を正しく理解するとともに、これらを遵守して職務を遂行する。

## 4. 品位及び信用の維持と向上

薬剤師は、常に品位と信用を維持し、更に高めるように努め、その職務遂行にあたって、これを損なう行為及び信義にもとる行為をしない。

## 5. 守秘義務

薬剤師は、職務上知り得た患者等の情報を適正に管理し、正当な理由なく漏洩し、又は利用してはならない。

## 6. 患者の自己決定権の尊重

薬剤師は、患者の尊厳と自主性に敬意を払うことによって、その知る権利及び自己決定の権利を尊重して、これを支援する。

## 7. 差別の排除

薬剤師は、人種、ジェンダー、職業、地位、思想・信条及び宗教等によって個人を差別せず、職能倫理と科学的根拠に基づき公正に対応する。

## 8. 生涯研鑽

薬剤師は、生涯にわたり知識と技能の水準を維持及び向上するよう研鑽するとともに、先人の業績に敬意を払い、また後進の育成に努める。

## 9. 学術発展への寄与

薬剤師は、研究や職能の実践を通じて、専門的知識、技術及び社会知の創生と進歩に尽くし、薬学の発展に寄与する。

## 10. 職能の基準の継続的な実践と向上

薬剤師は、薬剤師が果たすべき業務の職能基準を科学的原則や社会制度に基づいて定め、実践、管理、教育及び研究等を通じてその向上を図る。

## 11. 多職種間の連携と協働

薬剤師は、広範にわたる業務を担う薬剤師間の相互協調に努めるとともに、他の医療・介護関係者等と連携、協働して社会に貢献する。

## 12. 医薬品の品質、有効性及び安全性等の確保

薬剤師は、医薬品の創製から、供給、適正な使用及びその使用状況の経過観察に至るまで常に医薬品の品質、有効性及び安全性の確保に努め、また医薬品が適正に使用されるよう、患者等に正確かつ十分な情報提供及び指導を行う。

## 13. 医療及び介護提供体制への貢献

薬剤師は、予防、医療及び介護の各局面において、薬剤師の職能を十分に発揮し、地域や社会が求める医療及び介護提供体制の適正な推進に貢献する。

## 14. 国民の主体的な健康管理への支援

薬剤師は、国民が自分自身の健康に責任を持ち、個人の意思又は判断のもとに健康を維持、管理するセルフケアを積極的に支援する。

## 15. 医療資源の公正な配分

薬剤師は、利用可能な医療資源に限りがあることや公正性の原則を常に考慮し、個人及び社会に最良の医療を提供する。

# 目次

## 薬剤師行動規範

## 薬剤師綱領

## 職員紹介

薬事情報センター長と試験検査センター長が誕生！…………… ( 3 )

## 災害対策

石垣島での新型コロナワクチン接種における薬剤師業務…………… 西川 裕 ( 4 )

## 学術研修

医療薬学フォーラム2021 第29回クリニカルファーマシーシンポジウム… 中村克徳 ( 7 )

## 実務実習

令和3年度第Ⅱ期薬学生実務実習報告…………… 西坂 順 ( 8 )

令和3年度第Ⅱ期実務実習薬学生生からの体験記・感想…………… ( 9 )

糸洲玲亜・安室鈴奈・嘉数星香・仲嶺真由・兼城萌花

第70回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップに参加して…………… 金城由美子 ( 12 )

## 啓発・普及活動

未来の産業人材育成事業「職業人講話」…………… 大城喜仁 ( 13 )

## 県民の皆様へ

あまくま薬立つ情報…………… ( 14 )

## D I

薬事情報おきなわ No. 266…………… 薬事情報センター ( 15 )

## リレー随筆

家の守神…………… 平良博文 ( 29 )

## 薬草学

身近な薬草を知ろう 第51回 ウラジロタラノキ…………… 狩俣イソ ( 30 )

## 薬連だより

政幸だより～第一次公認をいただきました～“大変”は大きく変わるチャンス！～… 神谷まさゆき ( 32 )

オレンジ日記 ～令和3年版厚生労働白書～自宅療養を経験して～…………… 本田顕子 ( 34 )

国会レポート ～改正薬機法の施行～令和4年度予算概算要求～…………… 藤井基之 ( 35 )

## 日薬通達

令和2年度医薬品販売制度実態把握調査結果について…………… ( 36 )

## 理事会

令和3年度第2回理事会議事概要…………… ( 49 )

令和3年度第3回理事会議事概要…………… ( 55 )

令和3年度第4回臨時理事会議事概要…………… ( 61 )

令和3年度第5回理事会議事概要…………… ( 63 )

## ふれいくたいむ

孫とコロナ…………… 仲宗根繁 ( 70 )

## 転載記事

県内初の地域連携薬局 すこやかホールディングス…………… ( 70 )

「琉球大薬学部の新設」実現へ強い決意…………… ( 71 )

落ち穂「薬剤師の仕事」「病院の薬剤師は?」「キャンパスライフ」「薬剤師の“あるある”」… 安村慶子 ( 72 )

沖縄県難病相談支援センター 難病情報誌「アンビシヤス」連載記事…………… 吉田典子 ( 74 )

## 会務報告

令和3年6月～8月分…………… ( 76 )

沖縄県薬剤師連盟会務報告(令和3年6月～8月分)…………… ( 78 )

## 会員作品

誌上ギャラリー(裏表紙)について…………… ( 80 )

## 編集後記

…………… ( 80 )

## お知らせ

会報原稿募集のご案内…………… 広報委員会 ( 6 )

地区・部会からの原稿をお寄せ下さい！…………… ( 12 )

県薬が会員に販売している印刷物等…………… ( 48 )

会員にかかる弔事に関する薬剤師会への連絡について…………… ( 54 )

沖縄県薬剤師会Facebookをご覧ください！…………… ( 62 )

沖縄県薬剤師連盟Facebookをご覧ください！…………… ( 69 )

ACCP 2022 in Nagoya (2022年2月11日～13日)…………… ( 79 )

## 薬剤師綱領

一薬剤師は国から付託された資格に基き、  
医薬品の製造、調剤供給において、その固有  
の任務を遂行することにより、医薬水準の向  
上に資することを本領とする

一薬剤師は広く薬事衛生をつかさどる専門職  
としてその職能を発揮し国民の健康増進に  
寄与する社会的責務を担う

一薬剤師はその業務が人の生命健康にかかわる  
ことに深く思いを致し、絶えず薬学、医学の  
成果を吸収して人類の福祉に貢献するよう  
努める

日本薬剤師会

日本薬剤師会 昭和48年10月10日制定

会員 太田節子書

### 沖縄県薬剤師会職員紹介

薬事情報センター長と試験検査センター長が誕生！



左から、薬事情報センター長に就任した吉田典子氏、前濱朋子会長、試験検査センター長に就任した小泉宝之氏

## 災害対策

# 石垣島での新型コロナワクチン接種における薬剤師業務

派遣期間：2021年6月25日（金）～27日（日）

派遣医療人：医師3名、看護師5名、薬剤師1名

### 6/25（金）

9:00発 石垣行き飛行機

石垣島行きの航空券などは全て沖縄県医師会の事務局に手配していただいた。朝9時に今回の一行が乗り込む石垣行きの搭乗口で待ち合わせ。コロナ禍に入り約1年半ぶりのフライトと、30年ぶりの石垣島入りに少し興奮。石垣島空港到着後は市の職員さんのお迎えで、そのままワクチン接種会場である石垣市総合体育館へ向かう。那覇の混雑した道路とは異なり、幹線道路を走る車はゆったりと車間距離をとっているし、軽トラックはのんびり走っている。車窓から見える山や川など自然がいっぱいの風景に、故郷である宮古島の記憶が重なる。また、気のせいかな、街路樹から聞こえるセミの鳴き声が大きく感じた。

11:30 石垣市総合体育館

会場到着後、職員の方に接種場所の体育館の中を案内してもらおう。その後、昼食をとって午後の接種の準備。今回のワクチンはファイザー製「コミナティ筋注」。午後の部開始は午後2時からだが、1時間前には保健師さんと地域の看護師さんたちが出勤されて、接種を開始するまでの間、注射器の組み立てや生食での希釈・ミキシングなどを手伝ってくれた。保健師さんは、もともと看護師経験がある方がほとんどで、テキパキと準備を手伝ってくれた。午後2時の開場後は、ワクチン充填のメンバーは薬剤師を含む3名体制。今回が集団接種初日である私は、ポンコツ薬剤師で申し訳ありませんと平謝りしながら業務を遂行する。

今回の接種予定者は3週前に1回目接種を打った高齢者の方たちと、1回目接種のケー

常務理事

西川 裕



スワーカーの方たちとのこと。初日は午後からのみで700名、土日は合わせて2,700名ぐらい予約が入っており、過去最高になるとの予告に不安でいっぱい。また、注射器はデッドスペースが多いタイプ。通常、この注射器を使用する場合は、1アンプルから5本充填するのが一般的なはずだが、石垣ではワクチンの節約のためにも6本充填するのが一般的とのこと。少しでも多くの方々にワクチンを接種したいという姿勢を感じ取れた一面でもあった。

16:30 初日日程終了

ワクチンは通常予約制だが、当日予約していた方の中から少しキャンセルがあり、最終的に金曜日は668名が接種を終えて業務は終了。接種会場は午後5時までとのことだが、一緒に充填作業を行っていた保健師さんたちは、会場での業務が終了しても翌日の準備があるとのこと。石垣島は、高齢者のワクチン接種が6月末で終了になるという。こんなにスムーズに接種が進んでいるのは、縁の下で支えている地域の保健師さんたちのおかげだと強く感じた。

### 6/26（土）

8:15 2日目会場入

緊急事態宣言下、懇親会どころか周辺の飲食店もまともに営業していなかったおかげで、十分にホテルで休息がとれて2日目を迎

える。当初の集合時間より45分前に会場入りするも、保健師さんたちは既に全員が集合していた。本日は、過去最高の予約数であるとのこと。前倒しで準備にかかるが、5人の医師と5人の看護師体制でワクチン接種が始まれば、あっという間に充填したシリンジの山は消えていく。幸い2日目に使用したのはデッドスペースが少なく、1バイアルから7本充填できるタイプのシリンジ。接種のスピードに間に合わせるため、無心で「0.3mlのワクチンに気泡が入らないように正確に充填していく」がエンドレスに続いていく。

#### 15:30 接種後の体調観察で薬剤師の職能発揮

本日も予約している人数分の9割程度の充填が終了し、残りは受付状況を見ながら適宜充填していくということになったため、午後3時30分頃ろから約1時間自由な時間ができた。その時間は接種後の待機場所で体調観察中の方たちにワクチンの副反応などについて説明していく。沖縄県新型コロナウイルスワクチン専門相談コールセンターで相談業務の経験もあったため、よくある副反応やその経過、対応方法などを説明する。接種後の待機場所では、他に看護師さんも配置されていたが、体調の観察が主な役割であったため、副反応の説明やその時の対応についての指導ができたのは接種後の不安解消に少しでも役に立ったのではないかと感じた。

#### 17:00 2日目終了

受付した方全員分のワクチン充填も終了し、帰宅指示が出て職員の運転してくれるバスでホテルに。道中、どのレーンの流れが悪かったとか、迷走神経反射で体調を崩した人の対応や、その時、接種会場の流れが大変だったなどと軽く反省会。薬剤師はほとんどの時間を別室でワクチン充填作業をしているため、会場の雰囲気を感じることが難しかったが、医師や看護師の話から会場はかなり混乱していたのだと実感した。

### 6/27 (土)

#### 8:15 最終日スタート

3日目になり、自分自身としてはかなり業務のコツをつかんできたと感じてきたが、本日は充填のスタッフは少なめの配置。(ポンコツ薬剤師も3日あれば成長すると見込んで?) 前日同様に接種のスピードに間に合わせるため、「0.3mlのワクチンを気泡など入らないように正確に充填していく」がスタートする。

この日は途中から、デッドスペースが多く、組み立て作業も必要なタイプのシリンジを使ったため、前日よりスムーズに準備ができない。また、シリンジが変更(7本充填できるタイプから、6本充填できるタイプ)になったため、朝準備していたバイアルでは予約人数分足りないということが発覚し、途中で施設から冷凍してあるワクチンを取りに行くなどといったハプニングもあった。早めに気づいて対応したため、幸いワクチン接種の流れに影響はなかったが、準備する大切さを痛感した。また、大規模接種会場ではメンバーの入れ替わりが激しく、複数名でワクチンやシリンジ・注射針の在庫を管理していく難しさを感じた。

#### 17:00 最終日終了

3日目は、充填作業で手一杯であったため体調観察などを実施できなかった。

あっという間の3日間だったが、充填作業中に保健師さんたちから様々な話を聞くことができ楽しかった。石垣島のこと、保健師さんのこと、救急医療のこと、離島における看護師さんの研修体制のこと、また、薬剤師がワクチンの充填業務にかかわることなど、多岐にわたって話が聞けたのはとても刺激になった。

もし、またこのような機会があるなら、懇親会の時間を設けたり、少し観光の時間などもあって、ゆっくり石垣に滞在したいと感じた3日間であった。

20:30 那覇空港着

離島の空港はやっぱり違う。歩いて飛行機の駐機場まで行き、乗り込む飛行機はプロペラ機。その時点で不安いっぱいなのに、さらに那覇が悪天候のため、石垣島に引き返すとの追い打ちのようなアナウンス。だが実際、離陸してしまったら疲れがたまっていたのか、着陸まで爆睡。無事に那覇に帰れた安堵感に包まれ、2泊3日の石垣島でのワクチン接種の旅はこれにて終了。

【感想】

保健師さんより、薬剤師の指示が微妙に異なって困ることがあるとのことでした。

大規模接種会場では、業務に関わっている人がとても多く、統一感のある指針や情報発信が重要だと感じました。僕自身も、前の回に参加した方の作成した報告書がとても参考になったため、こういった報告を共有していくことが大事だと感じ、この報告書を書き上げました。



会報原稿募集のご案内

広報委員会



おきなわ薬剤師会報は皆様の会報です。広報委員会では、会員の皆様からの原稿や作品を多方面にわたり募集致します。活発な御投稿をお待ち致しておりますので、是非、御協力下さいますようお願い致します。

【会報表紙及びカット写真】

写真にタイトルを付けて奮ってご応募願います。写真の採否、掲載月については広報委員会に一任頂きますのでご了承下さい。表紙写真はカラー、カットについては白黒印刷となります。

【会員からの意見箱】

皆様の質問、意見、主張を掲載します（薬剤師会活動や社会に対する本音など何でも結構です）。日常業務の中での疑問、薬剤師会活動、賠償責任保険、医薬分業、一般薬販売等について質問を受け付けます。

- ・誌上匿名は可能です。
- ・回答者を指名されても結構です。

【寄稿コーナー】

勤務薬剤師としての立場から見られた日常業務、過去、現在の職場に対する長短所・要望等。若い先生方からの御意見、御投稿をお待ちしております。

同時にベテランの先生方からの店舗経営に関する事、開業顛末記等、今後の進路を決める若い先生方へのアドバイス等についても募集します。

【会員作品・趣味のコーナー】

会員からの作品・趣味等を随時募集しております（手記、随筆、紀行文、詩、短歌、俳句、川柳、写真、絵画、毛筆等の作品、スポーツ同好会や趣味の集い等の紹介や活動状況報告など何でも歓迎します）。

☆原稿送付先（会報に関する問い合わせ）

沖縄県薬剤師会事務局 大城まで

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川 218-10

TEL 098-963-8930

FAX 098-963-8932

e-mail: kouhou@okiyaku.or.jp

## 学術研修

## 医療薬学フォーラム2021 第29回クリニカルファーマシーシンポジウム

日時：令和3年7月24日（土）・25日（日）

会場：WEB開催



沖縄県病院薬剤師会長  
琉球大学病院薬剤部長 中村 克徳

医療薬学フォーラム2021第29回クリニカルファーマシーシンポジウムは、2021年7月24日・25日に無事開催されました。沖縄コンベンションセンターでの開催を事前予告しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大状況を鑑み、医療薬科学部会世話人会およびフォーラム実行委員会で慎重に検討を重ねた結果、WEB開催に変更しての開催となりました。薬学会会員の皆様、ご協力いただいております企業様に、多大なご迷惑とご不便をおかけしましたことを心より深くお詫び申し上げます。

開催初日である7月24日は、沖縄県に台風6号が直撃し、25日にも激しい風雨が続くという不運に見舞われたにもかかわらず、奇跡的にフォーラムを開催できましたのはWEB開催へ変更した怪我の功名でありました。特別講演1（中井清人 先生）、特別講演2（藤田次郎 先生）、教育講演（齋藤秀之 先生）、第43・44回佐藤記念国内賞受賞講演、第13・14回次世代を担う若手医療薬科学シンポジウム受賞講演、シンポジウム（16企画）、共催セミナー（8企画）、一般演題ポスター発表（163演題）を大きなトラブルも無く実施できましたのは、参加者の皆様の熱意の賜物だと思います。また、WEB開催の特性を生かした企画として、ZOOMのブレイクアウトルームの機能を利用したポスター発表での討論や、従来の優

秀ポスター賞に加え、アクセス数の多かったポスター演題には、実行委員会から優秀アクセス賞の表彰を行うなど、新たな試みも実施いたしました。

本フォーラムは、新型コロナウイルス感染症との共存およびその収束後の薬剤師のあるべき姿の再設定など、我が国の医療薬学の向上に大いに貢献する発表の機会になったと思います。お陰をもちまして、本フォーラムは2日間の合計で957名もの皆様にオンラインにてご参加いただき、盛会のうちに終了いたしました。沖縄県薬剤師会の参加支援もあり、全国の都道府県別参加者数の集計では、約20%（178名）が沖縄県からご参加いただきましたのも、特筆すべきことだと思います。

ご参加いただいた皆様、ご協力いただきました協賛各社様、関係者の皆様からのご支援のおかげと、実行委員一同心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



実務実習

令和3年度第Ⅱ期薬学生実務実習報告



薬学生実務実習受入委員会  
西坂 順

Ⅱ期の期間は5月24日から8月8日までで、13大学（第一薬科大学、福岡大学、崇城大学、九州保健福祉大学、立命館大学、武蔵野大学、大阪大谷大学、福山大学、安田女子大学、兵庫医療大学、神戸学院第大学、徳島文理大学、広島国際大学）から24名の学生を指導薬剤師22名（22薬局）で受け入れしました。

コロナ禍で実習自体が危ぶまれる中、実習生もワクチンを接種し何とか薬局で受け入れることが出来ました。外部実習等は自粛により一部開催できないこともありましたが、大規模接種会場でワクチン調整業務等の見学等、例年と違った実習を行うことができました。

最初は、ぎこちなく調剤、服薬指導していた学生が、終盤になると患者様に寄り添った態度や言葉で指導する姿をみる事ができ、「実習受け入れして良かった」と思いました。受け入れしていただいた薬局、指導薬剤師、他薬局スタッフに心より感謝申し上げます。

以下に、実習生の感想文と実習薬局、実習協力施設を掲載いたします。紙面をもってお礼に代えさせていただきます。ありがとうございました。

協力施設・委員会・団体 (以下、順不同・敬称略)

- ぼたん薬局    ○こくら虹薬局    ○ミドリ薬局美里店    ○そうごう薬局新赤十字前店
- 株式会社薬正堂（すこやか薬局グループ）    ○すこやか薬局のだけ店    ○すこやか薬局具志川店
- 会営薬局医療センター前    ○ヴァインドラッグ末吉店    ○ヴァインドラッグあがりはま店
- 沖縄東邦株式会社    ○株式会社ダイコー沖縄    ○株式会社琉薬    ○各地区薬剤師会
- 学校薬剤師部会    ○学校薬剤師の先生方

実務実習薬学生・受入薬局

氏名	大学	受入薬局	指導薬剤師
木實 力	第一薬科	あかみち薬局	江夏 恭範
大嶺 貴亮	第一薬科	クララ薬局ティエラ	宮本 直樹
穴倉 大助	第一薬科	レモン薬局	平田 崇
金城 清吾	福岡大学	まかび薬局	東 祐典
外間 暖	福岡大学	すこやか薬局牧港店	宮城 友寛
玉城 鈴子	崇城大学	とくりん薬局前田店	宇津野 宣仁
真喜屋 礼花	崇城大学	がじまる薬局	照屋 林一郎
安室 鈴奈	九州保健福祉大学	すこやか薬局新川店	比嘉 朋子
上原 健矢	九州保健福祉大学	こくら虹薬局	野村 久子
伊波 瞳	立命館大学	うさぎ薬局	川上 善久
仲嶺 真由	武蔵野大学	すこやか薬局あげだ店	仲間 聖
仲地 菜々子	武蔵野大学	すこやか薬局ライカム店	金谷 智尋
松尾 美紗稀	武蔵野大学	すこやか薬局ライカム店	金谷 智尋
山城 佑里香	武蔵野大学	なかのはし薬局	玉津 亜矢
比嘉 利苑	大阪大谷大学	ミドリ薬局美里店	玉城 武範
兼城 萌花	福山大学	すこやか薬局美里店	小田垣 勝世
糸洲 玲亜	安田女子大学	メイト平良川薬局	福地 健治
宮里 ひな子	兵庫医療大学	吉田薬局 ほんたがわ店	吉田 洋史
金城 由妃乃	神戸学院大学	とくりん薬局赤嶺駅前店	仲宗根 雅恵
湧上 愛	徳島文理大学	がじまる薬局	照屋 林一郎
嘉数 星香	徳島文理大学	そうごう薬局新赤十字前店	西川 裕
金城 詩音	徳島文理大学	ふく薬局名護店	西坂 順
金城 瑛	徳島文理大学	すこやか薬局沖赤店	玉村 澄恵
宮城 あみ	広島国際大学	病院前薬局	浅沼 健一

## 令和3年度第Ⅱ期実務実習薬学生からの体験記・感想

安田女子大学5年 糸洲 玲亜  
(メイト平良川薬局 実習 指導薬剤師 福地 健治)

11週間という期間の中で処方箋の受付から調剤や服薬指導など、学校では学べない実際の薬局業務を学ばせてくださったメイト平良川薬局の福地先生、事務の桑江さん、山田さん、外部実習にてお世話になった先生方に深く感謝申し上げます。

実習が始まる前の調剤薬局のイメージは処方箋に基づいて調剤業務をこなすことができればほとんど問題がないと思っていました。しかし、実際に薬局業務を体験するとそれだけではないことがすぐにわかりました。地域薬局の薬剤師として調剤業務だけではなく、食事や運動療法などの生活面でのアドバイスをすることや、患者さんの状態に合わせて一包化を行うこと、学校薬剤師業務や在宅医療、プライマリ・ケアを提供して地域の健康をサポートするといったことも重要なのだと気が付きました。実習が始まって最初のころは、処方箋を見ても薬の名前と処方日数しか見ておらず、素早く正確に調剤することにのみ意識が向いていました。しかし、大切なのはそ

れだけでなく、医師の処方意図を患者さんの背景を通して読み取ることなのだと思えることができました。服薬指導の際には患者さんとのコミュニケーションの取り方が難しいと感じました。しかし、同患者を継続的に担当させてもらうことにより、スムーズに話ができるようになり、治療経過のモニタリングや薬物治療の考察をすることができました。

今回の実習を通して、常に全体に意識を向けるようになりました。個々の薬を見るのではなく、処方全体、あるいは患者さんやその家族という人間全体を見る視点を持つことで、一人一人に合わせた指導ができるのだと学びました。患者さんや状況に合わせて指導の仕方を変えることで、信頼関係が生まれ、より良い医療が提供できるのだと思います。このことを、私が将来薬剤師として働いていくときにも大切にしたいです。この実習で学んだ経験を活かしてこれからも頑張りたいと思います。

九州保健福祉大学5年 安室 鈴奈  
(すこやか薬局 新川店 実習 指導薬剤師 比嘉 朋子)

5月下旬から薬局実習が始まり、あっという間に11週が過ぎました。実習が始まる前は「こんな私が現場に立てるのかな？」と不安でしたが、初日から温かく迎えていただき不安な気持ちはすぐになくなりました。

薬局実習では調剤業務をはじめ、様々な体験をさせてもらいました。中でも印象に残っているのは、コロナワクチンの職域接種における充填作業です。地域に携わる薬剤師として参加し、バイアルからワクチン充填等、見学をさせていただきました。新型コロナの影響で思い通りにいかないときもありましたがこのご時世だからこそ経験できたこともたくさんありました。服薬指導も3週目の半ば頃

から店舗のスタッフさんやその御家族さんに対して入らせていただき、それ以降多くの患者さんの服薬指導にも携わらせてもらいました。私は人と話すのが大好きなので服薬指導で緊張するということはありませんでしたが、必要な情報を手短かに聴取しなければならなかったためそこが難しかったです。

とても忙しい店舗だったのにも関わらず、私にいつも寄り添いたくさんのことを教えていただいた薬剤師の先生方、事務さんには感謝の気持ちでいっぱいです。今回の実習を通して学んだ事を将来生かせるように今後も頑張っていきたいと思っております。

徳島文理大学5年 嘉数 星香

(そうごう薬局 新赤十字前店 実習 指導薬剤師 西川 裕)

11週間の実習を通して、薬局での薬剤師の仕事内容や役割を学ぶことができた。

調剤の中でもピッキング作業では、医薬品のバーコードを読み取りミスを防ぐ機器が導入されており、これを用いることで人と二重でチェックができるため、ピッキングミスを大幅に減らすことができとても便利だと感じた。様々な機器が取り入れられていることで、ミスを減らし効率的に業務ができるような工夫がされていることがわかった。散剤の分包や一包化など他の調剤業務を行う際には、データと処方箋が一致しているかの確認や計算をしたり、どの作業をどんな流れで取り組むのかを知ることができた。患者さんを待たせる時間が少しでも短くできるように素早くかつ的確に調剤することが大切だということ学んだ。

服薬指導では、患者さんの症状や体調、検査結果を聞き、流れや接し方を学ぶことができた。話を親身になって聞き、医薬品についてわかりやすく説明を行うことで、相手に安

心感を与えそれが信頼関係にも繋がってくると感じた。その為には患者さんから話を引き出すコミュニケーション能力が必要不可欠であるということ改めて感じた。他店舗の見学やドラッグストアなどの外部実習にも参加することで、薬局と言っても、近くの病院に合わせて置いている医薬品の数、種類も大幅に違いがあるということがわかった。ドラッグストアで働くには色々な知識が必要で、症状をきちんと聞いてその方に合った薬を勧めるため、調剤薬局とはまた違ったやりがいがあると感じた。この他にも学校薬剤師やコロナワクチンの充填、漢方薬局といった色々な場所で薬剤師が働く様子を見て、それぞれ異なる業務、役割があることを知った。実際に自分の目で見て経験をするすることで、詳しい業務内容や役割を学ぶことができた。個人的には漢方に興味があるため、漢方薬局でも実習できたことで、自分のやりたいことのイメージがついた為とても貴重な経験をする事ができたと感じた。

武蔵野大学5年 仲嶺 真由

(すこやか薬局 あげだ店 実習 指導薬剤師 仲間 聖)

11週間、すこやか薬局あげだ店で実習させていただきました。薬局には初めて見る機器が多く大学で実践した基本的な調剤のイメージと違って調剤の流れが迅速でした。そのため、散剤などを調剤できる機会が少ないのではないかと感じましたが、実際は調剤業務を効率化することで患者対応へ時間を割くことが可能になり、対物業務から対人業務へ移行していることを学びました。

小児や慢性疾患の患者さんの服薬指導では、大学で受講した内容とは違い、患者さんによって確認・説明事項が変わることや薬歴の記載について学ぶことができた反面、投薬を行う度に病態や薬の知識が不十分であると実感させられました。服薬フォローアップやトレーシングレポートの作成を通して、患者さんとのコミュニケーションだけでなく書面による情報提供の難しさや、薬を渡した後まで薬剤師がフォローを行っていると感じました。さらに、処方箋アプリや車投薬、散剤の

予製などで感染対策や待ち時間が減るような工夫が行われていることや、問い合わせに対する患者対応などを間近で見ることができ、意義深い経験となりました。

漢方や薬局製剤、学校薬剤師についての外部実習に参加し、より薬剤師の業務について学ぶことができましたが、台風で在宅医療の実習が中止となったことが心残りです。また、すこやか薬局の社内研修にも参加させていただき、小児や高血圧、喘息、妊婦と授乳婦、セルフメディケーション、EBMなどについて学ぶことができました。疾患や薬の知識だけでなく、実際にロールプレイを行うことで、薬剤師の実践的な部分を学べる貴重な研修となりました。

沖縄での就職を考えている私にとって、今回のふるさと実習はとても有意義で勉強に対する意欲が掻き立てられました。薬局実習で学んだことを活かして病院実習でも頑張りたいと思います。

福山大学5年 兼城 萌花  
(すこやか薬局 美里店 実習 指導薬剤師 小田垣 勝世)

コロナ禍で大変な状況にもかかわらず、実習を実施していただき本当にありがとうございました。今回の実務実習では、実際に患者さんと接することで、「今の自分に何が出来て、何が出来ないのか」という事が改めて解りました。皆様にはお忙しい毎日にもかかわらずご親切な指導をして頂きましたこと心より感謝申し上げます。

今後は薬局実習で学んだこと、皆様の貴重なアドバイスなどを国家試験の勉強に活かし、立派な薬剤師になりたいと思います。本当に大変お世話になり、ありがとうございました。



オリエンテーション



ワクチン充填体験



令和3年度第Ⅱ期実務実習薬学生記念撮影

## 実務実習

### 第70回認定実務実習指導薬剤師 養成ワークショップに参加して

すこやか薬局 野嵩店  
金城 由美子



去る6月12、13日の2日間、認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップに参加しました。福岡県薬剤師会事務局の下、新型コロナウイルス感染状況からオンライン開催となりました。

今回は2年ぶりの開催、オンラインでの研修、使い慣れないアプリ（zoom/miro）を利用しての討論という事も相まって緊張感が高まりました。オンライン開催に先立ち資料が郵送されてきました。その後アプリの接続テスト・使用方法の確認のための事前説明会が行われ、緊急時対応の説明も受けましたが、機械音痴な私が皆さんに迷惑をかけるのではないかと不安な気持ちを抱えて当日を迎えました。

参加者は九州・山口各県から大学・病院・調剤薬局など様々な職種から計24人集まりました。討論は6セッションで6人構成の4グループに分かれて行いました。グループメンバーは地域・年齢・職種・性別など偏りなく構成されていました。司会・書記・発表の役割を各自1回ずつ担いました。セッション毎にzoomの全体部屋で説明を受けた後、各グループに分化されたzoomの小部屋でmiroやパワーポイント・エクセル等を活用して討論、その後全体部屋で各グループの発表・全体討議という流れでした。

コンセンサスゲームで緊張をほぐした後、

薬学教育の問題点や学習成果基盤型教育について討論を重ねました。2日間に渡り過密スケジュールでしたが、事務局や関係者の方々のおかげで計画通り遂行する事が出来ました。徹底されたタイムスケジュール管理を見習いたいと思いました。Zoomの小部屋ではグループメンバーと談笑を交えながらの討論や、タスクフォースチームの薬剤師会や大学の方々から討論に関するご意見やアプリ操作方法をサポートして頂いたので、円滑な進捗かつ会場内で行っているかのような臨場感を覚えました。メンバーに恵まれて活発に自由に討論出来ました。

参加者が薬剤師の育成について真剣に考えて討論され、また県外や多職種の方々と情報交換を行う事が出来ていい刺激となり、大変有意義なワークショップでした。学習成果基盤型教育における目標～評価～方略～学習に有効な手法～問題点への対応の一連の流れを把握出来たので、通常業務の中で取り入れながら実践的な理解を深めていきたいと思います。

現在、手続きを経て認定実務実習指導薬剤師となり、ようやくスタート地点に立てました。学生達にとっても「有意義だった」と実感してもらえるよう、今回のワークショップを振り返りながら正しく振舞えるよう、努める所存です。

#### お知らせ

#### 地区・部会からの原稿をお寄せ下さい！

ぜひ“おきなわ薬剤師会報”へ地区薬剤師会、部会の活動・状況報告等を投稿して下さい。活動報告以外の情報も歓迎します！

啓発・普及活動

未来の産業人材育成事業「職業人講話」

日時：令和3年6月30日（水）13:45～14:30

実施校：うるま市立彩橋小学校 小学5, 6年生 34名

沖縄県の「未来の産業人材育成事業」は、沖縄の産業界の未来を担う子ども達に、県内の主たる産業の業界理解を促し、早期に興味関心を育て、雇用に課題を抱える産業分野等に人材の輩出を図ることを目的とする事業である。沖縄県は本事業を一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローに委託し実施している。

本事業の一環として実施する出前講座では、沖縄県内の各産業団体等より紹介された職業人を小中学校へ派遣し、児童生徒に産業の魅力等を伝えている。

今回は、うるま市立彩橋小学校の小学5, 6年生、34名を対象に、医療産業分野から薬剤師の職業紹介をしてほしいと本会に依頼があり、上原卓朗理事を講師として派遣した。

(文：事務局 大城喜仁)



講師：上原 卓朗 理事

■テーマ：「薬剤師のお仕事」

- ・ 自己紹介
- ・ 医療業界での薬剤師の役割
- ・ 薬剤師になるには
- ・ 薬剤師のお仕事の説明等

小学生の目線に合った内容で写真やイラスト等を活用し、イメージし易く工夫していた。

■事前に上がった質問：

- ・ 仕事で失敗したことはありますか？
- ・ 仕事のやりがいは何ですか？
- ・ 今までどれくらいの人を助けましたか？
- ・ 薬をモルモットや小動物で試したりしているのですか？
- ・ いつもどんな心構えでお仕事をしているのですか？
- ・ 薬の種類はどれくらいあるのですか？
- ・ 薬剤師になるためにはどんな学校に通ったらいいのですか？
- ・ 薬剤師の仕事で一番注意していることは何ですか？
- ・ 薬剤師のお仕事は大変なイメージですが実際はどうですか？
- ・ 大麻や麻薬はお薬として使われていることを聞いたことがあるのですが、本当に使われているのですか？

■当日の質問

- ・ 甘い薬はありますか？
- ・ 未来はどんな味の薬が作られると思いますか？ 等

## 県民の皆様へ

薬剤師会をご活用ください！

やくたっ  
薬達ちゃーより

## あまくま<sup>やくだ</sup>薬立つ情報

### ➤ 健康とおくすり相談会

健康とおくすり相談会は、県内各地（離島も含む）の公共の施設や広場、デパート、ショッピングセンターにおいて、毎月開催！薬剤師がアドバイザーとして、直接、お薬や健康について無料で相談に応じています。また、相談会場では体成分測定機や動脈硬化度チェックなどの機器も備え、皆様の健康維持に役立つように取り組んでいます。（会場によっては、測定機器の内容が変わることがあります。）

開催日時や会場、相談会内容などについて、お気軽にお問い合わせください。

電話 098-963-8930

### ➤ おくすり相談室

県民の皆様からのお薬に関する疑問、質問にお答えしています。お気軽にご相談ください。（薬局・薬店で販売されているお薬や調剤されたお薬についてのご相談など）

電話 098-963-8935

### ➤ 試験検査センター

試験検査センターでは、薬事法施行規則第12条第1項に関する試験検査機関の登録機関として、医薬品等の検査を行っています。

薬局で調剤されたお薬について検査を行いたい時にご相談をお受けします。（検査の際は、調剤した薬局やその他の機関への協力を仰ぐことがあります。）

なお、当センター施設設備では対応が難しい場合がありますのでご了承下さい。

電話 098-963-8934

e-mail [siken@okiyaku.or.jp](mailto:siken@okiyaku.or.jp)

### ➤ 薬局情報・その他

沖縄県薬剤師会から県内の「薬局マップ」が得られます。禁煙サポート薬局や訪問服薬指導実施（在宅支援）薬局などの薬局情報もお知らせします。ぜひ、あなたの「かかりつけ薬局」をおもちになってください。（詳細は沖縄県薬剤師会ホームページを閲覧ください。）

沖縄県薬剤師会ホームページでは、「沖縄の薬草」や「サプリメント」などの情報も随時アップ  
<ホームページアドレス <http://www.okiyaku.or.jp>>

# 薬事情報おきなわ No.266

2021年8-9-10月号 : Vol.36 No.3

薬事情報センター TEL : 098-963-8931

FAX : 098-963-8937

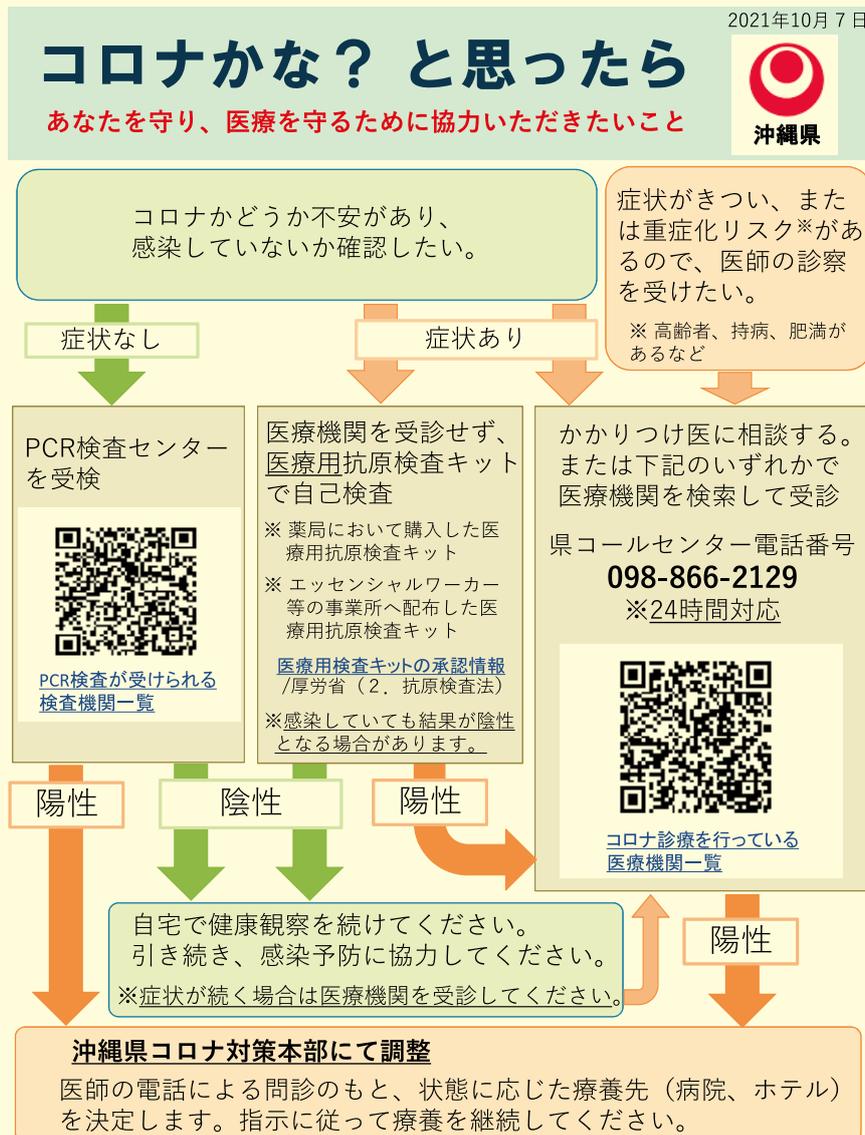
## 薬価基準追補収載品目

### ●新医薬品 2021年8月12日付

区分	販売名 ( )内は識別コードまたは製剤表示	規格単位	薬価	会社名	成分名:適応症・効能効果
内 用 薬	エプリスデイドライシロップ60mg	60mg1瓶	974,463.70	中外製薬	<b>リスジプラム</b> :脊髄性筋萎縮症治療剤(脊髄性筋萎縮症)(新有効成分)
	ベリキューボ錠2.5mg (2.5/VC)	2.5mg1錠	131.50	バイエル薬品	<b>ベルイシグアト</b> :慢性心不全治療剤/可溶性グアニル酸シクラーゼ(sGC)刺激剤(慢性心不全 ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る)(新有効成分)
	ベリキューボ錠5mg (5/VC)	5mg1錠	230.40		
	ベリキューボ錠10mg (10/VC)	10mg1錠	403.80		
	ツイミーグ錠500mg (DS222)	500mg1錠	34.40	大日本住友製薬	<b>イヌグリミン塩酸塩</b> :糖尿病用剤(2型糖尿病)(新有効成分)
	タズベリック錠200mg (EZM 200)	200mg1錠	3,004.60	エーザイ	<b>タゼメトスタット臭化水素酸塩</b> :抗悪性腫瘍剤(EZH2阻害剤)(再発又は難治性のEZH2遺伝子変異陽性の濾胞性リンパ腫(標準的な治療が困難な場合に限る))(新有効成分)
	ハイヤスタ錠10mg (HBI 10)	10mg1錠	2,023.50	Huya Japan	<b>ツジジノスタット</b> :抗悪性腫瘍剤 ヒストン脱アセチル化酵素(HDAC)阻害剤(再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫)(新有効成分)
注 射 薬	アジョビ皮下注225mgシリンジ	225mg1.5mL1筒	41,356	大塚製薬	<b>フレマネズマブ(遺伝子組換え)</b> :ヒト抗CGRPモノクローナル抗体製剤(片頭痛発作の発症抑制)(新有効成分)
	アイモビーグ皮下注70mgペン	70mg1mL1キット	41,356	アムジェン	<b>エレヌマブ(遺伝子組換え)</b> :ヒト抗CGRP受容体モノクローナル抗体製剤(片頭痛発作の発症抑制)(新有効成分)
	レバスティブ皮下注用3.8mg	3.8mg1瓶 (溶解液付)	79,302	武田薬品工業	<b>テデュグルチド(遺伝子組換え)</b> :GLP-2アナログ製剤(短腸症候群)(新有効成分)
	ライザケア輸液	1L1袋	1,180	富士フィルム 富山化学	<b>L-リシン塩酸塩/L-アルギニン塩酸塩</b> :アミノ酸輸液(ルテチウムオキソドトロオチド( <sup>177</sup> Lu)による腎被曝の低減)(新医療用配合剤)
	ギボラーリ皮下注189mg	189mg1mL1瓶	5,006,201	Alnylam Japan	<b>ギボシランナトリウム</b> :急性肝性ポルフィリン症治療薬(急性肝性ポルフィリン症)(新有効成分)
	ウバシタ静注透析用25μgシリンジ	25μg1mL1筒	976	三和化学研究 所	<b>ウバシカルセトナトリウム水和物</b> :カルシウム受容体作動薬(血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症)(新有効成分含有医薬品)
	ウバシタ静注透析用50μgシリンジ	50μg1mL1筒	1,392		
	ウバシタ静注透析用100μgシリンジ	100μg1mL1筒	2,007		
	ウバシタ静注透析用150μgシリンジ	150μg1mL1筒	2,494		
	ウバシタ静注透析用200μgシリンジ	200μg1mL1筒	2,914		
ウバシタ静注透析用250μgシリンジ	250μg1mL1筒	3,291			
ウバシタ静注透析用300μgシリンジ	300μg1mL1筒	3,635			

区分	販売名 ( )内は識別コードまたは製剤表示	規格単位	薬価	会社名	成分名・適応症・効能効果
注射薬	ルタテラ静注	7.4GBq25mL1瓶	2,648,153	富士フイルム 富山化学	ルテチウムオキソドトロチド( <sup>177</sup> Lu):放射性医薬品/ペプチド受容体放射性核種療法剤(ソマトスタチン受容体陽性の神経内分泌腫瘍)(新有効成分)
	ユニツキシム点滴静注17.5mg/5mL	17.5mg5mL1瓶	1,365,888	大原薬品工業	ジヌツキシマブ(遺伝子組換え):抗悪性腫瘍剤 抗GD2モノクローナル抗体(大量化学療法後の神経芽腫)(新有効成分)
	レカルブリオ配合点滴静注用	(1.25g)1瓶	22,447	MSD	注射用レレバクタム水和物・イミペネム水和物・シラスタチンナトリウム:β-ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤(〈適応菌種〉本剤に感性の大腸菌、シロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、緑膿菌、アシネトバクター属ただし、カルバペネム系抗菌薬に耐性を示す菌株に限る(〈適応症〉各種感染症)(新有効成分、新医療用配合剤)
	ベクルリー点滴静注用100mg	100mg1瓶	63,342	ギリアド・サイ エンシズ	レムデシビル・注射用凍結乾燥製剤:抗ウイルス剤(SARA-CoV-2による感染症)(新有効成分)
	デリタクト注	1mL1瓶	1,431,918	第一三共	テセルバツレブ:遺伝子発現治療製品(悪性神経膠腫)(新再生医療等製品(希少疾病用再生医療等製品))

\* 識別記号の「@」は製薬会社のマークの代用としています。



沖縄県 (2021. 10. 7)



## Medical News

### ●70日後コロナ抗体量大幅減 2回目接種～藤田医大 (共同通信8月26日)

藤田医大は、米ファイザー製の新型コロナウイルスワクチン接種を受けた人で、2回目接種から約14日後と約70日後の抗体量を比較し、約4分の1まで減少していたとする調査結果を発表した。接種1回より2回の方が抗体量が増えたことも確認。20～70代の教職員209人の抗体量を測定した。

### ●入学志願者減少止まらず～私立薬大協21年度調査 (薬事日報9月6日)

日本私立薬科大学協会がまとめた2021年度の私立薬科大学（薬学部）の入学志願者数は7万3592人と、前年度に比べておよそ7500人減少し、7万人台前半まで落ち込んだ。募集数に対する入試倍率は6.5倍と前年度の7.3倍から大きく低下、前年より入試倍率が上がったのは10大学にとどまった一方、入試倍率が3倍を切った大学は16校あった。調査は、私立薬大協加盟60校を対象に実施された。

### ●経口ステロイドで留意点-対面診療の処方原則に～ 厚生省（薬事日報9月6日）

厚生労働省は8月31日付で、「新型コロナウイルス感染症診療の手引き」を改訂、急増する自宅・宿泊療養患者への新型コロナウイルス治療剤「デキサメタゾン」など経口ステロイド剤を投与する際の留意点を示した。対面診療による処方を原則とする一方、緊急性が高い場合は事前に処方するよう検討すべきとしている。

### ●薬局倒産、過去最多見通し—コロナ直撃で販売不振、 (薬事日報9月10日)

東京商工リサーチが公表した今年1～8月の調剤薬局の倒産件数は22件で過去最多となった。コロナ関連倒産は4件で、販売不振を原因とするものが多数を占めた。負債総額も約26億円で過去最大となり、年間倒産件数が30件を超える可能性もあると分析した。

### ●かぜ経験率がコロナ禍以前の4割以下にまで減少 (薬局新聞9月14日)

コロナ禍で消毒薬などの感染予防用品が記録的な拡大を遂げる一方、OTC薬市場では特にかぜ薬の落ち込みが顕著となっているが、インテージヘルスケアが先ごろ10～70歳の男女2563人に実施した「生活健康基礎

調査2021」において、かぜの経験率はコロナ以前と比べて4割以下まで減っているという実態が示された。

### ●後発医薬品の使用率減少する現場の実態表す～日本 薬剤師会（薬局新聞9月15日）

日本薬剤師会は医療保険委員会委員らを介して協力を得た166薬局を対象に「後発医薬品の供給状況に関するアンケート」を実施、結果の速報値を公表した。令和3年1月と7月の後発医薬品の使用率を比較した結果では、半数を超える50.6%（84薬局）で使用率が減少しているという実態が示されている。

### ●流通改善指針で改訂案-不当廉売の禁止追記～厚生省 (薬事日報9月27日)

厚生労働省は24日、「医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン」の改訂案を示した。改訂案では医薬品の価値を無視した過大な値引き交渉や不当廉売を禁止すると記載。医薬品供給に要する費用を著しく下回る対価で供給し、他の卸売業者の事業活動を困難にさせるおそれがある場合には、独占禁止法の不当廉売に該当する可能性があることを追記する。来年1月1日に改訂ガイドラインを適用する予定。

### ●適正販売が3年連続改善-濫用おそれの医薬品対応～ JACDS（薬事日報9月27日）

厚生労働省が公表した2020年度医薬品販売制度実態把握調査で、濫用のおそれのある医薬品への対応において適正な販売ができていないドラッグストア（店舗販売業）は73.4%となった。18年度調査結果では51.9%、19年度調査結果では69.1%であり、3年連続での改善となった。

### ●後発品割合低下に影響、9割-自主回収や出荷調整で ～NPhA調査（薬事日報9月27日）

日本保険薬局協会（NPhA）は、「後発品の自主回収や出荷調整への影響」と「地域連携薬局・専門医療機関連携薬局」に関する調査結果を公表した。それによると、後発品メーカーの相次ぐ自主回収や出荷調整が後発品調剤割合のマイナス要因としての影響については、「大きく影響している」との回答が半数を超え、「影響している」「やや影響している」も含めると9割強に達した。また、現在の後発品調剤割合を維持するための負担に関しても、「大きな負担」との回答が前回調査時の7倍以上に拡大した。調査は、7月29日から8月16日の期間にNPhA会員薬局の管理薬剤師が対象に、5232薬局から回答を得た。

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

# 医療 安全情報

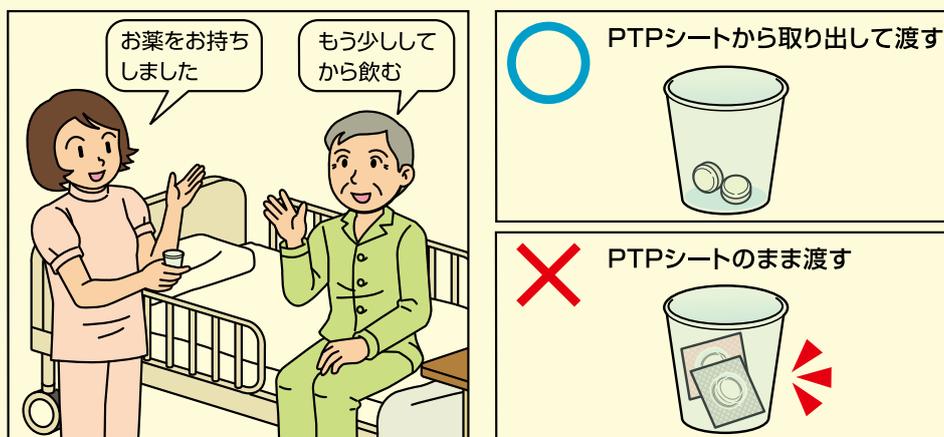
No.177 2021年8月

## PTPシートの誤飲（第3報）

医療安全情報No.57(2011年8月)および医療安全情報No.82(2013年9月)で、PTPシートを誤飲した事例を取り上げました。その後、類似の事例が52件報告されています。そのうち、32件は看護師がPTPシートのまま患者に渡した事例です(集計期間:2016年7月1日～2021年6月30日)。この情報は、第64回報告書「再発・類似事例の分析」で取り上げた内容をもとに作成しました。

**看護師が薬剤をPTPシートから取り出さずに渡し、患者が誤飲した事例が報告されています。**

### 事例のイメージ



- ◆ PTP(Press Through Package)シートは、薬剤をプラスチックやアルミ等で貼り合わせて包装したものです。
- ◆ 添付資料「お薬を服用される方へ」をご活用ください。

医療事故情報収集等事業

医療  
安全情報

No.177 2021年8月

## PTPシートの誤飲(第3報)

## 事例 1

看護師はイーケブラ錠と酸化マグネシウム錠を渡す際、患者から「薬はもう少ししてから飲む」と言われた。看護師は、薬剤をPTPシートから取り出して渡すことになっていたが、患者は70歳代で受け答えに問題がなかったため、PTPシートのまま容器に入れて渡した。10分後に訪室すると、患者は「シートごと飲んでしまった」と言った。X線・CT検査で食道にPTPシートを認め、上部消化管内視鏡で摘出した。

## 事例 2

患者は70歳代で認知機能の低下はなく、いつもは薬剤をPTPシートから取り出して内服していた。準夜帯看護師は、PTPシートのプロチゾラム錠と分包から取り出したニバジール錠を容器に入れて患者に渡した。患者は、容器にはPTPシートから取り出された薬剤が入っていると思い、服用した。翌朝、患者は「喉のあたりがチクチクする」と言った。X線・CT検査で食道にPTPシートを認め、上部消化管内視鏡で摘出した。

## 事例が発生した医療機関の取り組み

- ・切り離したPTPシートは誤飲の危険性があることを院内で周知する。
- ・看護師は、薬剤をPTPシートから取り出して患者に渡す。

上記は一例です。自施設に合った取り組みを検討してください。

## 取り組みのポイント

- ・PTPシートの誤飲は、年齢や認知機能にかかわらず発生しています。

(総合評価部会)

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、本事業の一環として総合評価部会委員の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。

本事業の趣旨等の詳細については、本事業ホームページをご覧ください。 <https://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。



公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル

電話：03-5217-0252(直通) FAX：03-5217-0253(直通)

<https://www.med-safe.jp/>

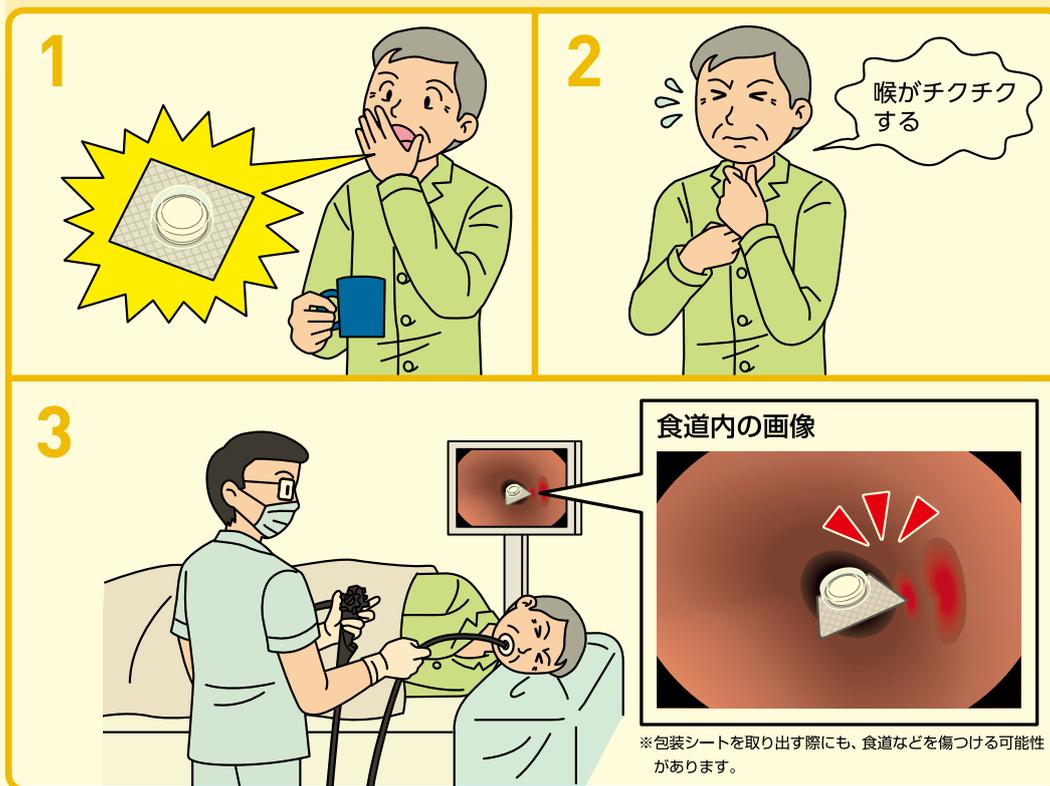
## お薬を服用される方へ

# 薬を飲むときは包装シートから取り出してください

## 薬を包装シートのまま飲むと 喉や食道などを傷つける危険性があります

### 【事例】

薬を包装シートから出さずに内服した。内視鏡で確認したところ食道に包装シートがあり、喉と食道に傷がついて出血していた。内視鏡を使って、包装シートを取り出した。



※この資料は、医療事故情報収集等事業において収集された事例をもとに作成されたものです。

※この資料の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この資料は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。



公益財団法人  
日本医療機能評価機構  
医療事故情報収集等事業

医療機関名



沖縄県薬剤師会・消費者くすり相談窓口  
「おくすり相談室」受付事例から  
消費者専用電話：098-963-8935

●医薬品一般●

[質問] ユベラカプセルはいつ飲んだ方がいいですか。また喉にひっつくので飲みづらいのですが。(女性)

[回答] ビタミンEは脂溶性のため吸収には食事が強く影響します。そのため、空腹時より食後の方が吸収が良いとされています。また、お薬が喉に引っ付くと炎症を起こしたりすることがあるため、服用前に水で口内を湿らせてから飲み込むといいでしょう。ビタミンE製剤には顆粒や錠剤やなどの剤型もあるので、飲みづらい場合には薬局でご相談ください。

[質問] 家族がコロナで入院していた。退院時にもらったリスペリドン1mgの袋に症状のある時と書いてある。病院は休みでどんな時に飲ませたらいいのかわからない。(男性)

[回答] リスペリドンというお薬はイライラなど不安感や緊張感、意欲の低下などの症状を改善します。用法については患者様自身に説明されている可能性もあります。不明な点については、明日主治医にご確認ください。

[質問] 80代。便秘薬をもらったが、便がでなかったらすぐに飲んででもいいの？(男性)

[回答] 便秘は、個人差も大きいのですが、通常3日以上でない状態、毎日排便があっても残っている感じがする状態をいいます。残便感や不快感がみられた時に服用するといいでしょ。

[質問] 5ヶ月の子供が39℃の熱を出しているの、アンヒバ坐薬を入れたが、3分後に便をしてしまった。白い塊はないが、どろどろしたものが出てきている。10分経って熱が38.3度に下がってきている。もう1個使った方がいいですか。(女性)

[回答] 熱が高いため坐薬がすぐに溶け出てしまったのかもしれませんが、ただ、熱が下がり始めているので、お薬が一部吸収されている可能性もあります。30分程様子を見て、熱が上がるようでしたら再度使用してください。赤ちゃんの坐薬使用の目安は38.5℃とされています。

●安全性情報●

[質問] ワーファリンを服用中。北海道の無農薬のトマトジュースを3日に1回主人と半分ずつ飲んでいる。大丈夫ですか。(女性)

[回答] ワーファリンを服用中は緑黄色野菜の量の制限がありますが、赤色のトマトのビタミンK量はごくわずかで、トマトジュースも問題ないとされています。ちなみに、伊藤園のトマトジュースのビタミンK含有量は1本あたり19μg以下、トマトは100gあたり4μgです。3日に1回コップ半分の量から考えてもお薬の効果に影響は殆どないものと考えます。

[質問] 2歳の子供が誤ってロキソプロフェン60mgを1錠の半分を食べてしまった。10分経ってないと思うが、吐いたものにお薬のピンクの色がついたものがあった。大丈夫ですか。(女性)

[回答] このお薬は通常血中濃度のピークが約30分後、6-7時間後には殆どのお薬が身体から抜けていきます。その間、お子さんの様子を見ていつもと違うような症状があれば医療機関を受診してください。ロキソプロフェン1錠以内の誤飲では症状がなければ経過観察でよいとされています。

参考：日本中毒情報センターデータベース

[質問] 9歳の子供(24kg)の傷が化膿してしまった。皮膚科からセフカペンピボキシル100mgを1日2回とフェキソフェナジン60mgを1日2回出された。飲んだ後から、だるさ、やる気が起きない、漫画を読んでいてもぼーっとしている。元気がない。食べる量も減った。調べたらフェキソフェナジンが大人量だとわかった。皮膚科は休みで、薬局からは通常量だと言われたが、昨日から飲んでない。量を確認したい。(女性)

[回答] フェキソフェナジンは通常の場合7-12歳では1回30mg、1日2回の用量となっていますが、症状により増量することもあります。現在、副作用と思われる症状が出ておりますので、一旦服用を中止された方がいいでしょう。主治医にはその旨連絡してください。

[質問] あざができたので、ワーファリンの量が最近3.5mgから2.5mgに減った。あざが出来るのは普通の事

だと言われたけど、本当ですか。(女性)

[回答] はい。ワーファリンを服用中の方は出血しやすくなることあるため、お話のようにちょっとぶつけただけであざができやすくなったり、鼻血や歯磨き時の出血が止まらないなどの症状が出ることもあります。治療中は症状をみながら用量を調整します。

### ●新型コロナウイルス感染症・ワクチン●

[質問] ファイザーのコロナワクチン接種の1週間後に手術する友人がいる。手術前にPCR検査をするが、陽性となることはないか。(男性)

[回答] 新型コロナウイルスワクチンは、ウイルスのタンパク質をつくるもとなる情報の一部を注射することで、ウイルスに対する免疫を作り出しています。ウイルス自体を体内に投与してはみませんので、接種をすることでPCR検査が陽性になることはありません。ただし、ワクチン接種前後にコロナウイルスに感染した場合には陽性と判定される可能性もあります。

参考：新型コロナウイルスワクチンQ&A(厚生労働省)

[質問] 1週間前にコロナワクチンを打った。背中のもてりもあり、体温37.1℃になったりする。水を飲むと、熱は下がり36.2℃になる。人との接触も全くないけど、感染してないか心配。コロナになったらどんな症状になりますか。(女性)

[回答] コロナ感染症の症状で見られる発熱等はワクチンの副反応でも見られます。ただし、咳などの呼吸器症状や嗅覚・味覚障害等はコロナ感染症に特徴的にみられる症状です。体調不良が続くようでしたらかかりつけの医師にご相談ください。

[質問] 心臓に疾患のある人は2回目のコロナワクチンは受けない方がいいのか。(男性)

[回答] 心臓病などの基礎疾患をお持ちの方は、新型コロナウイルスによる感染症が重症化する危険性が高くなるとされています。体内にウイルスが侵入すると、肺の炎症はもちろん心臓や血管にも影響を与えます。心臓や血管に負担が生じた場合、心臓が全身に必要な酸素を送るために、いつもより働く必要があり、病気が悪くなる可能性があります。コロナワクチンは1回だけだと効果が十分でない可能性があります。2回打つことでワクチンの効果をさらに高めることができます。

参考：新型コロナウイルスに関するQ&A(心臓病患者さん向け)日本循環器学会

[質問] アレルギー検査でダニとハウスダストによる鼻水と言われた。プレドニゾロン錠5mgを1日2回朝夕食後で4日間飲む予定。ネットで薬の注意を見たら、予防接種をしないこととあった。飲み終わった翌日にコロナワクチンを打つ予定だけど、大丈夫ですか。(女性)

[回答] ステロイド治療薬の長期服用患者者に対し、生ワクチンの接種はしないとの注意がありますが、コロナワクチンは不活化ワクチンの一種です。鼻水がひどいなど体調不良があれば接種を延期することもありますので、体調の管理に気をつけましょう。

[質問] 1週間前に1回目のコロナワクチンを接種した。今日から赤み、痒み、痛みが出てきた。モデルナアームですか。また、左の脇の下のリンパが腫れているが、どうすればいいですか。モデルナアームが起こっているのに2回目も同じ場所に打つんですか。(女性)

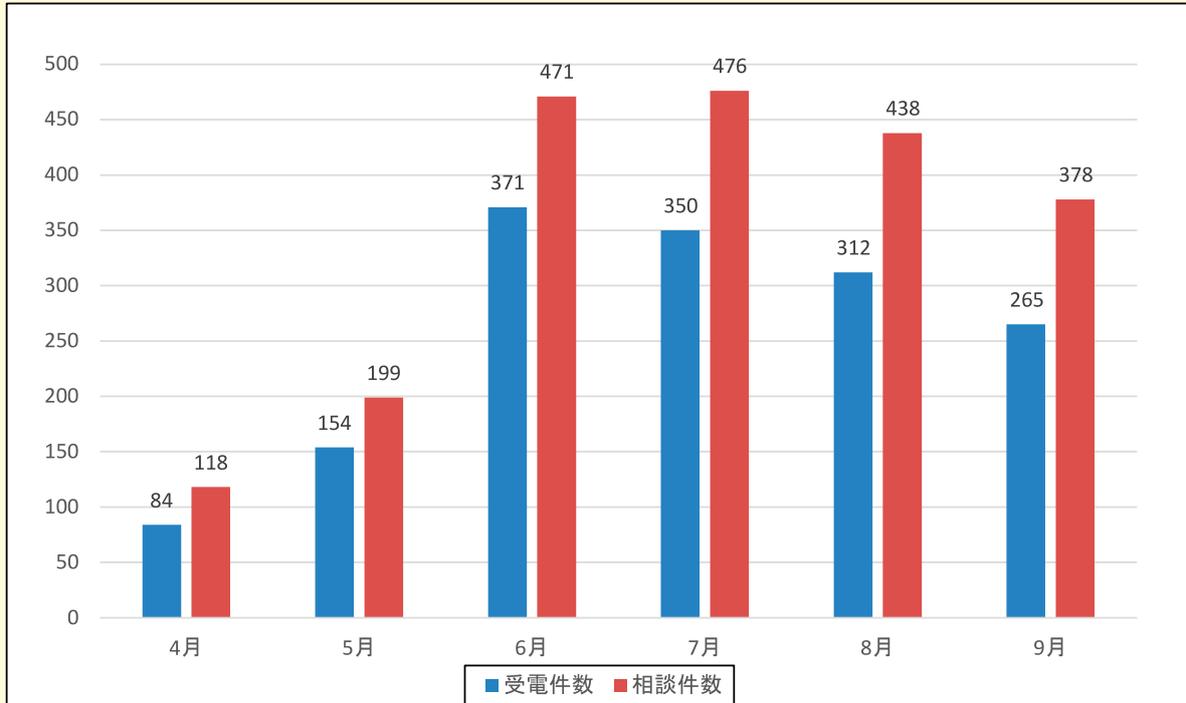
[回答] モデルナワクチン接種後、数日から1週間後くらい経ってから、接種した腕のかゆみや痛み、腫れや熱感、赤みが出てくることがあり、その症状がモデルナアームと呼ばれています。ほとんどが武田/モデルナ社のワクチンで報告されていますが、ファイザー社のワクチンでも稀に起こります。通常、数日で自然に治ると報告されています。1回目の接種後にこのような症状が出た場合でも、基本的には2回目の接種を受けてもよいとしています。患部がかゆい場合は冷やしたりすると、症状が軽くなります。痛み止めの内服やかゆみ止めの塗り薬も使用できますが、症状がひどい場合には病院を受診してください。当日の接種部位については、接種会場の医師にご相談ください。

[質問] コロナの事をよく知っている知人がイベルメクチンを飲めばワクチンを打たなくていいと言っている。アメリカでも品切れが続いているというが、取り寄せてくれるというのでお願いした。本当にワクチンを打たなくても大丈夫なのか。(女性)

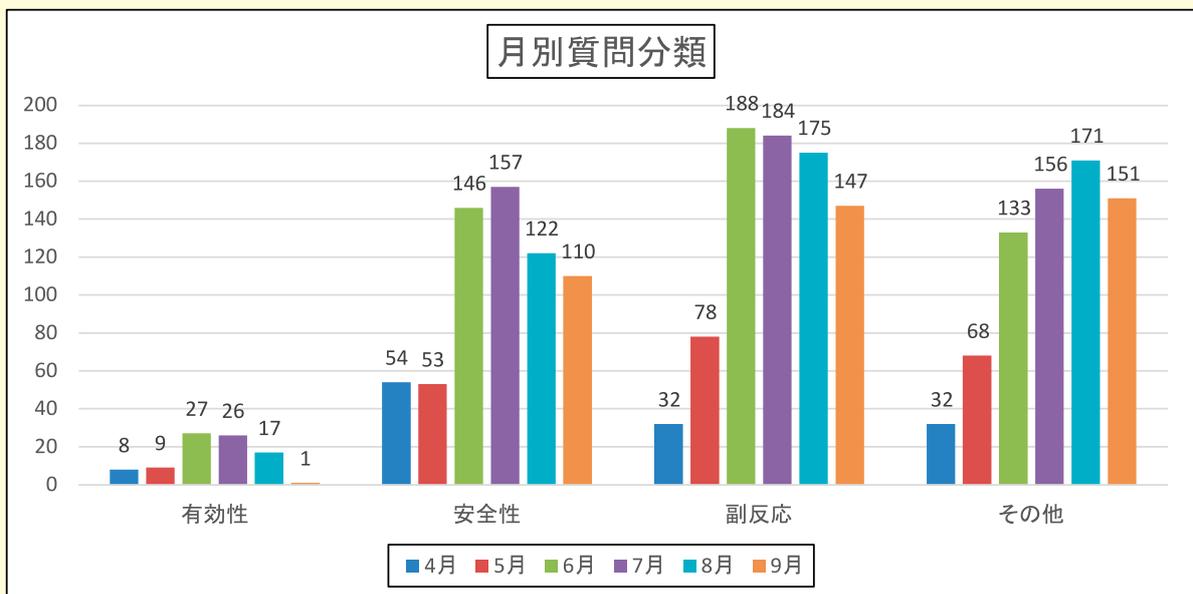
[回答] 現在国内ではイベルメクチンを含め新型コロナウイルスに対する治療薬の治験が行われています。イベルメクチンについては、米国で誤用や動物用製剤の使用等による副反応の発現などが問題となっており、また予防や治療法としては証明されていないと一般市民向けに注意喚起をしています。ワクチンは新型コロナウイルス感染症の発症予防の適応が認められ、重症化を予防する効果も期待されています。認可されていない医薬品の使用は、品質・有効性・安全性の確認がなされたものでないため、注意が必要です。

沖縄県新型コロナワクチン専門相談センター相談件数(2021年4月1日～9月26日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
受電件数	84	154	371	350	312	265	1536
相談件数	118	199	471	476	438	378	2080



	有効性	安全性	副反応	その他	計
4月	8	54	32	32	126
5月	9	53	78	68	208
6月	27	146	188	133	494
7月	26	157	184	156	523
8月	17	122	175	171	485
9月	1	110	147	151	409
計	88	642	804	711	2245
割合	3.9%	28.6%	35.8%	31.7%	100.0%



## 今月の特集・論文

\*薬事情報センターで購読している雑誌の中より文献情報を掲載しました。

### 【今月の特集】

- ◇medecina 58巻7号
  - \* “のど・はな・みみ”の内科学
- ◇medecina 58巻8号
  - \*ジェネラリスト・漢方-とっておきの漢方活用術
- ◇medecina 58巻9号
  - \*日常診療で内分泌疾患を見逃さない！
- ◇medecina 58巻10号
  - \*腎疾患-エキスパートへの質問で学ぶ診療のキホンと最新情報
- ◇エキスパートナース 37巻6号
  - \*シン・ねじ子のヒミツ手技【新型コロナワクチン・筋注手技編】
- ◇エキスパートナース 37巻7号
  - \*シン・ねじ子のヒミツ手技【新型コロナワクチン副反応編】
- ◇エキスパートナース 37巻8号
  - \*よく出会う多疾患併存患者（マルチモビディティ）をどうみてケアする？
- ◇エキスパートナース 37巻9号
  - \*気になる点を整理します！どう対処するのがよい？高齢者の服薬問題
- ◇きょうの健康 6月号
  - \*大腸がん
- ◇きょうの健康 7月号
  - \*肝臓を守る
- ◇きょうの健康 8月号
  - \*コロナ渦での認知症
- ◇きょうの健康 9月号
  - \*肩こり・痛み
- ◇月刊薬事 63巻7号（臨時増刊）
  - \*同種・同効薬の使い分け
- ◇月刊薬事 63巻8号
  - \*治療の質を高める！上手な栄養剤の選び方・使い方
- ◇月刊薬事 63巻9号
  - \*エキスパートが直伝！敗血症の薬学的管理最新版
- ◇月刊薬事 63巻10号（臨時増刊）
  - \*腎臓病薬物療法コンサルテーション
- ◇月刊薬事 63巻11号（臨時増刊）
  - \*見逃せない痛みと根拠がわかる 頭痛薬の使い方
- ◇月刊薬事 63巻12号
  - \*予防・治療・緩和ケアの最重要ポイントを押さえる 心不全治療アップデート
- ◇産科と婦人科 87巻7号
  - \*今月の臨床 専攻医必携！術中・術後トラブル対

- 処法 予期せぬ合併症で慌てないために
- ◇産科と婦人科 87巻8号
  - \*今月の臨床 エクスパートに聞く 耐性菌と院内感染——産婦人科医に必要な基礎知識
- ◇産科と婦人科 87巻9号
  - \*今月の臨床 産科手術を極める（1）——妊娠中の処置・手術
- ◇総合診療 31巻6号
  - \*この診断で決まり！ High Yieldな症候たち——見逃すな！キラリと光るその病歴&所見
- ◇総合診療 31巻7号
  - \*新時代の「在宅医療」——先進的プラクティスと最新テクノロジー
- ◇総合診療 31巻8号
  - \*メンタルヘルス時代の総合診療外来——精神科医にぶっちゃけ相談してみました。
- ◇総合診療 31巻9号
  - \*「検査」のニューノーマル2021——この検査はもう古い？あの新検査はやるべき？
- ◇調剤と情報 27巻8号
  - \*問診・患者対応スキルアップ
- ◇調剤と情報 27巻9号
  - \*脱水による不調を防ぐ！特に注意が必要な背景とは？
- ◇調剤と情報 27巻10号
  - \*「ニガテさん」のための薬物動態
- ◇調剤と情報 27巻11号
  - \*漢方ベースキャンプ！プライマリ・ケアでの使いどころを考える
- ◇調剤と情報 27巻12号
  - \*がんの専門薬剤師になる！患者ニーズに応える連携体制を整える
- ◇治療 103巻6号
  - \*プライマリ・ケア医が診る糖尿病・内分泌疾患
- ◇治療 103巻7号
  - \*マルチに攻める痛みの診療
- ◇治療 103巻8号
  - \*いつもの診療にプラスする家庭医療実践
- ◇治療 103巻9号
  - \*とことん極める！腎盂腎炎
- ◇日経ドラッグインフォメーション 284号
  - \*ここが変わった！小児の薬
- ◇日経ドラッグインフォメーション 285号
  - \*コロナ渦で光る在宅
- ◇日経ドラッグインフォメーション 286号
  - \*透析と薬 6つのギモン

- ◇日本医事新報 5065号
- \*新型コロナウイルス Q&A- 患者さんにはこう説明する
- ◇日本医事新報 5071号
- \*糖尿病患者をサルコペニア・フレイルにしないためのコツ
- ◇日本医事新報 5072号
- \*手術期の血糖管理
- ◇日本医事新報 5074号
- \*メトホルミンマニア
- ◇日本医事新報 5075号
- \*糖尿病緊急症 - 対応のためのいろは
- ◇日本医事新報 5076号
- \*尿路感染症の診かた治し方
- ◇薬局 72巻7号
- \*下部尿路症状
- ◇薬局 72巻8号
- \*片頭痛 - 病態の理解と薬物療法の最前線
- ◇薬局 72巻9号
- \*脱水症 - 体液管理の基礎と実践総まとめ

【今月の論文等】

■薬物療法■

- ▶耳鳴  
medecina 58 (7) p. 1044
- ▶尿管結石にタムスロシン 症状緩和と自然排石を期待  
日経ドラッグインフォメーション (284) p. PE001
- ▶発熱を繰り返す小児にH2 ブロッカーが処方された理由  
日経ドラッグインフォメーション (285) p. 047
- ▶反復する群発頭痛の予防に Ca 拮抗薬とステロイドを併用  
日経ドラッグインフォメーション (285) p. PE001
- ▶パセドウ病患者へのチアマゾール投与による甲状腺機能低下への対処は？  
日本医事新報 (5074) p.44
- ▶薬剤により生じる頭痛の治療  
月刊薬事 63 (11) p.73
- ▶薬剤の使用過多による頭痛の治療  
月刊薬事 63 (11) p.79

■新薬■

- ▶添付文書から RMP、審査報告書まで 新薬ななめ読み [8]  
ソグルーヤ®皮下注 5mg、10mg〔ソマブシタン（遺伝子組換え）〕  
月刊薬事 63 (8) p.177
- ▶添付文書から RMP、審査報告書まで 新薬ななめ読み [9]  
オルミエント®錠 4mg、2mg（バリシチニブ）  
月刊薬事 63 (9) p.153
- ▶添付文書から RMP、審査報告書まで 新薬ななめ読み [10]  
エドルミズ®錠 50mg（アナモレリン塩酸塩）  
月刊薬事 63 (11) p.152

- ▶添付文書から RMP、審査報告書まで 新薬ななめ読み [10]  
エムガルティ®皮下注 120mg オートインジェクター、120mg シリンジ〔ガルカネズマブ（遺伝子組換え）〕  
月刊薬事 63 (12) p.149

■安全性情報■

- ▶相互作用でよくみるセント・ジョーンズ・ワートって何？  
月刊薬事 63 (11) p.125
- ▶緑内障のアスリートに使用できない点眼薬  
日経ドラッグインフォメーション (286) p. PE043
- ▶SSRI 服用者で注意すべき NSAIDs 外用薬は？  
日経ドラッグインフォメーション (286) p. PE018

■産科・婦人科■

- ▶一步踏み込む 妊婦・授乳婦の服薬指導 妊娠に気付かずバレニクリンを服用していた女性  
日経ドラッグインフォメーション (284) p. PE034
- ▶一步踏み込む 妊婦・授乳婦の服薬指導 ソリフェナシン服用中に妊娠が判明した女性  
日経ドラッグインフォメーション (285) p. PE032
- ▶一步踏み込む 妊婦・授乳婦の服薬指導 イトラコナゾール服用中の挙児希望女性  
日経ドラッグインフォメーション (286) p. PE036

■漢方療法■

- ▶漢方薬の服用方法  
medecina 58 (8) p.1136
- ▶偽アルドステロン症 甘草に注意  
medecina 58 (8) p.1252
- ▶肝障害、間質性肺炎 黄芩に注意  
medecina 58 (8) p.1258

■新型コロナウイルス感染症関連■

- ▶COVID-19 に対する PCR 検査の感度の科学的根拠は？  
日本医事新報 (5074) p.45
- ▶新型コロナウイルスワクチンのアレルギー反応と若年者への接種  
日本医事新報 (5074) p.46
- ▶with COVID-19 時代に内視鏡検査を行う際、注意すべき点は？  
日本医事新報 (5075) p.4

■その他■

- ▶がん——がん化学療法や放射線療法時の栄養療法  
月刊薬事 63 (8) p.98
- ▶高齢者——サルコペニア、フレイル、コモビディティへの配慮も含め  
月刊薬事 63 (8) p.104
- ▶臨床ですぐに使える 薬学トリビア [41] エタノール消毒  
月刊薬事 63 (11) p.115
- ▶在宅における鎮痛治療 103 (7) p.838
- ▶多職種連携治療 103 (8) p.992

# 医薬雑誌ひろい読み

Medical Magazines Browsing

## 高齢者の咳嗽診療

### 新薬と臨牀 8月号

咳嗽は持続期間により3週間未満の急性咳嗽、3週間以上8週間未満の遅延性咳嗽、8週間以上の慢性咳嗽に分類する。検査・診断のフローチャートとしては急性咳嗽、遅延性咳嗽及び慢性咳嗽を一緒にしたもの2種類に分かれる。高齢者においては、咳反射の減弱が誤嚥性肺炎の要因となる事より、それを検査することも考える必要も出てくる。検査する方法にはカプサイシン咳感受性検査がある。健常者で咳嗽が誘発されるカプサイシン濃度で咳嗽が出なければ、咳嗽反射低下と診断できる。誤嚥性肺炎の発症に直結する脳血管障害の診断には頭部CT、MRIが必要になる。慢性咳嗽の主要な原因疾患の特異的治療薬及び、原因疾患によらない非特異的な治療薬を用いる。対象の大多数は喘息・COPDである。乾性咳嗽に対する非特異的治療薬は、咳反射を抑制する直接的治療薬（中枢性鎮咳薬と知覚神経に作用）と間接的治療薬（抗炎症薬、気管支拡張薬など）に分類される。

東邦大学大学院医学研究科 海老原 悟  
杏林大学医学部 高齢医学教室 海老原 孝枝

## 巨峰の窒息解除後の呼吸障害

### 総合診療 8月号

CASE：5歳男児。巨峰をのどに詰まらせ、排出できず、顔色不良になり暴れだし転倒、再度自分で口を手を入れ取り出すことができた。数秒間の意識消失を認めた。回復後、血性痰あり、頻回の咳嗽と呼吸苦が出現し救急搬送された。

解説：窒息解除後に急激に出現した呼吸障害と画像所見より、陰圧性肺水腫と診断した。その後、高次医療機関にて経過観察、酸素投与のみで第2病日に退院した。陰圧性肺水腫は突発的な上気道閉塞の解除後に急性発症する非心原性肺水腫である。呼吸筋の発達した若年男性に好発、胸郭のコンプライアンスが大きい小児では稀と言われている。しかし、本CASEのような食物や食品、風船やビニール袋、スーパーボールなど異物やチャイルドシート誤使用が原因での症例が報告されており、窒息解除後に呼吸苦を訴える小児では、本疾患を考慮する必要がある。大多数は閉塞解除直後に生じるが、遅発性に出現することもあるため、早期診断に加えその後の注意深い呼吸状態の観察が重要である。

諏訪中央病院小児・内科  
金井宏明、西山秀、佐藤広樹、武井義親

## 漢方薬の服用方法～食前投与が原則ですか？

### medecina 7月号

漢方の服用方法は、「食前または食間に服用する」が原則とされている。これは漢方治療の原典「傷寒論」に数種類の漢方薬で食前投与の指示があること、さらに昭和時代の漢方の代表的教科書に「食前に服用する」という記載があることから、現在の服用方法が確立されたといわれている。「専門医のための漢方医学テキスト」には、「漢方薬の服用方法として、一般的に薬の吸収を考えて食前または食間と指導されているが、基本的にはいつでも飲んでよい」との記載がある。筆者も服薬アドヒアランスを考慮し、食後の内服を指示することもある。また、麻黄が含まれる漢方薬は胃もたれを生じることがあるため、もともと胃が弱い患者にはあえて食後に内服を指示することもある。経験上、特に急性疾患では空腹時に投与した方が効果が高いことを実感することから、風邪などに対して漢方治療を行う場合は、食前・食間投与とした方がよいと考える。

飯塚病院東洋医学センター  
吉永 亮

## 睡眠薬の整理や減量・中止

### 月刊薬事 6月号

ベンゾジアゼピン受容体作動薬の長期使用時のリスクは1980年代から海外で問題視されるようになり、国内でも2012年4月の診療報酬上の減算による誘導に加え、2013年に「睡眠薬の適正な使用と休薬のための診療ガイドライン」が発出された。睡眠薬の減量・中止を考慮するタイミングでは、不眠症状と日中のQOL障害の改善が4-8週間程度持続できたら睡眠薬の減量を開始。減量はゆっくりとしたペースで行う事が最も大切である。具体的には、2-4週ごとに服用量の25%ずつ減量していく。最初は1錠から3/4錠に減らすことになるので、薬剤師の協力も重要である。減量により症状が再燃した場合には前の用量に戻し、さらにゆっくりとしたペースで減量する。可能であれば認知行動療法も併用していく。実臨床では「来年の今頃中止できていれば上出来」といったイメージで時間をかけて減量する方が適当である。

みんなの睡眠ストレスケアクリニック  
山下 英尚

## Book Information

日薬幹旋図書のご注文は事務局(代表:098-963-8930)までお願いします。

※日薬幹旋図書は会員価格で購入できます。

※会員価格のない書籍については定価での購入となります。

★印は情報センターに見本があります。

### ★【日薬幹旋図書】令和3年版 在宅医療 Q&A

#### 服薬支援と多職種協働・連携のポイント

【監修】日本薬剤師会 【発行】じほう 【発行日】2021年8月

【版型/頁】A5判/305頁 【定価】2,750円(税込) 【幹旋価格】2,400円(税込)

在宅訪問準備から訪問後の報告、患者・服薬支援、多職種連携・体調チェック・薬のチェックなどのポイントや、緩和ケアの知識などをコンパクトにまとめています。在宅医療の実務はもちろん、フレイル、ロコモ、サルコペニア、転倒スコアなど、知っておくべきポイントが満載。

### ★【日薬幹旋図書】麻薬・向精神薬・覚醒剤管理ハンドブック 第11版

【発行】じほう 【発行日】2021年9月

【版型/頁】A5判/1,888頁 【定価】13,750円(税込) 【幹旋価格】12,400円(税込)

濫用による弊害を防止し、麻薬等が適正かつ円滑に患者に提供され有益に活用できるよう、製造販売・流通等の取扱者、研究者、医療従事者はもちろん、薬務行政担当職員等の方々に向けた実務手引書。

### 今日から減らす！事例で学ぶ調剤エラー防止策

【著者】松本 康弘 【発行】じほう 【発行日】2021年1月

【版型/頁】B5判/248頁 【定価】4,620円(税込)

調剤業務は手順通りにルールに則って丁寧に行うことが大切です。でも時には“思い込み”や“確認不足”などで調剤エラーとなるケースもあります。

病院薬剤師、薬局薬剤師として調剤(業務)の経験を重ねてきた著者が、これまでに見聞きた「調剤エラー」のさまざまなケースの事例を紹介・解説しています。

### 簡易懸濁法マニュアル 第2版

【編著】倉田なおみ、石田志朗 【発行】じほう 【発行日】2021年9月

【版型/頁】A5判/344頁 【定価】3,600円(税込)

高齢化とともに普及が進む簡易懸濁法、その唯一のマニュアル。簡易懸濁法の実施方法や手順はもちろん、自施設に導入する際の準備や現場でよく遭遇する問題の解決方法、職種間連携の進め方まで、経験豊富な執筆陣がわかりやすく解説。

### 添付文書がちゃんと読める 製剤学

【編著】公益財団法人 日本薬剤学会 出版委員会 【発行】じほう 【発行日】2021年8月

【版型/頁】A5判/208頁 【定価】2,970円(税込)

ジェネリック医薬品の増加や、臨床上の理由により粉碎や一包化を求められることが多くなった近年、製剤学の知識を活用する機会が増えている。「製剤学」を理解し、安全で、確実に、より効果的に医薬品を使用する知識が薬剤師に求められている。添付文書から製剤の情報を読み取るために必要な基本的知識、注意を払うべき添付文書の記載、添付文書に記載されていない内容についてまとめた。

## 薬事情報センターの利用のしかた

### ○業務内容

(1)医薬品情報の提供 (2)「薬事情報おきなわ」の編集・発行 (3)医薬品に関するお問い合わせ (4)県薬ホームページの制作・管理 (5)消費者薬相談業務「おくすり相談室」 (6)ドーピング防止ホットライン業務

### ○業務時間

(会員対象) 平日 午前：8時30分～12時 午後：1時～5時30分 (土・日・祝日休業)  
(一般対象) 「おくすり相談室」・「薬剤師会ドーピング防止ホットライン」  
平日(月～金) 午前：9時～12時 午後：1時～5時

※おくすり相談室及びドーピング防止ホットラインの電話は **098-963-8935** になります。お気軽にご利用ください。

### ○会員の利用方法

医薬品等に関するご質問は、電話、ファクシミリで受付けています。また、情報センター所蔵図書の見覧、文献調査、オンラインデータベース・インターネット利用等の目的で直接お越しいただく場合は、係の者が対応致しますので、なるべく事前にご連絡下さい。

TEL : 098-963-8931 FAX : 098-963-8937

沖縄県薬剤師会 薬事情報センター

### ★沖縄県薬剤師会では、アンチ・ドーピング教育・啓発活動にご協力して頂けるスポーツファーマシストを募集しています。

沖縄県薬剤師会では、平成18年から「沖縄県薬剤師会ドーピング防止ホットライン」を設置し、一般からのドーピングに関する質問を薬事情報センターが窓口になって受けています。受け付けた質問については、薬事情報センタースタッフも含め会員のスポーツファーマシスト2人以上の同意を得て質問者に回答しています。これはより明確で正しい回答をするためです。当該システムの内容は、沖縄県薬剤師会薬事情報センターに問い合わせのあった質問に対して、今回ご協力の承認をされた方々に一斉メールで質問を送付し、質問に対する回答をメールで返信していただく方法です。協力していただくことで、県内でドーピングに関し、アスリートや一般等からどんな質問があり、それに対してどのように回答しているかを把握することができます。

その他、沖縄県スポーツ協会のスポーツ医・科学委員会委員として競技者向けアンチ・ドーピング講習会や国体前の競技関係者への講義等、各競技団体へのアンチ・ドーピング教育啓発活動も行っています。

沖縄県薬剤師会会員のスポーツファーマシスト認定者の方々には、今後ますますご活躍いただきたく、当会の薬に関する健康教育などの普及・啓発、スポーツにおけるアンチ・ドーピングの活動をご理解のうえご協力頂ければ幸いです。

★沖縄県薬剤師会ホームページ『アンチ・ドーピング関連』の頁から研修会で使用しました資料や事業に関する件、ドーピングに関するお問合せも可能です。ぜひご活用ください！





## 家の守神

ミルク薬局の柘井先生よりバトンを受取り、今回リレー随筆を担当することになった。だが、以前はテニスや釣り、ゴルフ、ボーリング等活動的にこなしていたが、今は全て止めて酒を呑むだけのまったくの無趣味。かといって仕事面でも何のエピソードもない。そこで考えたあげく、今回私の日常生活の一コマを投稿することにした。

私は結婚した後、沖縄市、浦添市を廻り、2003年に生まれ育った泊に家を建てて暮らしている。その際、建築に携わってくれた義父が新築祝いでシーサーを取り付けてくれた。

そんなある日、我家にまさかの出来事が!!

2019年9月に猛烈な台風が沖縄本島を襲った。その時なんと! 何と! 雌のシーサーが余りの恐さに守神の仕事を放棄して逃げ出してしまった。でもあまりに焦ったのが、台座から滑り落ち地面に落下して粉々になってしまった…居なくなったのは仕方がない、雄シーサー様、よろしくお願いします、と1体だけで頑張ってもらっていた。しかしある日、枕元に雄シーサー様が現れて「わしだけではもう災いを防げない。このままではこの家が崩壊してしまう」と。それから夫婦で真剣に捜し廻り今年3月やっと巡り会えた。



アルファ薬局  
平良 博文

雄シーサーは幸福の玉を持っていて、雌シーサーは子ども達を守ってくれている。会った瞬間心が震えた。必ずやこのシーサーなら我家を守ってくれと。そして4月より玄関先にて守神となってくれている。でもお願いだから今後台風が来ても逃げたりしないでね(^\_-)☆

### <シーサーのおさらい>

シーサーは魔物や災いを追い払ってくれる沖縄の守神。守りたいものを背に災いが侵入して来る方向に向って置かれ、1体ものと2体ものがある。

2体のシーサーは雄と雌のペアで、口が開いている方が雄で閉じている方が雌。これは仏教の「阿吽(あうん)」を表現していると言われている。

置き方は正面から見て右側に雄、左側に雌を置くのが基本となっている。



次号には、安村 慶子 先生がバトンを受けて下さいました。ご期待下さい!

第51回 暮らしの中の薬草学  
身近な薬草を知ろう



女性薬剤師部会 狩保 イソ

タラの芽の天ぷらのほろ苦い味が好きですが、沖縄にタラノキがあるとは思いませんでした。ウラジロタラノキがあることを知り、嬉しくなっていました。ただウラジロタラノキの芽は苦味が強く食されていないようです。

### ウラジロタラノキ

学名 Aralia bipinnata Blanco  
科名 ウコギ科 Araliaceae  
属名 タラノキ属 Aralia  
使用部位 芽・根皮・樹皮・とげ・材  
有効成分 エラトサイド・タラサポニン・ビオチン



### 【ウラジロタラノキの名称・形態】

ウラジロタラノキは甌<sup>ウツシ</sup>島、奄美大島以南、沖縄、台湾、フィリピン北部と一定の分布域をもつ。沖縄のタラノキ類は、タラノキと同一種類とする見解と、タラノキとは別種で台湾のものと同じとする見解がある。沖縄のものは茎に刺がないか、あってもごく少ない。

高さ2.7～7mの低木または小高木。雌雄両全性。幹はあまり分枝せず直立し、葉は1mくらいになる大型の2回羽状複葉で、小葉は卵形～楕円形、長さ5～12cm、鋭尖頭で細鋸歯縁、裏面は白色を帯び、無毛か主脈の両側に粗い毛が散生する。8月頃、幹の先端部に円錐状の大型花序を開き、小さな白花を無数に咲かせる。苞は宿存し、披針形～三角形、長さ約4mm以下。花期と果期は通年。

樹木のわりには寿命が短く、20年ほどで樹勢が衰え枯れる。しかし根から再生し、多くの種子を実らせるため、伐採地など日の当たる荒れ地の先駆植物として旺盛に繁殖する。

### 【タラノキの歴史】

古くは「本草和名 918」「和名抄 931」「本草拾遺 739」「大和本草 1709」に名が記載さ

れている。「本草綱目啓蒙 1806」に「山野に多し、一幹直立して枝條なし。大なる者は丈余り、小なる者は齊<sup>ひと</sup>しからず。幹に刺多し。故にトリトマラズと云う」とありよればツノオトシとも言う。鹿が角を落とす時節にこの葉を出す故なり。鹿この芽を食うて角を落とすとも書かれている。江戸時代、関東地方ではタラノキをトリトマラズと呼んでいた。

### 【タラノキの食用・利用】

タラノキは、根皮、茎皮を日干して乾燥したものを民間薬として用いる。生薬名を、樹皮が榎木皮<sup>タラノキ</sup>・ソボク、根皮は榎根皮<sup>ソコ</sup>・ソコピという。山菜（たらの芽）として、若芽を天ぷらにすることが多い。塩茹で、胡麻和え、おひたし、ホイル焼き、粕漬け、にびたしにして食べる。沖縄のウラジロタラノキは苦味があって食べない。

### 【タラコンピ 日本薬局方外生薬規格】

タラノキ木部水溶液を用いて、ストレプトゾトシン実験的糖尿病ラットに対する煎液の経口投与による血糖降下作用、組織学的変化の検索、単離肝胞へのグルコース取り込みに対する影響について検討した。血糖降下作用は極めて明瞭であり、その作用機序は、膵臓ランゲルハンス島β細胞数を増加させ、インスリン類似の作用を示した。

タラ根皮は、タラ木皮より更に糖尿病に効果が良い事が証明された。長年の研究が結実して日本薬局方外生薬規格として1989年に厚生省薬務局審査第二課監修として採用。

### 【タラノキの成分】

樹皮や根皮に含まれる成分には、  
・免疫力向上・抗酸化作用・肥満予防などの作用を持つサポニンの一種であるヒデラゲニン、エラトサイド、タラサポニン  
・多様な生理活性物質が含まれるトリテルペンのひとつオレアノール酸

- ・抗酸化剤ポリフェノール的一种プロトocatechic acid
- ・悪玉コレステロールを減少させるβ-シトステロール、などがある。

β-カロテンを含む緑黄色野菜であるタラの新芽には、山のバターと呼ばれるぐらい多くの油脂、タンパク質が含まれている。ビオチン(ビタミンB7)の含有量は野菜類の中でもトップ10に入る。ビオチンはカルボキシル基転移酵素の補酵素として働き、炭水化物、脂質、タンパク質の代謝を促す。皮膚や粘膜の健康維持にも関わり、肌荒れの予防、髪や爪、抜け毛や白髪に対する効能もある。ビタミンKも含まれ、血液凝固作用があり止血を促す。貧血に関わる鉄分や葉酸、タンパク質、銅なども含まれている。

**【タラノキの効能効果】**

樹皮、根皮ともに抗糖尿病、利尿、健胃作用、肝機能改善、降圧作用、神経痛改善などがある。飲酒による胃腸の不調には茶替わりに常用する。とげは高血圧に用いる。

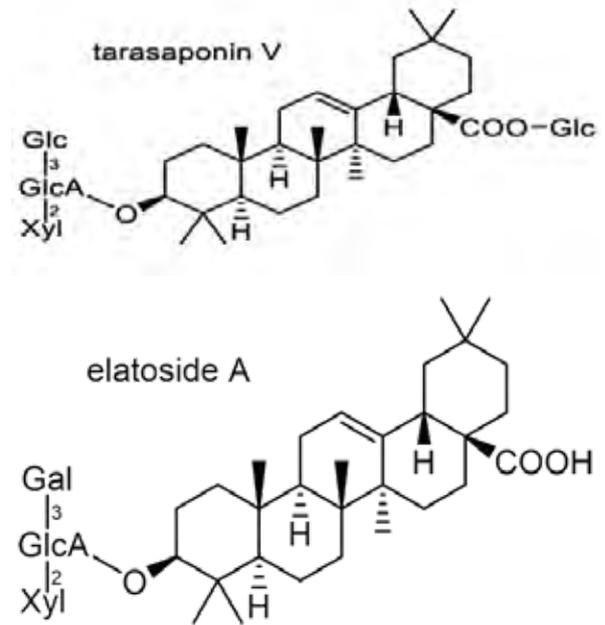
ラットに4週間タラノキ抽出物を、経口投与を続けたところ、抗酸化酵素カタラーゼ活性を約50%、GST(グルタチオンS-トランスフェラーゼ)を約30%、脂溶性抗酸化物質α-トコフェロールの血中濃度を約50%上昇させた。また、血清総コレステロールを減少させ、HDLコレステロールを約35%増加させた。

**【サポニン】**

タラの葉サポニンは薬物性の肝炎だけでなく、ウイルス性肝炎にも有効であることが明らかにされた。タラノメのエラトサイド類、構造の類似したサポニンに血糖値上昇抑制作用が認められた。タラ根皮のエラトサイドAはアルコールやストレスによる消化性潰瘍を抑制する。ラットのエタノール・アスピリン誘導性の消化性潰瘍形成を有意に抑制し、その抑制効果はシメチジンに匹敵した。また、ストレス誘導性の胃潰瘍形成を抑制し、その効果はシメチジンより強いことが確認された。

タラ根皮由来サポニンは、腸管吸収モデル

(単層Caco-2細胞：ヒト結腸由来の細胞株)において、濃度依存的にコンドロイチン硫酸の吸収を向上させた。また、ラットにおいてサポニンとコンドロイチン硫酸を経口にて同時投与した際、サポニン未投与と比較し、コンドロイチン硫酸の血中濃度が約4.9倍上昇し、吸収率の増加が確認された。



タラ根皮抽出物の経口投与は、20%エタノールを経口投与したラットのエタノール血中濃度を、1時間後に1/12に低下させた。また、タラ根皮由来エラトサイドA・Bではそのアルコール吸収阻害作用は著しく強いことが確認された。

参考 植物研究雑誌第62巻第6号、沖縄山菜類データベース、熊本大学薬学部薬草園薬草データベース、やなぎ堂薬局、三河の植物観察、良好娯楽部、ハル薬局、中尾彦十郎薬局、阿蘇薬草園、福田龍株式会社、ヤマダ薬研、e-yakusou.com、日本薬局方外生薬規格2018、ハーブティー専門店百華茶苑、健康茶情報、ウチダ和漢薬、Biol. Pharm. Bull, 2005, 28, 1043-8、2003, 26, 1502-4、2005, 28, 523-6、Chem. Pharm. Bull, 1996, 44, 1915-22

タラノメ 生 可食部100g当たり 第八訂日本食品標準成分表

エネルギー	タンパク質	脂質	食物繊維	リン	カルシウム	カリウム	亜鉛
27 kcal	4.2 g	0.2 g	4.2 g	120 mg	16 mg	460 mg	0.8 mg

マグネシウム	鉄	ビタミンK	ナイアシン	αトコフェロール	パントテン酸	葉酸	ビタミンC
33 mg	0.9 mg	99 μg	3.2 mg	2.4 μg	0.53 mg	160 μg	7.0 mg

薬連だより

まさゆき

政幸だより

第一次公認をいただきました

日本薬剤師連盟  
副会長 神谷まさゆき



7月23日に開会した東京オリンピックは、8月8日に閉会しました。17日間の熱戦を通じて、参加したアスリートが積み重ねてきた努力と時間を一瞬のために賭ける姿に、多くの感動と勇気をもらいました。その一方で、新型コロナウイルス感染症は首都圏を中心に拡大が続き、6都府県に緊急事態宣言が発出されるとともに13道府県にまん延防止等重点措置が適用されており（8月8日現在）、高い警戒感を持って対策を徹底していくことが求められています。

さて、7月14日に第26回参議院議員通常選挙（令和4年夏実施予定）における比例代表選出議員選挙の第一次公認候補者が自由民主党選挙対策本部より発表され、私は全国比例代表候補者として指名をいただきました。昨年3月に藤井基之参議院議員の後継者として組織内統一候補に選任いただいて以来、全国各地を訪問しておりますが、今回の公認決定は私の活動に対してご理解いただき、ご支援いただいている皆様のおかげと、感謝の気持ちでいっぱいです。無事公認がいただけたことに安堵するとともに、これから先に待ち受ける重責に身が引き締まる思いです。

2月に始まった全国支部訪問は、7月までに20都道府県を回りました。直接訪問を基本とし、むずかしい場合にはリモート訪問を行い、時には直接とリモートを組み合わせたハイブリッド訪問を行うこともありました。コロナ禍という行動が制限される中で、訪問先の薬剤師連盟の皆様には、実施方法の検討や計画の策定から訪問終了まで、お手数をおかけするとともにお心遣いをいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

決戦の時まで残すところあと一年となりました。皆様の思いをしっかりと受け止めて、ご期待に応えるよう力を尽くしていく決意です。皆様のご理解と更なるご支援をよろしくお願い申し上げます。

### “大変”は大きく変わるチャンス！

8月24日に始まったパラリンピックは、私たちに多くの感動をもたらし9月5日に閉会し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、全日程を終了しました。一方、新型コロナウイルス感染症は全国規模で急拡大し、緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置の適用が行われており、医療体制の確保や感染防止策の徹底とワクチン接種が急務となっています。

さて、2月から始まった全国支部訪問は、新型コロナウイルス感染症の第三波がピークとなり、10都府県に緊急事態宣言が発出されている中での船出となりました。訪問先薬剤師連盟の皆様におかれましては、日常業務に加えワクチン接種における調製・管理や地域住民からの相談対応などにお忙しい中、感染状況や地域の実情に応じた訪問活動の実施にご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。おかげさまで8月末までに23都道府県を訪問し、多くの方々と交流することができました。

少子高齢化の進展による就労人口の減少、人口の都市集中、機械化・ICT化の一層の進展、超高齢社会に向けた地域包括ケアシステム構築に向けた動きなど、薬剤師を取り巻く環境は大きく変化しています。支部訪問を通じて皆様の様々なお声を聴くにつけ、薬剤師のことや薬局の活用方法を社会にご理解いただくとともに、薬剤師が社会に対しさらなる活躍ができるということを多くの国民に訴え、知ってもらわなければならないと強く感じます。

コロナ禍が続く中、これまでできたこともやり方を変えなければならないことが当たり前になっており、訪問活動は今後も難しい状況が続くと思います。こうした時だからこそ「“大変”は大きく変わるチャンス！」と捉え、いつでもベストパフォーマンスを出せるよう取り組んでまいります。

神谷まさゆきへの引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 神谷まさゆき君を応援しよう！！

### ホームページ

神谷まさゆき君の政治信条やプロフィール、活動の様子等をご覧ください



### 薬剤師「神谷まさゆき」の活動日誌 (Facebook ページ)

神谷まさゆき君の活動の様子をタイムリーに写真や動画とともにご覧いただけます



### LINE 公式アカウント



LINE 公式 ID : @804mflcd

### メールマガジン

神谷まさゆき君からコラム、トピック等を月1回お届けします



パソコンからの Email 受信拒否設定などをされている場合は、下記アドレスからの Email を受け取れるように設定してください。  
info@kamiya-masayuki.com

薬連だより

オレンジ日記

～令和3年版 厚生労働白書～

自民党厚生労働部会副部長  
参議院議員・薬剤師 本田 顕子



本年7月、「新型コロナウイルス感染症と社会保障」を副題とした厚生労働白書が公表されました。白書とは、中央省庁が所管する行政活動の現状やこれからの展望等を国民に知らせるための報告書のことを言います。

現在のみならず未来にわたって人や暮らしを守るという役割を持つ厚生労働省における今年の白書は、やはり新型コロナウイルス感染症が国民生活に与えた影響とそれへの対応が中心となっています。特に大きな影響を受けた人々の活動への対応の項目では「収入が急減した人」、「孤立の深刻化」、「女性」、「子ども」そして「医療・福祉現場」への対応について説明されています。また、白書では「今回の経験を踏まえ、新たな感染症の発生、拡大に備えて、受け入れ候補となる医療機関や場所・人材等の確保の考え方、医療機関間の連携の役割分担などを検討しておくことにより、危機に強い医療提供体制の構築が求められている」と述べています。

また、田村厚生労働大臣は、白書の冒頭で『困った時』を支えることが社会保障の役割です。（中略）社会的危機は、いずれまたやってきます。その時、より迅速に、そして、より効果的に対応できる社会保障を構築することは、私たちに課された重要な使命です」と強い気持ちを訴えています。

女性、子どもなど幅広い年齢層に影響を及ぼしているのが現在のコロナ禍ですが、特に心の問題に対するケアが大切になってくることを今年の白書を見て強く感じました。我が国の社会保障を支える一員である私たち薬剤師も、いずれまたやってくる社会的危機に対し、いかに貢献できるかについて備えておくことが大切と感じています。

参考資料

厚生労働白書

～新型コロナウイルス感染症と社会保障～〔概要版〕

<https://www.mhlw.go.jp/content/000810603.pdf>



～自宅療養を経験して～

この度は、大変ご心配をおかけしました。8月18日から復帰し党務を中心に活動を再開しております。

さて、“厚生”の語源は、中国古代の歴史書、書経に書かれている「正徳利用厚生」に由来し、「衣食を十分にし、空腹や寒さに困らないようにし、民の生活を豊かにする」という意味です。私はこの言葉の意味と実行の大切さを、自宅療養を通し改めて実感しました。

私は今回検査陽性となり、8月10日、保健所からの電話で自宅療養を伝えられました。「自宅療養」とは、新型コロナウイルスを人にうつすことを極力抑えるための隔離、社会との遮断、そしてコロナ感染症という病気を治すための治療と養生の期間であると私は理解しました。ワクチン接種の効果もあり、私の場合は熱が出ることなどなかったため、オンライン診療等の必要はありませんでした。無症状といっても、多少の身体の変化はありました。起きる時に体が鉛のように重く感じるのです。以前検査陽性となられた経験がある、とかしきなおみ先生は「起き上がるたびに引力を初めて感じた」とおっしゃいました。私はその言葉が本当にぴったりだと思いました。

こうした身体の変化を感じながらも治療という実感がなく不安に過ごされている自宅療養者が多くいらっしゃると思います。そして、その方々の不安な思いが不満につながっていくことを私たち国会議員も重く受けとめなければならないと思いました。

8月31日の自民党新型コロナ本部の緊急提言では、医療機関と薬局等の連携のもとで自宅療養者にも医薬品を円滑に投与できるよう早急に指針を示すべきと記載されています。

コロナ感染症の治療の道筋に貢献できるよう、先輩方に学び頑張っております。

## 薬連だより

国会レポート  
～改正薬機法の施行～情報監視審査会会長  
参議院議員・薬剤師  
藤井 基之

新型コロナウイルス感染症はデルタ型変異株の感染拡大の影響もあって、新規感染者が急増しています。政府は、埼玉、千葉、神奈川及び大阪の4府県を緊急事態宣言に切替え、既に発令されている東京、沖縄も含め、8月31日までとすることを決定しました。また、北海道等13道府県にまん延防止等重点措置を適用しました。不要不急の外出自粛等の感染拡大防止に努めるとともに、ワクチン接種を拡充していくことが求められています。皆様方の引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

さて、2019年12月の改正薬機法に基づき、8月1日に特定の機能を有する薬局を認定する制度等が施行されました。

特定の機能を満たし都道府県知事から認定を受けた薬局は、機能に応じて「地域連携薬局」又は「専門医療機関連携薬局」と標榜すること可能となり、患者さんが自分に適した薬局を選択する大切な手がかりを提供することとなります。薬局のかかりつけ機能や高度薬学管理機能を求めた「患者のための薬局ビジョン」をより具現化し、薬剤師・薬局への更なる信頼性向上につながるものと期待を寄せています。

薬局における法令遵守体制については、薬事に関する業務に責任を有する役員を選任し、法令遵守上の問題点の把握や解決のための措置等を含めた体制整備を行うこと。薬局の管理に必要な能力と経験を有する管理者を選任し、管理者が薬局開設者に対して書面で意見申述することが義務となりました。

この他、適正使用のための最新情報を提供するため、添付文書の製品への梱包を廃止し、電子的な方法による提供が基本となります。但し、一般用医薬品については、使用時に直ちに情報内容を確認できるよう、添付文書が同梱されることとなります。

## ～令和4年度予算概算要求～

令和4年度予算概算要求は、8月末に各省庁から財務省に提出されました。一般会計の要求総額は111兆円を超え、4年連続で過去最大を更新しました。

厚生労働省の一般会計要求総額は、前年度の当初予算に比べて8,070億円増の33兆9,450億円、このうち医療・介護・年金等の社会保障に係わる経費は、31兆7,791億円と前年度当初予算から6,738億円の増額となっています。この他、新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえた、保健・医療等の提供体制の確保、検査体制・ワクチン接種体制の強化、ワクチン・治療薬の研究開発促進等の事業費は、所要額を示さない事項のみの要求となっています。

薬剤師・薬局の関連では、電子処方箋の安全かつ正確な運用に向け、実施時における検証も含め、その環境整備を行うとともに、運用ルールの検証及び効果的な服薬指導のガイドライン策定に向けたモデル事業を実施する費用として9億6千万円、電子版お薬手帳の効果的な活用方法について、マイナーポータルやPHR等のデータヘルス改革の動向を踏まえつつ検討する費用として4千万円、がん患者や小児・妊産婦等の専門性の高い薬学的管理・指導をするための研修等、薬剤師の更なる資質向上を図るための費用として6千万円を、何れも新規に要求しています。

来年は診療報酬・薬価改定が行われます。社会保障費については、高齢化による増加分に相当する伸びにおさめることを基本方針とするとされており、診療報酬等への対応も年末までの予算編成過程で検討することとされています。菅総理が退任し新しい体制のもとで予算案の策定が行われることとなりますが、医療提供体制の状況を踏まえた公正な判断がなされるよう、求めています。

藤井基之ホームページ <http://mfujii.gr.jp/>

## 日薬通達

日本薬剤師会（令和3年9月10日付け日薬業発第204号）より、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長及び監視・指導麻薬対策課長から届いた「令和2年度医薬品販売制度実態把握調査結果」について会員へ周知する旨の以下通知がありました。

会員におかれましては、より一層の法令遵守の徹底を周知いただくとともに、法令遵守ができていない薬局・店舗販売業におかれましては、直ちに改善できるようお願い申し上げます。

### 令和2年度医薬品販売制度実態把握調査結果について

医薬品販売制度実態把握調査は、要指導医薬品・一般用医薬品の販売にあたり、消費者の立場から制度の定着状況等を点検・調査し、医薬品販売の適正化につなげることを目的として、平成21年度から毎年実施されているものです。

今般の調査結果によると、前回に比べて改善されている項目はあるものの、濫用等のおそれのある医薬品を複数購入したときの対応が「適切であった」割合は全体で73.3%、薬局においては69.2%であったほか、第1類医薬品における情報提供があったうち「文書を用いて情報提供があった」は全体で72.4%、薬局で73.6%であり、いずれも十分とは言えないものです。

法令遵守は医薬品の適正使用に不可欠であり、全ての薬局等において的確な法令遵守ができていなければなりません。従って、すべての項目で、引き続き法令遵守の徹底に向けて努力していく必要があります。本会では自己点検の実施や法令遵守のためにより実効性のある対策を継続して講じていく予定です。

次頁より詳細を記載

・令和2年度医薬品販売制度実態把握調査結果（報告書）

厚生労働省ホームページ>政策について>分野別の政策一覧>健康・医療>医薬品・医療機器>医薬品の販売制度 <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000082514.html>

# 令和2年度医薬品販売制度実態把握調査結果について（概要）

## 1. 調査の目的

消費者が薬局や店舗販売業において購入可能な医薬品の販売実態を、一般消費者からの目線で調査することにより、医薬品販売の適正化を図る。

## 2. 調査の内容 注）委託により実施（委託先：ソフトブレーン・フィールド株式会社）

### （1）薬局・店舗販売業の店舗販売に関する調査

一般消費者である調査員が、全国5,025件の薬局・店舗販売業者の店舗（薬局1,861件、店舗販売業3,164件）を訪問し、医薬品の販売ルールに係る事項等に関し店舗での販売状況等について調査（調査期間は令和2年11月～令和3年2月）

（主な調査項目）

- ① 従事者の区別状況
- ② 要指導医薬品の販売方法（本人確認、薬剤師による販売）
- ③ 一般用医薬品の情報提供、相談対応の状況 等

### （2）薬局・店舗販売業の特定販売（インターネット販売）に関する調査

特定販売の届出を行い、インターネットで一般用医薬品を販売しているサイト500件を対象に、医薬品の販売ルールに係る事項等に関しインターネットでの販売状況等について調査（調査期間は令和2年11月～令和3年3月）

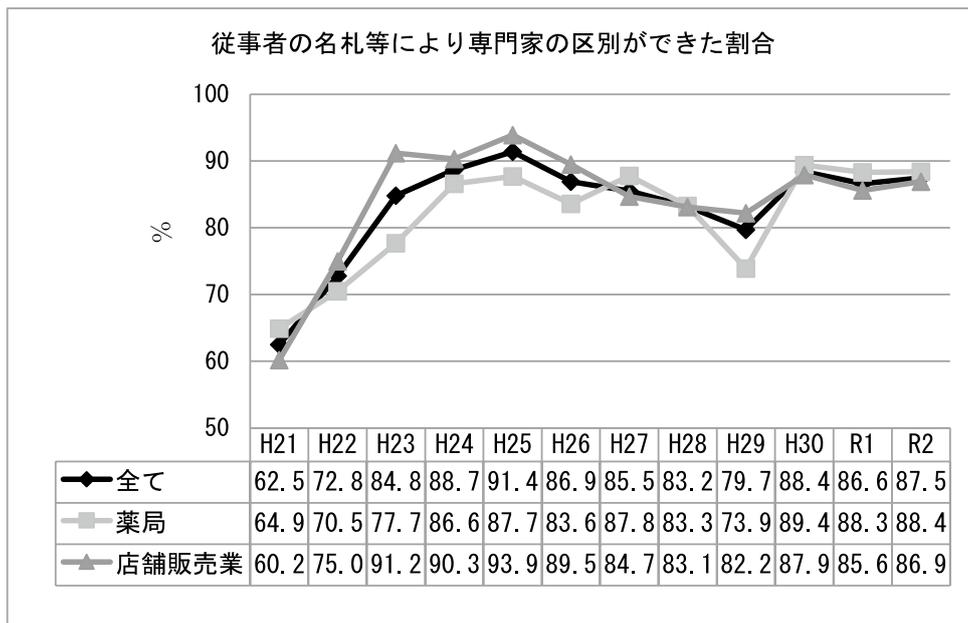
## 3. 主な調査結果 （括弧内の数字は昨年度の結果）

（小数第2位を四捨五入しており、合計が100%とならない場合があります）

### （1）薬局・店舗販売業の店舗販売に関する調査

#### ① 従事者の名札等により専門家の区別ができたか：

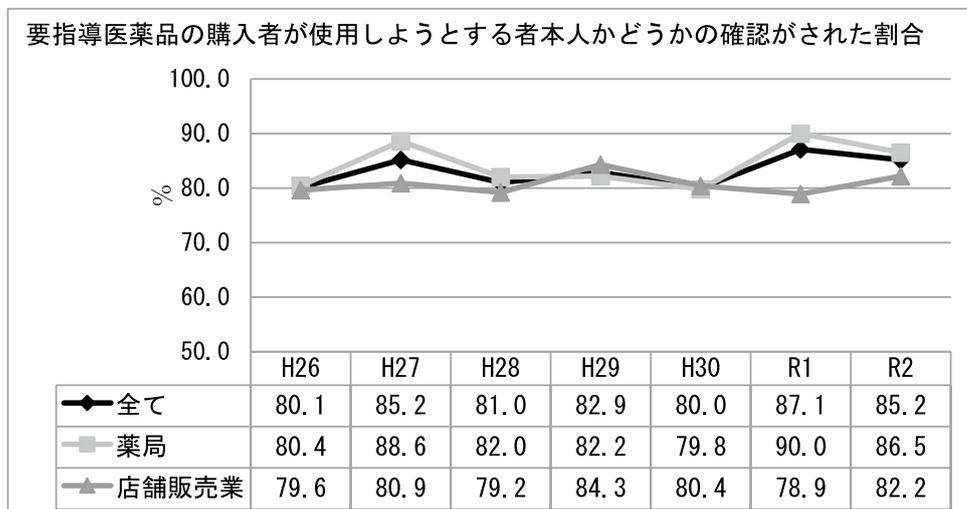
区別できた 87.5%(86.6%) / 区別できなかった等 12.5%(13.4%)



※平成21年度から25年度は「名札を付けていたかどうか」を調査

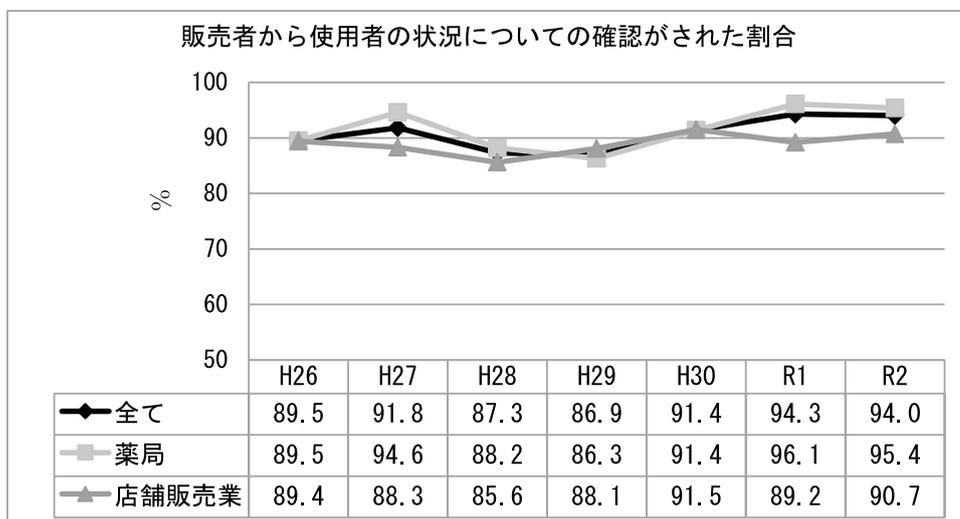
② 要指導医薬品の購入者が使用しようとする者本人かどうかの確認：

確認あり 85.2%(87.1%)／確認なし 14.8%(12.9%)



③ 要指導医薬品販売時における使用者の状況（\*）についての確認：

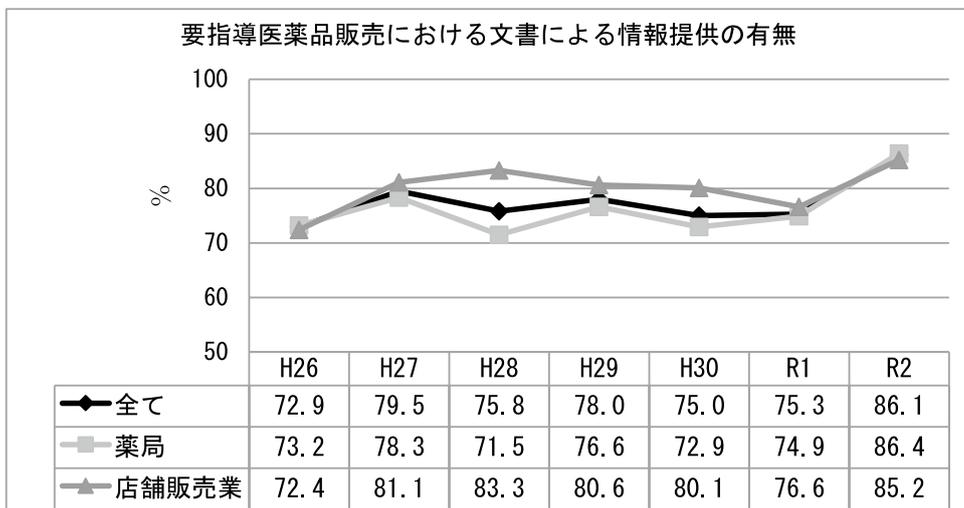
確認あり 94.0%(94.3%)／確認なし 6.0%(5.7%)



\* 年齢、症状、他の医薬品の使用の状況等

④ 要指導医薬品販売における文書による情報提供の有無：

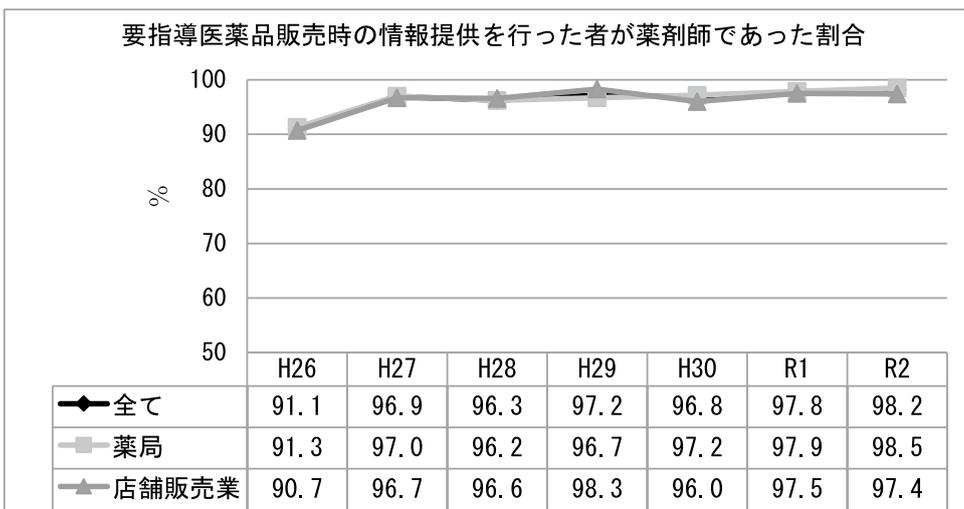
文書を用いて情報提供があった 86.1% (75.3%) / 文書を渡されたが詳細な説明がなかった 2.3% (2.7%) / 口頭のみでの説明だった 11.6% (22.0%)



※情報提供があった店舗（令和2年度94.0%）について、そのうち文書を用いて情報提供があった等の数値

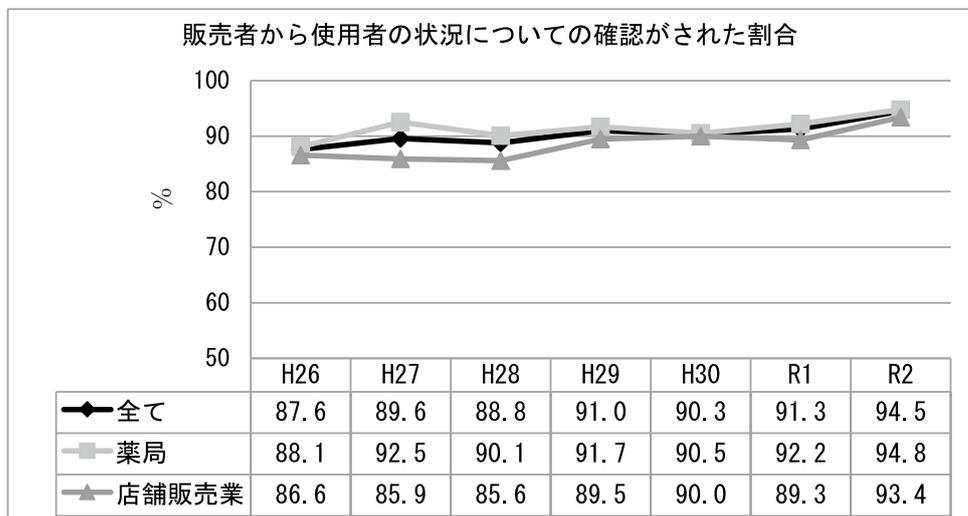
⑤ 要指導医薬品販売時の情報提供を行った者の資格：

薬剤師 98.2% (97.8%) / 登録販売者 0.2% (0.5%) / 一般従事者 0.3% (0.2%) / 名札未着用等のため不明 1.4% (1.6%)



⑥ 第1類医薬品販売時における使用者の状況（\*）についての確認：

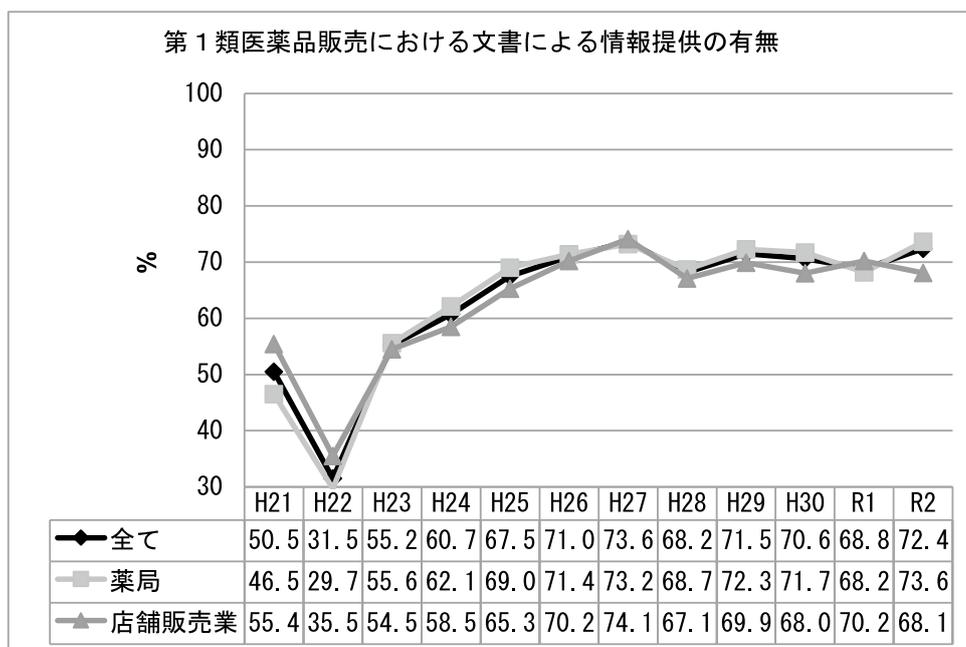
確認あり 94.5% (91.3%) / 確認なし 5.5% (8.7%)



\* 年齢、症状、他の医薬品の使用の状況等

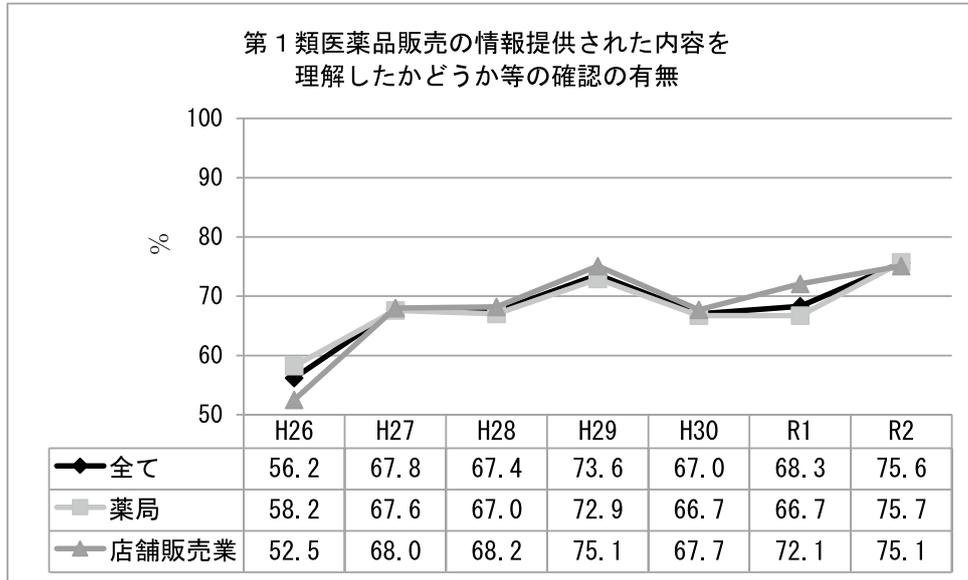
⑦ 第1類医薬品販売における文書による情報提供の有無：

文書を用いて情報提供があった 72.4% (68.8%) / 文書を渡されたが詳細な説明がなかった 2.4% (3.2%) / 口頭のみでの説明だった 25.1% (28.0%)

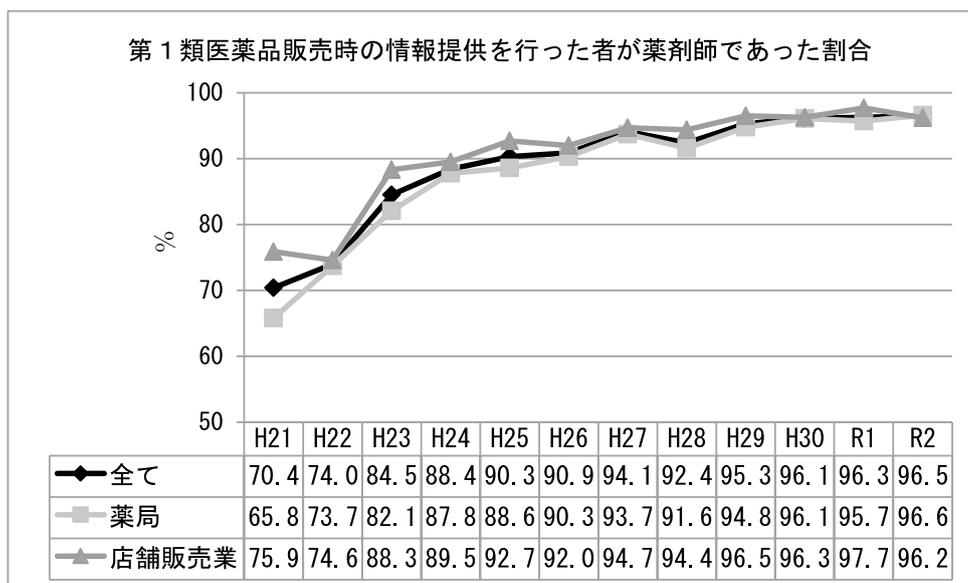


※情報提供があった店舗（令和2年度94.3%）について、そのうち文書を用いて情報提供があった等の数値

- ⑧ 第1類医薬品販売の情報提供された内容を理解したかどうか等の確認の有無：  
 確認があった 75.6% (68.3%) / 確認がなかった 24.4% (31.7%)

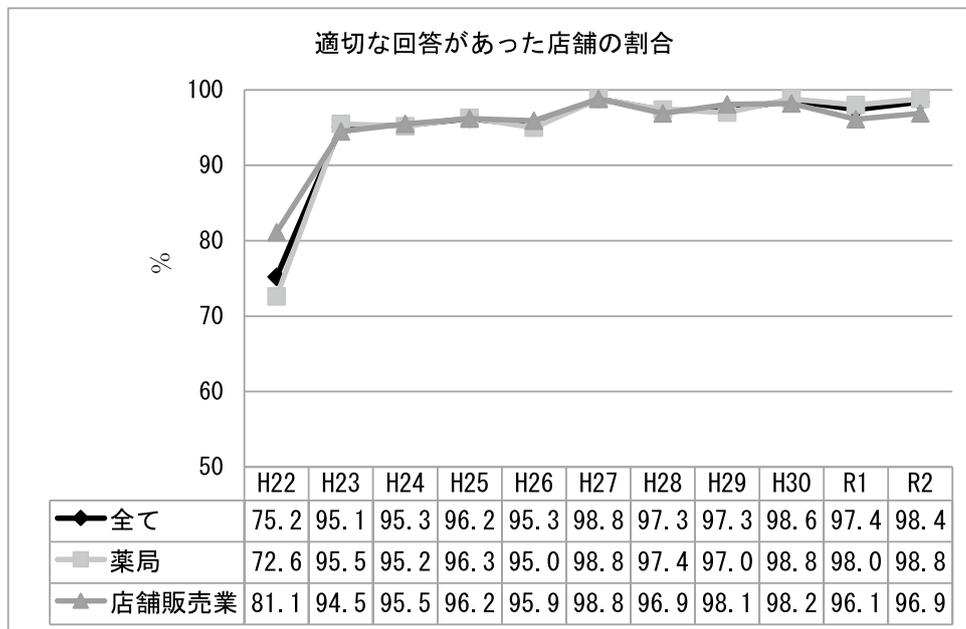


- ⑨ ⑦の情報提供を行った者の資格：  
 薬剤師 96.5% (96.3%) / 登録販売者 0.8% (1.1%) / 一般従事者 0.1% (0.4%) / 名  
 札未着用等のため不明 2.6% (2.2%)



⑩ 第1類医薬品に関する相談に対し、適切な回答があったか（\*）：

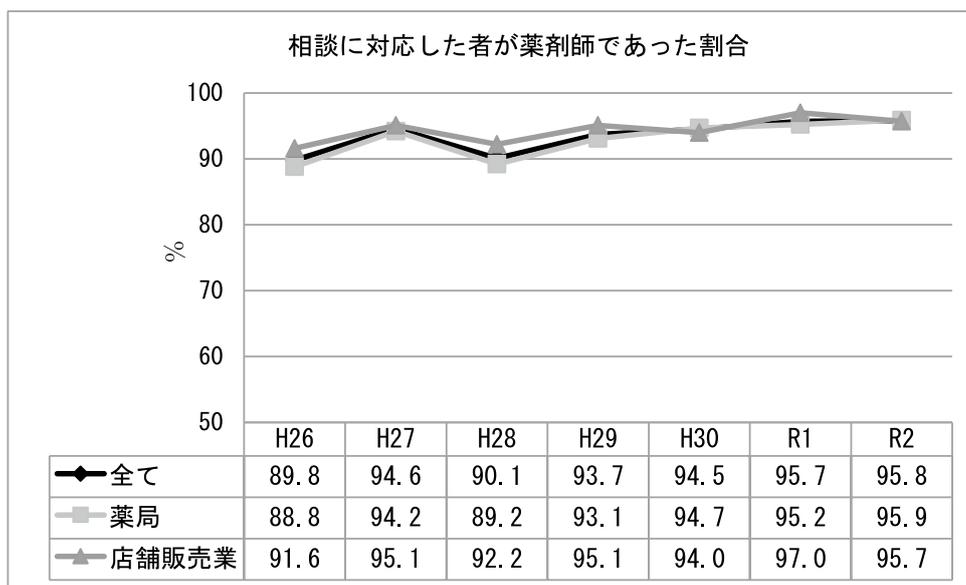
適切な回答があった 98.4% (97.4%) / 適切な回答がなかった 1.6% (2.6%)



\* 「この薬眠くなりやすいですか」等を質問し、それに対応する注意事項（添付文書に記載されている事項）等が回答された場合を「適切な回答があった」とした。

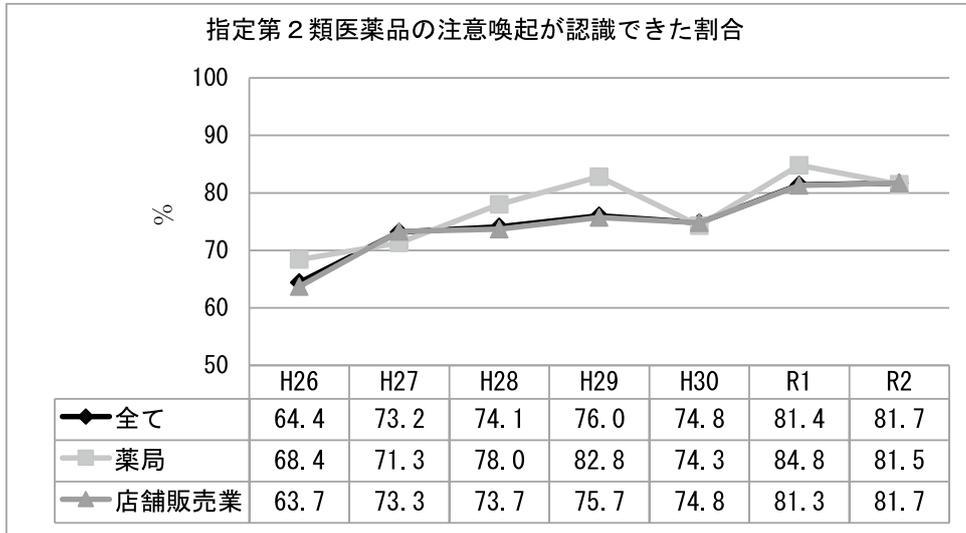
⑪ ⑩の相談に対応した者の資格：

薬剤師 95.8% (95.7%) / 登録販売者 0.6% (1.0%) / 一般従事者 0.2% (0.5%) / 名札未着用等のため不明 3.4% (2.7%)



⑫ 指定第2類医薬品の注意喚起（\*）の状況：

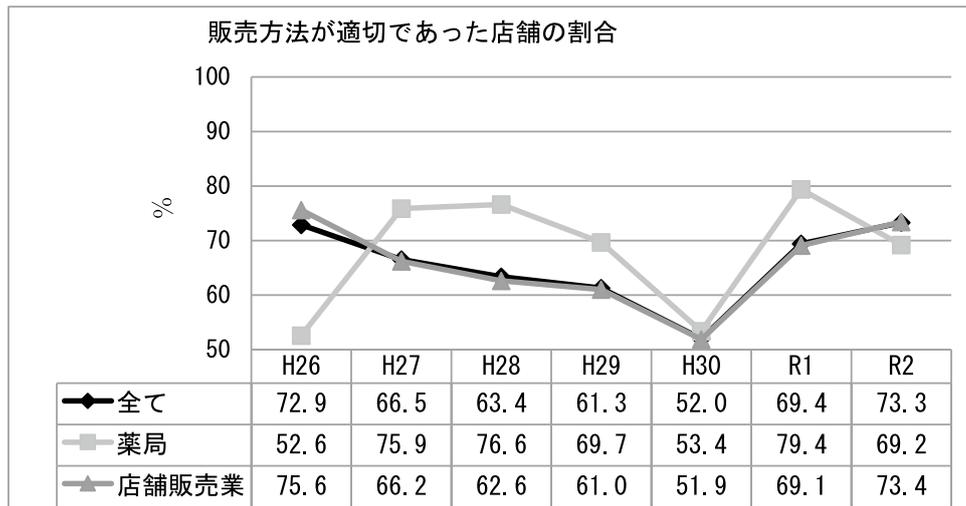
認識できた 81.7% (81.4%) / 認識できなかった 18.3% (18.6%)



\* 「禁忌を確認すること」、「薬剤師または登録販売者に相談すること」を勧める旨

⑬ 濫用等のおそれのある医薬品（\*1）を複数購入しようとしたときの対応（\*2）：

1つしか購入できなかった 60.4% (54.5%) / 複数必要な理由を伝えたところ、購入できた 12.9% (14.9%) / 質問等されずに購入できた 26.7% (30.6%) / その他 0.0% (0.0%)



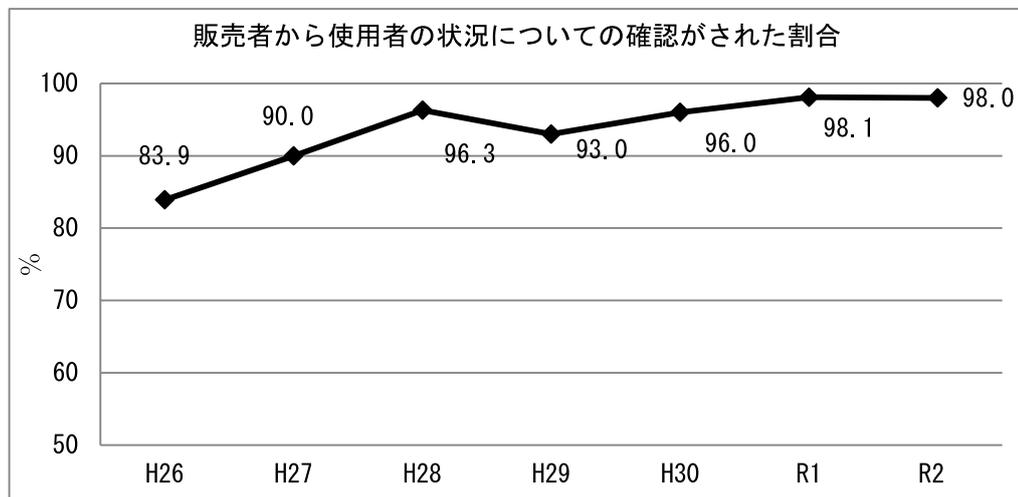
\* 1 エフェドリン、コデイン（鎮咳去痰薬に限る）、ジヒドロコデイン（鎮咳去痰薬に限る）、ブロムワレリル尿素（ブロモバレリル尿素）、プソイドエフェドリン、メチルエフェドリン（鎮咳去痰薬のうち、内服液剤に限る）を成分として含有する医薬品

\* 2 「1つしか購入できなかった」、「複数必要な理由を伝えたところ、購入できた」、「その他（購入せずに医者を受診するようにすすめられた等）」を販売方法が適切であったとした。

**(2) 特定販売（インターネット販売）に関する調査**

① 第1類医薬品販売時の使用者の状況（\*）についての確認状況：

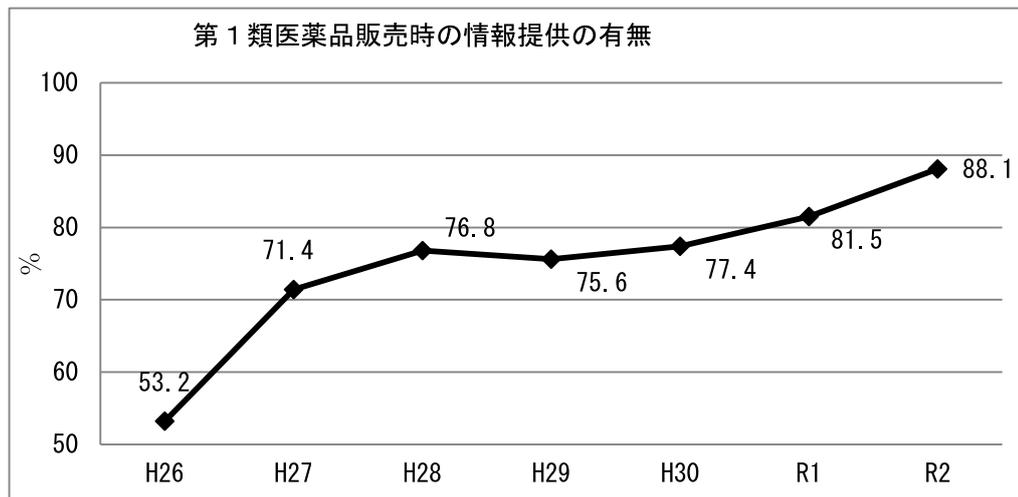
確認あり 98.0%(98.1%)／確認なし 2.0%(1.9%)



\* 年齢、症状、他の医薬品の使用の状況等

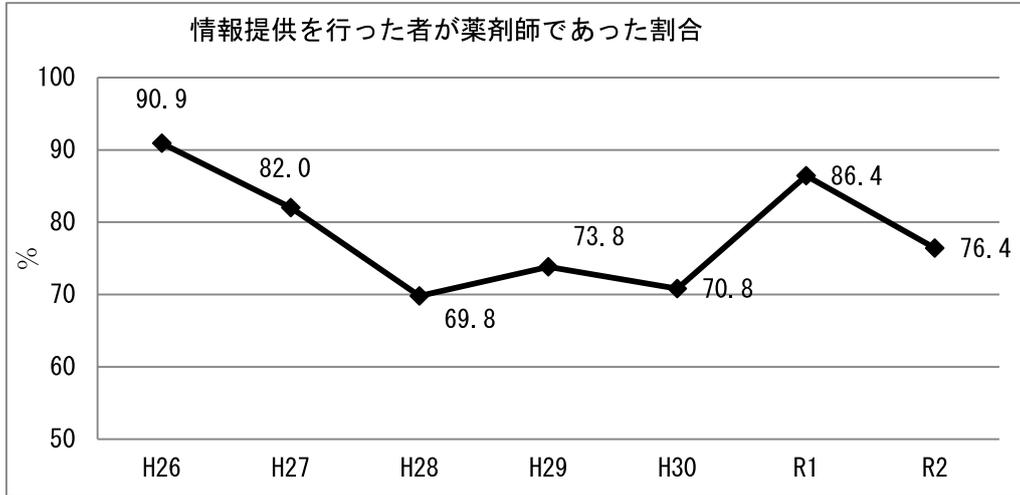
② 第1類医薬品販売時の情報提供の有無：

情報提供あり 88.1%(81.5%)／情報提供なし 11.9%(18.5%)



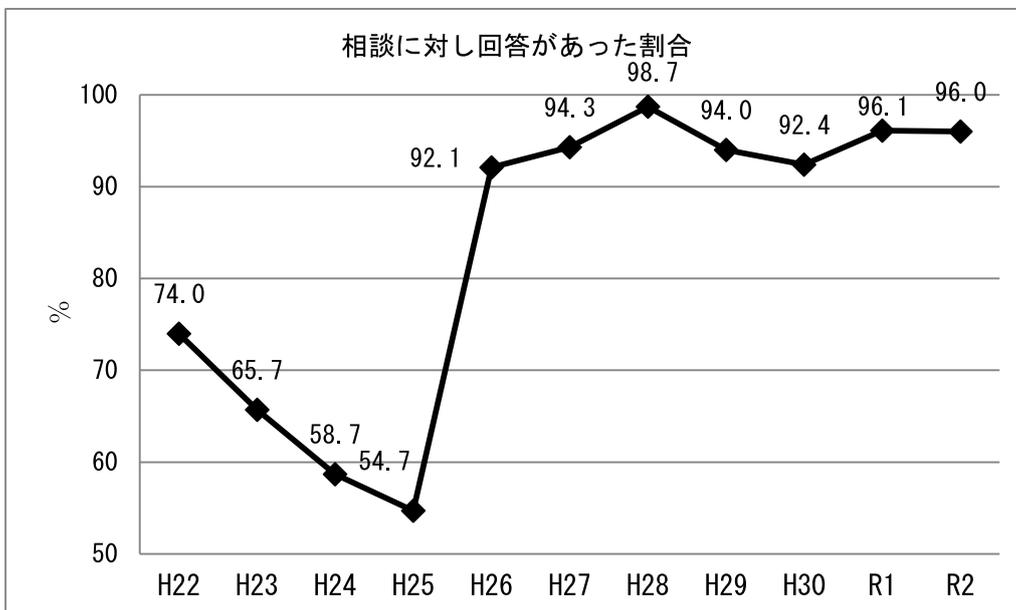
③ ②の情報提供を行った者の資格 :

薬剤師 76.4% (86.4%) / 登録販売者 1.1% (0.0%) /  
 その他・わからなかった 22.5% (13.6%)



④ 第1類医薬品販売時の相談に対し回答があったかどうか :

回答あり 96.0% (96.1%) / 回答なし 4.0% (3.9%)

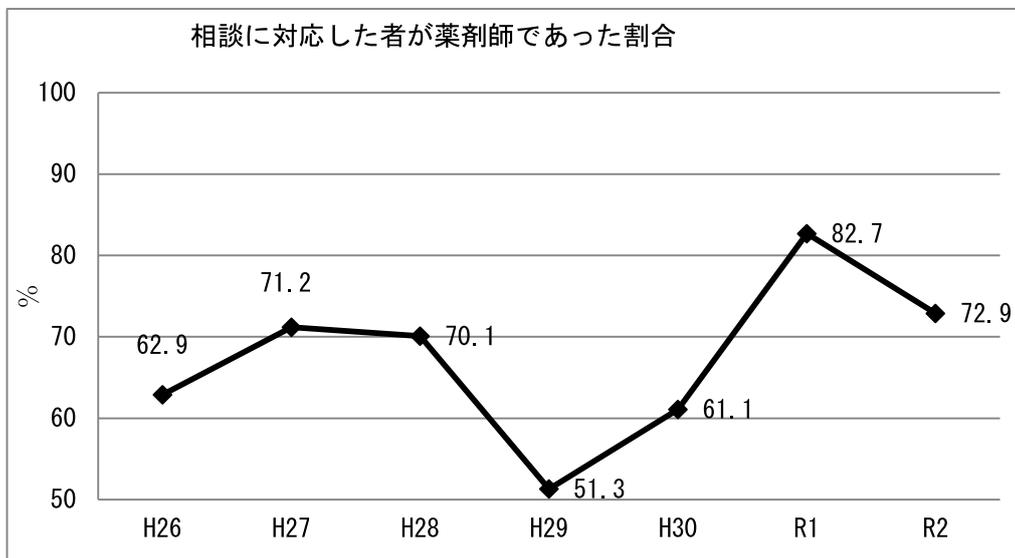


※平成22年度から25年度はリスク区分に限らずランダムに相談し返信があった割合

※平成26年度からリスク区分ごとに調査 (「96.0%」は第1類医薬品における回答)

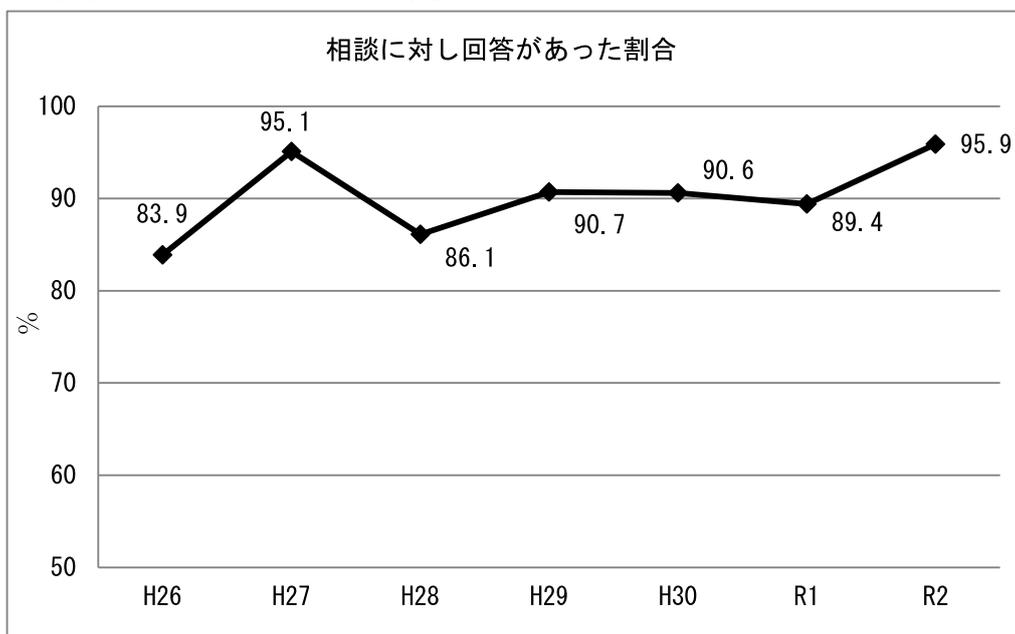
⑤ ④の相談に対応した者の資格 :

薬剤師 72.9% (82.7%) / 登録販売者 1.0% (0.0%) / その他・  
わからなかった 26.0% (17.3%)



⑥ 第2類医薬品等に関する相談に対し回答があったかどうか :

回答あり 95.9% (89.4%) / 回答なし 4.1% (10.6%)

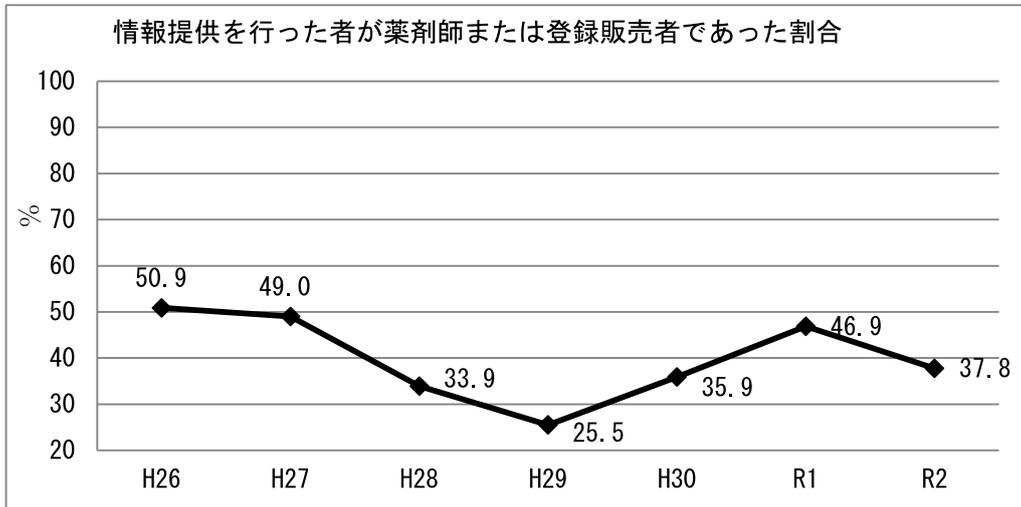


※相談に対し返信があった割合

⑦ ⑥の相談に対応した者の資格：

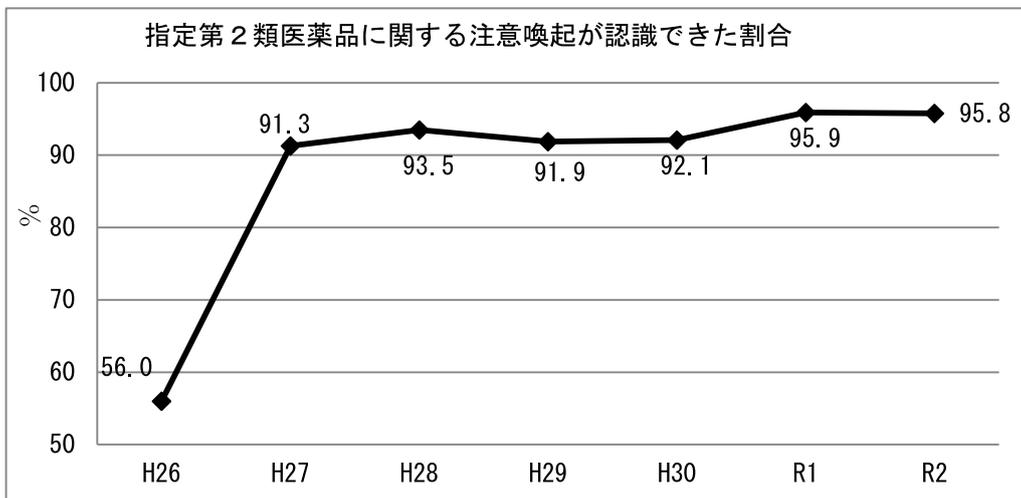
薬剤師 17.2%(17.6%)／登録販売者 20.6%(29.3%)／

その他・わからなかった 62.2%(53.1%)



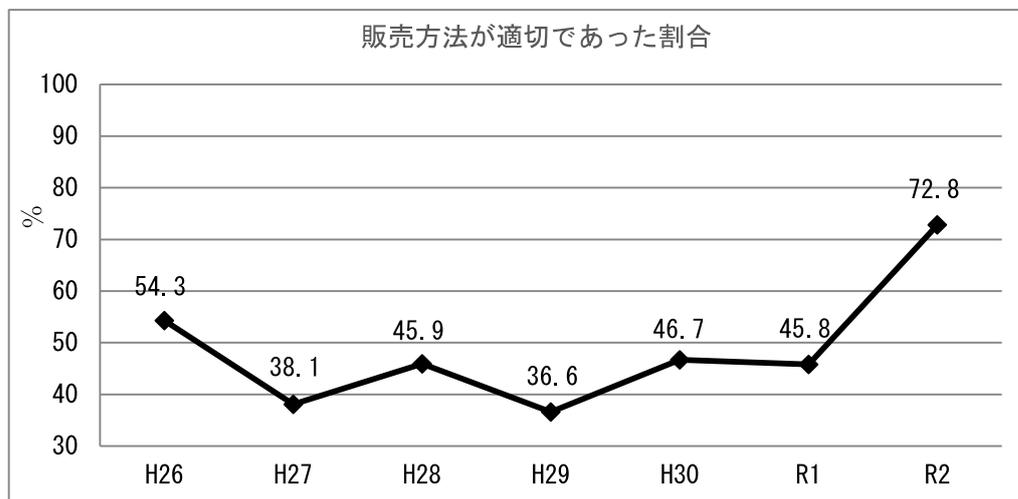
⑧ 指定第2類医薬品に関する注意喚起（\*）の状況：

認識できた 95.8%(95.9%)／認識できなかった 4.2%(4.1%)



\* 「禁忌を確認すること」、「薬剤師または登録販売者に相談すること」を勧める旨

- ⑨ 濫用等のおそれのある医薬品（\*）を複数購入しようとしたときの対応：  
 1つしか購入できなかった 66.4%(39.4%)／複数必要な理由を伝えたところ、購入できた 6.4%(6.4%)／質問等されずに購入できた 27.3%(54.1%)／その他 0.0%(0.0%)



- \* 1 エフェドリン、コデイン（鎮咳去痰薬に限る）、ジヒドロコデイン（鎮咳去痰薬に限る）、ブロムワレリル尿素（ブロモバレリル尿素）、プソイドエフェドリン、メチルエフェドリン（鎮咳去痰薬のうち、内服液剤に限る）を成分として含有する医薬品
- \* 2 「1つしか購入できなかった」、「複数必要な理由を伝えたところ、購入できた」、「その他（購入せずに医者を受診するようにすすめられた等）」を販売方法が適切であったとした。

**お知らせ**

**<県薬が会員に販売している印刷物等>**

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| ○お薬手帳               | ○管理薬剤師業務日報 1年分 1冊 600円 |
| 薄青色 14 ページ 1冊 12円   | ○処方せん 100枚 1冊 160円     |
| 薄黄色 34 ページ 1冊 22円   | ○お薬手帳カバー 1枚 22円        |
| ○“マッシュ君”お薬手帳 1冊 22円 |                        |
- ※薄青色、薄黄色の2色ありますが、同内容・同頁です。 ※表示価格は税抜きです。

## 令和3年度第2回理事会議事概要

日時：令和3年5月8日（土）19:00～20:55

場所：沖縄県薬剤師会 研修室

出席者：亀谷浩昌、中村克徳、金城雄一、佐藤雅美、西川裕、宮城幸枝、村田美智子、新垣秀幸、  
上原卓朗、川満直紀、古謝真己、島袋さゆり、知名博樹、中尾滋久、前濱朋子、  
盛本直也、吉田洋史

WEB：笠原大吾、幸地良信、友寄安彦

監事：江夏京子

事務局：大城喜仁、玉寄博之、長嶺勇作

### 議題

#### 1. 第84回定時総会について

<資料配布>

##### (1) 日程・式次第等について

(大城次長)

去る5月6日開催の幹事会において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のための  
標記総会の当日日程や式次第について協議され、本日の理事会へ以下の提案がある。

まず、懇親会は中止とすること。

地区薬剤師会代表質問の1地区薬剤師会あたりの質疑応答時間について、去年はコロナ禍にお  
ける時間短縮を考慮し5分としたが、例年通り7分に戻しても良いのではないかとのことである。

懇親会を中止することについては、特に異議無く承認された。

地区薬剤師会代表質問の質疑応答時間については、昨年通り1地区薬剤師会あたり5分の時間  
短縮とした方が良いとの意見も出たが、多数決を採り、例年通りの7分とすることが決議された。

また、地区薬剤師会から提示されてきた質問事項について、同じ内容等の精査を幹事会で  
行うこととした。

(吉田理事)

総会当日の配席について、代議員席側は1テーブル2人掛けでパテーションも施されているが、  
役員席側は1テーブルに3人掛けでかなり密となっているうえにパテーションも無い。配慮して  
いただきたい。

役員席側も代議員席側同様に配慮することとする。

##### (2) 議題・配布資料について

<資料配布>

(大城次長)

各議題について、総会当日の説明担当者として、配布資料の進捗報告および内容の説明をする。

報告第1号「令和2年度会務並びに事業経過報告」は、佐藤常務理事が説明をする。一部の地  
区薬剤師会と部会の事業経過報告が未提出である。取り急ぎ、提出していただきたい。

報告第2号「令和2年度会務並びに会計監査報告」は、神谷監事が報告と説明をする。昨日、

令和2年度下期の監事監査を無事に終え、令和2年度前期の監事監査も含めての監査報告書が配布資料となる。

議案第1号「令和2年度決算承認の件」は、川満財務担当理事が説明する。各事業を合算した決算報告書のみでは内容が理解しづらいため、昨年度より、各会計の状態が把握できる正味財産増減計算書も配布資料とする。

議案第2号「一般社団法人沖縄県薬剤師会監事選挙について」は、野崎真敏選挙管理委員長が説明する。監事立候補届出締切日が来る6月4日となっているため、配布資料の立候補一覧は無記載となっているが、総会当日配布される同一覧には立候補者名は記載され、選挙が執行される。

議案第3号「一般社団法人沖縄県薬剤師会理事選出承認の件について」は、前濱朋子会長候補者が説明する。6地区薬剤師会と6部会から計12人の代表理事候補者が挙がったうえで、残り枠7人を会長候補者が指名、会長候補者を含む計20人の理事候補者が揃った。五十音順で20人の指名が記載された名簿が総会資料となる。

以上、代議員と地区薬剤師会には、今回出揃った資料を総会事前資料として発送するがよろしいか。

出揃った資料の確認が行われ、審議した結果、全会一致で発送することが承認された。

### (3) 一般会員への傍聴の案内について

＜資料配布＞

(大城次長)

一般会員への傍聴の参加案内について、コロナ禍のため昨年からの案内をしていないが、去る5月6日開催の幹事会において、現地での傍聴参加ではなく、Web視聴の参加案内とする提案がある。

現地傍聴でもWeb視聴でも参加可能なハイブリット方式の提案もあったが、会場の収容数により密となることから新型コロナウイルス感染防止対策を鑑み、Web視聴による参加案内をすることが賛成多数で決議された。

## 2. 嘱託職員就業規程について

＜資料配布＞

(玉寄係長)

今年度、定年退職が予定されている職員がいることから、定年後の継続再雇用について、本会に嘱託職員就業規程が未整備のため、日本薬剤師会の嘱託職員就業規程を準用して作成した。

主な内容は、有期雇用契約で原則1年とすること、本人が引き続き勤務することを希望すれば65歳まで更新できること、定年退職時の本俸の6割をベースに賃金を算定すること、嘱託職員には退職金が無いことなどである。

同規程案の確認が行われ、審議した結果、賛成多数で制定することが承認された。

## 3. その他

(新垣理事)

7年前の九州厚生局集団指導および調剤報酬改定等説明会において、医薬品の零売をしてはいけないと説明があった。

(吉田理事)

零売は認められており、改正薬機法に明記されているので、改めてご確認いただきたい。また、この件に関する管轄は、九州厚生局ではなく、県（保健所）である。

(佐藤常務理事)

零売については既に認められてはいるが、保健所から確認に来る。記録を重要視している。

(新垣理事)

また、これに関連して、保険調剤をしていないから店舗名称に薬局と入れてはいけないと保健所から言われた。

(幸地理事)

この件について、過去に保健所に問い合わせた時の回答は、保険調剤をしていなくても県に薬局製剤の申請をしたら薬局という名称を使用して良いとの確認を得た。

(吉田理事)

薬局の開設許可申請は九州厚生局ではなく、県である。県に薬局の開設許可申請をし、県が薬局の許可を出したら店舗名称に薬局と入れることができる。

ちなみに、保険調剤の許可申請先は九州厚生局である。

(新垣理事)

保健所から、調剤室が見えるようにレイアウトを変えるよう指導があった。薬局の構造設備の基準について、保健所の職員によって指導内容が違うことがある。

(江夏監事)

新垣理事のこの質問について、同様の話が開局の会員からこれまでに何回かあった。

(亀谷会長)

これらの質問については、保健所に確認をとりたい。今後も同様の質問が会員からあった場合の対応も考慮し、本会のどの委員会が取りまとめるべき等も検討し、次回理事会にて報告することとしたい。

## 報告（会）

### 1. 会営薬局の調剤保険料等について

<資料配布>

(玉寄係長)

本会3会営薬局、4月度の調剤保険料月次比較表である。

### 2. 令和3年度第1回学校薬剤師部会役員会

4月11日（日）県薬 <資料配布>

(知名理事)

学校薬剤師部会では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から換気の重要性を学校に伝えていた。この度、県立学校における学校保健特別対策事業補助金で、CO2モニターが購入できることになった。そこで、リオンテック株式会社のポケットCO2モニター（学校保健会推薦品）を沖縄県教育庁へ推奨した。

### 3. 令和3年度学校薬剤師新人研修会

4月11日（日）県薬 <資料配布>

(知名理事)

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかったため、今年度は昨年度の新

人へも案内を行って開催した。参加者は64名であった（現地：27名、Web37名）。

4. 2021年度第1回九州・山口地区実務実習調整機構臨時総会 4月13日(火) WEB <資料配布>  
(佐藤常務理事)

コロナ禍でどのように実習を実施したのかが主な内容であった。病院実習が終了した際には毎年報告会を行っているが、今年はコロナのためWEBで行い、その中に実習生の学校の先生も一緒になって参加できたことが良かった。また、同機構の旅費規定が変更になり承認された。

5. 沖縄県医師会 離島市町村における新型コロナウイルスワクチン接種体制確保に関する連絡会議  
(吉田理事) 4月15日(木) 県薬 <資料配布>

離島や市町村での接種実施計画や接種体制の役割等の会議であった。本会にも離島への接種にあたり依頼が届いている。

6. 令和3年度第1回会営薬局委員会 4月16日(金) 県薬 <資料配布>  
(佐藤常務理事)

会営薬局うえはら・とよみに、それぞれ薬剤師が1名ずつ入職した。

会営薬局の適正人数について、今年度の財務や労働分配率で前年度と比較することは非常に困難であることから、もうしばらく様子を見ることになった。

また、職員が県外への出張及び旅行から帰省した時の感染防止対策について、フローチャートを策定した。

7. 第1回・第2回新型コロナワクチン充填作業に係る研修会 <資料配布>  
(吉田理事) 4月18日(日)・5月7日(金) 県薬

離島や市町村から、本会にワクチン充填業務の依頼があり、それに対応できるように研修会を開催した。4月18日は参加者46名、5月8日は参加者11名であった。前半にコロナワクチン充填作業にかかる座学を行い、後半に実習を行った。今後は、定期的に開催していく予定である。

8. 管理者会議 4月20日(火) 県薬 <資料配布>  
(大城次長)

会営薬局医療センター前では、徐々に処方箋受付回数が戻ってきている。会営薬局とよみでは、調剤基本料2から基本料1になった。会営薬局うえはらでは、調剤助手が6月で退職するため募集を行ってほしいとのことである。薬事情報センターでは、3月15日から新型コロナワクチン専門相談センターを開始させている。

9. 令和3年度沖縄県立学校保健主事研修会 <資料配布>  
(笠原理事) 4月23日(金) 沖縄県立総合教育センター

沖縄県教育庁から依頼があり、「学校における薬物乱用防止教育・喫煙防止教育について～大麻・危険ドラッグ・新型たばこ・ノンアルコール飲料など～」と題して講演を行ってきた。参加者はZoomで視聴した。

10. 健康サポート薬局研修担当者全国会議 <資料配布>  
 (盛本理事) 4月23日(金) TKP市ヶ谷カンファレンスセンター  
 健康サポート薬局研修会のB研修の内容が見直され、レベルの高い内容になっている。実施開始期間は、10月1日を目処にしている。
11. 沖縄県薬業連合会 令和2年度会計監査ならびに第66回理事会・総会 <資料配布>  
 (大城次長) 4月28日(水) 県薬  
 コロナ禍のため、最小必要人数で開催した。会計監査、理事会・総会は特に問題なく無事に終了した。
12. スポーツ医・科学サポートプログラム説明会 4月28日(水) WEB <資料配布>  
 (笠原理事)  
 薬事情報センターの吉田典子氏と一緒に参加した。沖縄県スポーツ協会加盟団体及び県内高等学校運動部活動顧問等にアンチドーピングの講話をZoomにて実施した。
13. OKIPayと契約プレスリリース 4月28日(水) <資料配布>  
 (西川常務理事)  
 沖縄銀行の決済アプリとおきなわ電子おくすり手帳が5月10日から連携されるため、県内2紙を訪問し、広報した。
14. 令和3年度第1回九州山口地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機関運営委員会 <資料配布>  
 (佐藤常務理事) 4月30日(金) WEB  
 沖縄県における今年度のワークショップの枠は8名である。新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、Zoomを利用したワークショップとなり、円滑に行えるよう参加条件が示された。また、令和4年度の拠出金について、九州山口各県代表者会議で増額するよう提案することになっている。
15. おきなわ電子おくすり手帳及びOKIPayに関する説明会 4月30日(金) 県薬 <資料配布>  
 (西川常務理事)  
 沖縄銀行が提供する決済アプリのOKIPayで、おきなわ電子おくすり手帳の機能の一部である処方箋送信機能が利用できるようになったことから説明会を開催した。現地5名、WEB31名の計36名の参加があった。また、説明会後に早速1件の申し込みがあったと事務局から報告があった。
16. 令和3年度第1回沖縄県がん診療連携協議会 5月7日(金) WEB <資料配布>  
 (亀谷会長)  
 患者側委員の意見に対し医師委員からも細かく回答があり、有意義な協議会であった。また、この協議会は主に医師や看護師についての話題がよくあがるが、今回は、議長の大屋氏から、「他職種、特に薬剤師も一緒に・・・」との発言があった。

17. 令和2年度下期監事監査

5月7日(金) 県薬 <資料配布>

(江夏監事)

神谷監事と一緒に令和2年度における会計及び業務の監査を行った。会計監査・事業報告共に不正行為もなく、内容は真実であると認めた。

18. 地元紙記事「地方創生推進・地方国公立大学に特例」

<資料配布>

(大城次長)

文部科学省より、2020年度からの地方国立大の定員増について、産学連携組織の設置や独自の奨学金制度の整備といった要件を各大学に通知された。これに伴い、琉球大学への薬学部設置に向けて再度活動を行っていく。

報告(薬連)

1. 全国薬剤師フォーラム

4月18日(日) WEB <資料配布>

(大城次長)

名嘉紀勝副幹事長が参加した。神谷まさゆき紹介者名簿を如何に多く集めるかが主な会議事項であった。

2. 國場幸之助と語る沖縄振興セミナー

4月24日(土) 沖縄県男女共同参画セミナー

(亀谷会長)

<資料配布>

吉田理事と共に参加した。テーマは次期沖縄振興計画の策定にあたり、内容報告と意見交換の集まりであった。

3. 公明党沖縄県本部来訪(衆議院総選挙 九州・沖縄比例ブロック 金城泰邦氏への推薦について)

(亀谷会長)

4月27日(火) 県薬 <資料配布>

金城泰邦氏への推薦依頼があった。申し入れについては、沖縄県薬剤師連盟役員会で協議してから返答すると伝えた。

4. 神谷まさゆき中央後援会支援者名簿収集状況について

<資料配布>

(大城次長)

4月26日時点の九州地区の支援者名簿の収集状況が届いた。佐賀県、熊本県、宮崎県は既に達成率100%を超えている状況である。本県は達成率14.6%なので、週明けに未提出の薬局へ依頼を行う。

**会員にかかる弔事に関する薬剤師会への連絡について**

会員及び一親等の親族・配偶者のご不幸は、下記まで御一報下さい。  
(香典・生花等の手配があります)

※各地区、各支部及び、友人、知人の方、御一報よろしく申し上げます。

【連絡先】 沖縄県薬剤師会事務局：098-963-8930

## 令和3年度第3回理事会議事概要

日時：令和3年6月12日（土）19:00～21:30

場所：沖縄県薬剤師会館 研修室

出席者：亀谷浩昌、中村克徳、金城雄一、佐藤雅美、西川裕、宮城幸枝、村田美智子、新垣秀幸、上原卓朗、川満直紀、古謝真己、島袋さゆり、知名博樹、中尾滋久、前濱朋子、盛本直也、吉田洋史、浅沼健一（北部地区代理）

WEB：笠原大吾、幸地良信

監事：神谷朝雄

事務局：大城喜仁、玉寄博之、稲嶺有紀

欠席者：友寄安彦

### 議 題

#### 1. 第84回定時総会開催の在り方について

<資料配布>

（大城次長）

定款第13条の規定に基づき第84回定時総会の開催案内を去る5月12付け文書にて案内し、多くの代議員から現地出席の回答をいただいた。しかし、案内後、本県は新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言を受け、同総会の開催日も緊急事態宣言下となっている。

幹事会では、これまで通り、県外往来、海外渡航者、感染者への濃厚接触者、発熱や風邪症状がある、体調に不安がある場合等は、参加の自粛を要請、また、参加に際しては、マスク着用や手指消毒等の感染予防を心掛け、濃厚接触を避けていただくこととし、どうしても出席を避けたい、他事由により出席できない場合は、本会定款第19条の「議決権の代理行使」により、委任状提出による出席とすることで検討され、改めて提案している。

（中尾理事）

「議決権の代理行使」を重んじ、できるだけ参加人数を削減した方が良い。また、できるだけ時間短縮をすることを考慮した方が良い。

（吉田理事）

地区薬剤師会代表質問をする代議員や、特段の質疑がある代議員を除いて、健康状態にかかわらず、総会当日の来場を控えさせた方が良い。

改めて開催について協議した結果、できるだけ参加人数を削減すること、時間短縮をすることが、賛成多数で決議された。代議員には、極力、「議決権の代理行使」を行使させ、健康状態にかかわらず、総会当日の来場を控えていただくよう案内する。ただし、地区薬剤師会代表質問をする代議員や、特段の質疑がある代議員を除くこととした。

#### 2. 第84回定時総会地区代表質問の回答案について

<資料配布>

（大城次長）

来る6月20日開催の第84回定時総会の地区代表質問と、その質問に対する答弁案が揃った。質問を事務局が読み上げ、それに対して答弁する役員は答弁案を述べ、その説明もしていただく。

担当理事の答弁案に説明不足や意図が違う文言もあったため、定時総会までに修正するという事で承認された。

### 3. おきぎんStarPay加盟店紹介に関する協力基本契約書について

＜資料配布＞

(西川常務理事)

4月理事会の議題として既に決議されたが、本会指導弁護士によるリーガルチェック実施後に沖縄銀行で作成された修正済み契約書を再度確認していただきたい。指導弁護士が懸念する主な事項は、LINE Payと中国系アプリに関することである。現在、LINE Payのサーバーは韓国に設置されており、利用者の個人情報流出の恐れがあり、中国系アプリに関しても同様な問題がある。しかし、世界中で広く使用されている各社のクレジットカードや決済アプリにおいても、サーバーの設置場所が全て日本にあるわけではないため、韓国や中国にあることが必ずしも危険とはいえない。また、LINE Payのサーバーは、今年9月に国内に設置されることが決定しているため、より安全となる。今後、会員に不利益が生じないように、前述した懸念事項を予め注意喚起する。例えば、使用できる決済アプリを一定期間限定することができるなど、様々な角度からアドバイスしていくことが必要である。

(亀谷会長)

この説明に、特に異論が無いようであれば、採決を取りたい。

審議の結果、賛成多数で承認された。

### 4. 第54回日本薬剤師学術大会および医療薬学フォーラム2021の参加の補助について

＜資料配布＞

(大城次長)

第54回日本薬剤師会学術大会が、9月19日・20日の2日間、福岡国際会議場などとWEBのハイブリッド形式で開催される。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じての開催を進めているが、参加申込の状況が芳しくない。また、周知の通り、医療薬学フォーラム2021が、7月24日・25日の2日間、沖縄で開催されるが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に十分配慮して検討を重ねた結果、WEBで開催することになった。WEB開催の特性を生かした企画もいくつか検討しているが、参加申込の状況が芳しくない。

そこで、幹事会において、例年、九州山口薬学大会に参加した会員へ2万円を本会から補助している予算を、今年度は第54回日本薬剤師会学術大会と医療薬学フォーラム2021へ参加した会員へ充てる提案が出ている。具体的には、両行事ともWEB参加会員には2千円、第54回日本薬剤師会学術大会の現地参加会員には2万円とする提案である。

(吉田理事)

これまでは、基本的には九州山口薬学大会への参加者に2万円を補助していた。もしくは、九州山口薬学大会が中止となった時や、九州で開催することになった日本薬剤師会学術大会の参加会員への補助としていた。これらの大会への参加には、県外への旅費・宿泊費を考慮する補助金であると認識している。今回、沖縄県内で開催する医療薬学フォーラム2021への参加会員にも補助するとの提案だが、その線引きはどう考えているのか。

(中尾理事)

補助対象を現地参加からWEB参加に変えることは、これまでの理念を変えるということで理解してよいか。

(亀谷会長)

医療薬学フォーラムは全国大会であり、地元沖縄での開催となった当初より成功させるための協力をする事としていた。参加者数を増やすための協力であると理解していただきたい。コロナ禍における感染拡大防止対策とするうえで、本会としてはWEB参加を推奨することでどうか。これにより、現地参加者も同額の補助としたい。これまでの理念から変わることはな  
るが、コロナ禍における対処として今年は補助対象・補助金額を考慮したい。

様々な意見が交わされ、検討した結果、参加補助額は、現地参加、WEB参加ともに一律2千円とすることが、賛成多数で決議された。

## 報 告 (会)

### 1. 会営薬局の調剤保険料等について

＜資料配布＞

(玉寄係長)

本会3会営薬局、5月度の調剤保険料月次比較表である。ゴールデンウィークの影響で、会営薬局医療センター前の土日祝日の処方せん受付件数が増加している。

### 2. 令和3年度第1回日本薬剤師会都道府県会長協議会 5月12日(水) 日本薬剤師会

＜資料配布＞

(亀谷会長)

新型コロナウイルス感染症への対応に関する件で、岡山県薬剤師会より、薬剤師によるコロナワクチンの注射業務が実施できるよう日本薬剤師会が主導的に行政に申し出て欲しいとの質問があったが、日本薬剤師会の山本会長は、時期尚早であり、行政から要請があったら考慮するとの回答であった。また、薬学部創設について、地方創生の政策により、地方の国立大学の学部新設が少しはゆるくなった。70年にわたり国立大学の薬学部新設が無い。薬剤師の役割が増え、高度化している中、日本薬剤師会として国に国立大学の増設を要請する気はないかと質問をしたが、具体的には動くことはないとの回答であった。

### 3. 社会保険診療報酬支払基金沖縄支部運営委員会 5月12日、6月9日(水) 書面開催

＜資料配布＞

(亀谷会長)

配布資料を確認いただきたい。

### 4. 令和3年度第2学校薬剤師部会役員会

5月16日(日) 県薬

＜資料配布＞

(知名理事)

全国学校保健調査票について、期限を過ぎても提出しない学校があったため、その学校の学校薬剤師から声かけした方が良いと話し合われた。

### 5. 令和3年度第3～5回新型コロナウイルスワクチン充填作業に係る研修会

(吉田理事)

5月17・27日、6月5日(月・木・土) 県薬

＜資料配布＞

受講者は、第3回39名、第4回26回、第5回10名であり、これまでの累計受講者数は132名となった。

6. 沖縄県循環器病対策推進協議会 5月20日(木) 沖縄県医師会 <資料配布>  
(亀谷会長)

循環器疾病対策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的とし、多職種も交え幅広く意見を聴取すること。薬剤師会も協議会に参加している。今回は、計画の概要、計画策定のスケジュールについて協議した。その中で、早期に子供たちにも教育が必要との意見が出たので、学校における学校三師を活用してはどうかと意見を述べた。

7. 令和3年度第1回九州山口各県薬代表者会議 5月21日(金) WEB <資料配布>  
(亀谷会長)

福岡県薬剤師会より届いた議事概要を確認いただきたい。

8. 九州ブロック日薬代議員予備会議 5月21日(金) WEB <資料配布>  
(亀谷会長)

日本薬剤師会第98回定時総会の開催のあり方について、日数の縮小、時間短縮で開催することになった。新型コロナウイルス感染状況が益々厳しくなるようであれば、開催時間を5時間から3時間へ更に短縮することになっている。

9. 九州山口地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機関定時評議員会 5月21日(金) WEB<資料配布>  
(亀谷会長)

指導薬剤師養成ワークショップへの派遣は、コロナワクチン接種を終えた薬剤師に限定したいとのことであった。

10. 令和3年度第2期薬局実務実習オリエンテーション 5月24日(月) 県薬 <資料配布>  
(佐藤常務理事)

現地参加22名、WEB参加2名、合計24名の全学生が参加した。

11. 一般社団法人沖縄県薬剤師会監事候補者選挙立候補届出締切日 6月4日(金) <資料配布>  
(大城次長)

去る3月15日に亀谷会長名で今回の選挙の公示をした。これは、来る6月20日に開催される第84回定時総会における監事選挙である。この公示に基づき、6月4日の午後5時を以て候補者の届出を締め切った。今回、監事に立候補された江夏京子氏、山里勇氏の届け出に不備はなく、両氏ともに推薦を得てこれを承諾し、立候補の届け出をされていることを野崎真敏選挙管理委員長が最終確認し、選挙規則第6条により候補者一覧を事務局に掲示したことを理事会にて伝えるようにとのことである。来る第84回定時総会において立候補者が選挙されることになっているが、今回は立候補者数が員数を超していないことから、選挙規則第9条に則って、定時総会に出席の代議員の議決を経て、投票を行わずに、その候補者をもって当選者としてほしい旨を、野崎真敏選挙管理委員長が定時総会当日に説明し、議長、副議長の進行のもと、執行する予定である。

12. 会営薬局とよみ地主訪問 6月9日(金) 地主宅 <資料配布>  
(大城次長)

会営薬局とよみの事業収入売上高が、新型コロナウイルス感染症拡大や豊見城中央病院の移

転等に伴い、厳しい状況が続いているため、地主を訪問し、2割程の家賃減額を依頼し承諾をいただいた。

**13. 第70回沖縄県振興審議会** 6月9日(水) WEB <資料配布>  
(亀谷会長)

沖縄県知事や琉球大学学長などが出席している。今後10年の政策を決める案について協議が行われた。沖縄県は薬剤師確保を方針に掲げており、その中に薬学部創設を目指す文言が含まれているため、薬学部創設がいかに沖縄振興に役立つかを述べた。

また、コロナ禍において感染専門の医師または看護師の養成に努めるとの文言があったので、薬剤師の養成も含めてほしいと述べた。

**14. 薬事情報センター主催新型コロナウイルスワクチン研修会** 6月10日(木) 県薬 <資料配布>  
(中尾理事)

現地参加者は35名、WEB参加者は66名、合計101名だった。

**15. 零売・薬局名称・調剤室設置に関する法律遵守について** <資料配布>  
(西川常務理事)

去る5月理事会における新垣理事提示の協議事項について、沖縄県保健医療部衛生薬務課へ問い合わせたところ、次の回答をいただいたので報告する。

零売については、厚生労働省医薬食品局長が発した平成26年3月18日付け薬食発0318第4号「薬局医薬品の取扱いについて」を改めて熟知していただきたい。

薬局名称については、医薬品医療機器等法（改正薬機法）の第5章薬局の第4条開設の許可、第5条許可の基準、第6条名称の使用制限を改めて確認いただきたい。

調剤室設置に関する法律遵守については、調剤室等の構造設備に関する指導は、管轄保健所の指導となるので具体的な回答は差し控えるが、薬局運営ガイドラインの中で構造設備について「地域保健医療を担うのに相応しい施設であること。特に清潔と品位を保つこと。」とあるので、その部分を患者に向けて示し続けることが必要と考える。

また、今後の薬局に対する指導等については、各保健所と情報共有を図りたい。

**16. 沖縄戦殉職医療人の日 慰霊参列のお知らせ** <資料配布>  
(大城次長)

毎年、ひめゆりの塔構内にある沖縄戦殉職医療人之碑へ慰霊を行っている。今年も6月23日の慰霊の日に参列する。参列希望者は、事務局まで連絡をいただきたい。

**17. その他** <資料配布>  
(大城次長)

去る3月6日に行われた日本薬剤師会第97回臨時総会の議事概要を配布している。そこに亀谷会長が薬学部創設について質問し、田尻日本薬剤師会副会長の回答が載っているので、確認していただきたい。

(佐藤常務理事)

令和3年度から5年度までを計画期間とする「沖縄県高齢者保健福祉計画」を策定した。今回、初めて薬剤師会が参入したことで、薬剤師の現況などが書かれている。沖縄県のホームページに掲載されているのでぜひ閲覧していただきたい。

(吉田理事)

6月10日(木)衛生薬務課とコロナ自宅療養者に係る在宅医療への対応について会議があった。当初、コロナ自宅療養者に係る在宅医療への対応を可能としている薬局は190軒だったが、改めてアンケートを取ると50軒にまで減った。

## 報 告 (薬連)

### 1. 令和3年度日本薬剤師連盟全国会長・幹事長拡大会議 5月13日(木) WEB <資料配布> (亀谷会長)

神谷まさゆき中央後援会の活動に関する協議が行われた。支援者収集を新しい方式で行っているため、未提出の薬局は、早めに提出していただきたい。

### 2. 沖縄県薬剤師連盟総務会 5月28日(金) 県薬 <資料配布> (大城次長)

日本病院薬剤師連盟では、日本薬剤師連盟の組織内統一候補である神谷まさゆき日本薬剤師連盟副会長を推薦することが決議され、推薦状が交付された。日本病院薬剤師連盟沖縄県支部長兼連絡担当者は、沖縄県病院薬剤師連盟の姫野耕一氏となっている。

公明党公認候補者への推薦については、九州・沖縄比例ブロックに金城泰邦氏を党公認候補として立候補させることを決定。本連盟へ推薦の依頼が届いている。但し、これまで自民党公認候補者以外には推薦を交付していない。医師連盟と歯科医師連盟は、応援はしても推薦状は交付しないことを確認済み。当連盟においても医師連盟と歯科医師連盟同様に応援はしても推薦状の交付はしないことが決議された。

紹介者名簿未提出薬局への声掛けについて、宮崎県薬剤師連盟名簿収集方法を参考に、未提出薬局リストを地区毎に発行し、地区薬剤師会において提出の呼びかけをすることが決議された。

神谷まさゆき副会長の本会への派遣について、6月20日の沖縄県薬剤師連盟評議員会へビデオ対応による挨拶をいただけるよう依頼している。

また、石川幹事長より、本連盟に組織強化委員会を設けたいとの提案があり、各地区・各部会から組織強化担当を1名ずつ選出することとなった。

### 3. 神谷まさゆき支援者名簿進捗、状況について <資料配布> (大城次長)

未提出薬局へ再々案内および声かけをし、紹介者目標数1,100名のところ1,045名まで達成している。しかし、300軒近くの薬局が未提出という状況。地区薬剤師会に未提出薬局リストをわたすことが総務会で決議され、既に地区薬剤師会には未提出薬局への提出呼びかけを依頼している。改めて、理事方々においても未提出薬局への提出呼びかけをしていただきたい。

## 令和3年度第4回臨時理事会議事概要

日時：令和3年6月20日（日）16:00～16:30

会場：沖縄県薬剤師会館 研修室

出席者：前濱朋子（会長候補者）、浅沼健一、阿部義則、石川恵市、上原卓朗、川満直紀、金城雄一、幸地良信、古謝真己、佐藤雅美、島袋さゆり、知名博樹、名嘉紀勝、中村克徳、西川 裕、姫野耕一、宮城幸枝、村田美智子、盛本直也、吉田典子

監 事：江夏京子、山里 勇

事務局：大城喜仁、玉寄博之、稲嶺有紀

事務局の大城次長が、理事ならびに新監事の出席人数について、過半数の出席があることを確認し、令和3年度第4回臨時理事会開催の成立を告げた。新理事ならびに新監事へ就任祝いの挨拶をし、今回の理事会は事務局で進行することを述べた。

### 議題1. 会長および業務執行理事（副会長、専務理事、常務理事）の選定について

（大城次長）

本会定款第24条第2項「会長、副会長、専務理事及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。」とあることから、まず始めに会長の選定について説明する。本会定款第24条第3項「前項の会長は、社員総会の決議によって推薦のあった会長候補者の中から選定することができる。」とあるため、前濱朋子会長候補者を新会長として選任してよいか伺う。

意見を求めたが、特に意見が無いため、前濱朋子会長候補者を新会長として選任することの承認を挙手で求めたところ、全員挙手にて承認された。

（大城次長）

続いて、定款第23条第3項にある業務執行理事である副会長、専務理事及び常務理事の選定に進む。定款第23条第2項に、「理事のうち、1名を会長、3名以内を副会長、1名を専務理事、5名以内を常務理事とする。」とある。前濱会長から提案があるとのことである。

（前濱会長）

副会長に、中村克徳理事、村田美智子理事、川満直紀理事。常務理事に、金城雄一理事、佐藤雅美理事、宮城幸枝理事、西川裕理事、盛本直也理事を提案する。専務理事については、今後、調整、交渉していき、次回理事会で提案したい。

（大城次長）

前濱会長が定数内で副会長3名、常務理事5名を提案されたことについて意見はあるか。

意見を求めたが特に無かったため、会長案を改めて確認し、承認の挙手を求めたところ、全員挙手にて承認された。なお、被選任者8名は席上において就任を承諾した。

## 議題2. 理事会開催前の業務執行理事による定例会議の名称について

(大城次長)

理事会開催前の会長及び業務執行理事（副会長・専務理事・常務理事）による定例会議は、これまで幹事会や三役会と称していた。ちなみに、日本薬剤師会や他の薬剤師会では、「業務執行理事会」「理事会準備委員会」と称している。

(前濱会長)

理事会準備委員会としたい。

特に意見も無く、理事会準備委員会と称することで全員挙手にて承認された。

## 議題3. 定例の理事会と理事会準備委員会の開催日時について

(大城次長)

これまで、理事会は毎月第2土曜日の午後7時から、幹事会は毎月第1月曜日の午後7時30分から開催していたが、開催日時等について意見はあるか。

特に意見も無く、これまで同様、理事会は毎月第2土曜日の午後7時から、幹事会から名称変更した理事会準備委員会は毎月第1月曜日の午後7時30分から開催することで、全員挙手にて承認された。

お知らせ

# Facebook をご覧下さい！



下記アドレスより、お待ちしております。ホームページからも閲覧できます。

<https://www.facebook.com/okinawaopa>

## 令和3年度第5回理事会議事概要

日時：令和3年7月10日（土）19:00～21:00

場所：沖縄県薬剤師会 研修室

出席者：前濱朋子、中村克徳、川満直紀、村田美智子、金城雄一、佐藤雅美、西川 裕、宮城幸枝、盛本直也、浅沼健一、阿部義則、石川恵市、上原卓朗、幸地良信、古謝真己、島袋さゆり、知名博樹、名嘉紀勝、姫野耕一、吉田典子

監 事：江夏京子、山里 勇

事務局：大城喜仁、金城佳樹

議 長：前濱朋子

### 議 題

#### 1. 委員会の編成について

＜資料配布＞

（大城次長）

今回の理事会は新理事による最初の定例理事会であり、新任理事も多いことから、本会各種委員会の職務内容を確認していただきたく提示しているが、改めて日本薬剤師会の各種委員会の職務内容を確認したところ大幅に変更されていた。日本薬剤師会各種委員会職務分掌を基に、本会の各種委員会職務内容を改変したく、理事会準備委員会から提案が出ている。主に改編された事項を説明する。

学術研修委員会：「地域薬学ケア専門薬剤師等の認定薬剤師育成支援事業への参画並びに専門薬剤師の養成」を追加。

地域医療提供体制対策委員会：新規委員会。主に、これまでの医薬分業対策委員会と健康サポート薬局推進委員会の職務を主活動とする。「“患者のための薬局ビジョン” “医薬品医療機器等法（薬機法）” に明示されたかかりつけ薬剤師・薬局の役割と機能の充実・強化に向けた事業」「健康サポート薬局、地域連携・専門医療機関連携薬局等の各種施策の検討・実施」を主活動とする大きな役割を担う。医薬分業対策委員会で担っていた「FAXコーナー担当者連絡会議」と「FAXコーナー職員向け研修会」は、FAXコーナーを運営している各地区薬剤師会が担う。「医薬分業の推進に資すること」は従来通り担うが、「医薬分業対策会議の開催」の会議名を変更し「薬薬連携会議の開催」とする。

医療保険委員会：「調剤・介護報酬の改定に伴う薬局業務に整備すべき指針・手順書・日誌・お薬手帳等の改訂・普及」を追加。

薬事情報委員会：新規委員会。主に、これまでの薬事情報センター委員会に医療安全対策委員会の職務を追加し、「新型コロナウイルスワクチン専門電話相談業務（県委託事業）」と医薬分業対策委員会が担っていた「高度管理医療機器継続研修会」が加わる。

保健・福祉委員会：地域保健委員会から名称変更。「緊急避妊薬関連」「がん対策」の各分野を追加。これまで担っていた「地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議等」は、各地区薬剤師会に移行していく。

災害対策委員会：従来より「感染症対策に関すること」を担っていたが、これに係る「新型コロナウイルス感染症への対応等」を追加、強調した。

会営薬局委員会：「会営薬局職員への研修」を追加。

理事会準備委員会：6月に開催した臨時理事会において、これまで理事会の前に開催されていた業務執行理事による会議である従来の幹事会を名称変更した新規委員会。「理事会への協議事項の提案」「理事会への報告事項の確認」「緊急、特段事項の審議」を主な職務内容とする。

以上、理事会準備委員会からの提案であり、特に問題無ければ、本会の各種委員会が規定されている定款施行規則第6条も改変する。

特段の意見も無く、全員挙手にて承認された。

## 2. 薬学部創設推進特別委員会の設置について

(前濱会長)

会長の就任挨拶のため、早速、琉球大学学長、琉球大学病院長、琉球大学医学部長と面会してきたが、県も含めた情報交換会の開催を望んでいる。県は、薬学部設置可能性等調査業務の結果を公表し、次に向けて協議会を設置予定するなど、事業展開していく。本会も、沖縄県内の国公立大学へ薬学部を創設するための推進活動をしていくために、企画・検討・審議する機関として特別委員会を設置したい。委員の構成は、その都度、増員していくことも考慮しているが、現時点では中村副会長と沖縄県保健医療部衛生薬務課から選出していただく予定である。また、琉球大学のみならず、過去に情報交換をしてきた名桜大学とも情報共有できるようにしていく。

沖縄県内の国公立大学へ薬学部を創設するための推進活動をしていくことを目的に、「薬学部創設推進特別委員会」の名称にて設置することが、全員挙手にて承認された。

## 3. 各種委員会委嘱について

<資料配布>

(大城次長)

前記協議事項1の決議により承認された各種委員会職務内容を参考に、各種委員会の委員を各地区薬剤師会、各部会等から推薦していただき、次回理事会よりその都度、それぞれ選出されてきた委員候補について委員委嘱の承認を得ていく予定である。各委員会には、各担当理事が配置され、既に各地区薬剤師会より数名の推薦が挙がってきているので、委嘱の承認をいただきたい。

特に異議無く、全員挙手にて承認された。

## 4. 補欠の代議員選挙の実施について

<資料配布>

(大城次長)

去る6月20日開催の本会第84回定時総会において3名の代議員が「本会の役員となった事」、同総会前に2名の代議員が「本会を退会した事」の事由により、沖縄支部、首里支部、那覇中央支部、那覇東支部、糸満市部の欠員が生じたことを受け、補欠の代議員選挙を、5支部（5選挙区）において、告示、立候補受付、投票、開票など統一した基準で選挙管理委員会が行う。立候補が欠員数を超えない場合は、選挙規程により無投票当選となる。立候補受付は告示予定の7月12日からとし、9月10日に締め切り、この時点で立候補が欠員数を超えない場合、無投票当選とし、翌日9月11日に当選者の告示をする。員数を超えた際は、当該選挙区内の本会正会

員の投票による選挙となり、9月11日に投票開始、10月9日を選挙期日とし、10月11日に当選者の告示とする。

以上の内容と期日は同選挙規程に基づいて選挙管理委員会から提示されており、本日の理事会で承認得て、週明け7月12日に告示したい。

特に異議無く、全員挙手にて承認された。

## 5. 専務理事の選任について

＜資料配布＞

(大城次長)

去る6月20日の臨時理事会において、前濱会長が提案した業務執行理事である副会長と常務理事は決定したが、専務理事については交渉していくため、今回の理事会で提案することになっていた。

(前濱会長)

阿部理事に、専務理事就任の交渉をしてきたが、現職先で重要な役職に就いたことにより、兼務することができなくなった。しかし、本会の薬学部創設推進活動等においては、特任理事として務めていただくことで了承を得ている。

今後、理事の中で適任者がいれば、検討することとなった。

## 6. 相談役の選任について

(大城次長)

定款第31条に、「3名以下の相談役を置くことができる。」「相談役の職務は、会長の相談に応じること。理事会から諮問された事項について参考意見を述べること。」「相談役の選任及び解任は、理事会において決議する。」とある。会長が変わったことにより、相談役の選任について、前濱会長から提案がある。

(前濱会長)

これまで相談役に就いていた新垣正次氏と神村武之氏に加え、前会長の亀谷浩昌氏を選任していただきたい。

特に異議無く、賛成多数で承認された。

## 報 告 (会)

### 1. 会営薬局の調剤保険料等について

＜資料配布＞

(大城次長)

本会3会営薬局の調剤保険料の一覧である。

### 2. 令和3年度第3回学校薬剤師部会役員会

6月13日(日) 県薬 <資料配布>

(知名理事)

今年度から那覇市大規模給食センター(3ヶ所)の衛生検査を行うこととなったため、7月11日(日)に研修会を予定している。

3. 令和3年度第1回学術研修委員会 6月14日(月) 県薬 <資料配布>  
(中村副会長)

新任新人薬剤師研修会と本会学術大会の日程や開催方法について話し合った。

4. 令和3年度不正大麻・けし撲滅運動に係る講習会 6月16日(水) 県薬 <資料配布>  
(知名理事)

未成年が大麻や覚醒剤など違法薬物の所持などの疑いで摘発される事件が多発しているため、沖縄県保健医療部衛生薬務課が主催となり開催された。薬物事犯の現状や薬物依存からの回復支援についての講演であった。

5. 改正薬機法に関する担当者全国会議 6月19日(土) 県薬 <資料配布>  
(宮城常務理事)

OTC医薬品を用いた健康サポート機能の充実や、他の医療提供施設との服薬情報の一元的・継続的な情報連携に対応できる「地域連携薬局」、がん等の高度な薬学管理に対応できる「専門医療機関連携薬局」など、薬局として地域で求められる役割を果たしていかなければならないとの説明があった。

6. 令和3年度第1回沖縄県認知症疾患医療連携協議会 6月19日(土) WEB <資料配布>  
(盛本常務理事)

中尾滋久氏が出席した。認知症対応力向上研修会の開催方式が現地のみとなっているため、WEBを併用したハイブリッド開催ができるかどうかを協議したとのことである。

7. 沖縄県薬剤師会第84回定時総会 6月20日(日) 県薬 <資料配布>  
(大城次長)

同総会議事録へ署名いただきたい。

8. 令和3年度第4回臨時理事会 6月20日(日) 県薬 <資料配布>  
(大城次長)

同臨時理事会の議事録へ署名いただきたい。

9. 沖縄戦殉職医療人之碑への慰霊 6月23日(水) ひめゆりの塔構内 <資料配布>  
(大城次長)

前濱会長、神村相談役、村田副会長が、沖縄県医師会の稲田常任理事と共に参列した。

10. 日本薬剤師会第98回定時総会 6月26日(土) ホテルイースト21東京 <資料配布>  
(川満副会長)

書面による議決権を行使し出席した。もう一人の代議員である亀谷相談役は現地出席された。令和2年度の会務や事業、決算が決議された。

11. 女性薬剤師部会総会・特別講演会 6月27日(日) 県薬 <資料配布>  
(村田副会長)

総会では役員改選が行われ、部会長に草壁瑞恵氏、会計に高木英子氏が選任された。副部会

長の狩俣イソ氏と与儀和子氏は留任。特別講演会は、66名（現地13名、WEB 53名）であった。

12. 令和3年度第6回新型コロナワクチン充填業務に係る研修会 6月28日(月) 県薬 <資料配布>  
(姫野理事)

参加者58名であった。これまでに延べ190名が参加している。

13. 未来の産業人材育成事業「職業人講話」 6月30日(水) 彩橋小学校 <資料配布>  
(上原理事)

薬剤師は薬局や病院だけでなく、行政や警察、企業、大学など様々場所で活躍していることを伝えた。昨年放送されたドラマの影響もあり、薬剤師に関する質問が多く挙がった。

14. 令和3年度国民体育大会第41回九州ブロック大会 夏季大会監督会議  
(吉田理事) 6月30日(水) 沖縄県体育協会スポーツ会館 <資料配布>

笠原大吾氏と共に出席し、アンチ・ドーピングの啓発を行った。

15. 令和3年度第1回広報委員会 6月30日(水) 県薬 <資料配布>  
(大城次長)

おきなわ薬剤師会報の令和3年5, 6, 7月号の掲載内容について話し合った。また、企業より広告掲載依頼があったが、特定の商品に関する内容であったため、掲載しないこととなった。

16. 地元紙記者来訪 7月2日(金) 県薬 <資料配布>  
(吉田理事)

新型コロナウイルスのワクチン接種が進む中で、アセトアミノフェンを含む解熱鎮痛剤が品薄になっている状況を受けて取材があり、他の解熱鎮痛剤でも代用で可能であることや、気になることがあればかかりつけ医や薬剤師へ相談していただきたいと回答した。

17. 日本医療薬学会「地域薬学ケア専門薬剤師制度」における連携研修マッチングに係る全国説明会  
(西川常務理事) 7月3日(土) WEB <資料配布>

8月から開始される認定薬局制度についてと今年度のマッチングに関するスケジュールの説明があった。

18. 熊本県薬剤師会第35回禁煙指導薬剤師育成研修会（講師派遣：笠原大吾）  
(盛本常務理事) 7月3日(土) WEB <資料配布>

熊本県薬剤師会より講演依頼があったため、リモートにて笠原大吾氏が講演した。

19. 令和3年度第2回都道府県会長協議会 7月6日(火) WEB <資料配布>  
(前濱会長)

医薬品販売制度に係る法令遵守の観点から、一般用医薬品の適切な選択ができるフローチャートを作成し、健康サポート薬局研修会の新プログラムに組み込んだことや、オンライン服薬指導を適切に実施できるようにマニュアルを作成中との説明などがあった。

20. 令和3年度「健康づくり支援事業」第1回推進委員会 7月7日(水) 書面開催 <資料配布>  
(盛本常務理事)

(公財) 沖縄県老人クラブ連合会主催の委員会であり、講師派遣依頼があった際は、適任な講師を派遣予定している。

21. 令和3年度沖縄県学校保健会理事会 7月8日(木) WEB <資料配布>  
(前濱会長)

本会会長の変更による理事の変更があった。

22. 令和3年度学校保健及び学校安全表彰(文部科学大臣表彰)候補選考審査会 7月8日(木) WEB <資料配布>  
(前濱会長)

会員の伊波勇氏を候補者として推薦することとなった。

23. 令和3年度第1回表彰選考諮問委員会 7月9日(金) 県薬 <資料配布>  
(大城次長)

沖縄県薬剤師会会長表彰規程第6条に理事会の議決をもって改廃することができるという条項を追加することとなった。各地区薬剤師会および各部会の候補者の推薦をお願いしたい。

24. AMR対策に関する抗菌薬使用量調査の地域における検討へのご協力について <資料配布>  
(吉田理事)

日本薬剤師会では、医薬品適正使用に関する調査研究事業として本研究を実施しており、研究遂行のために必要な調剤薬局のデータ提供依頼が来ているため、役員方々にも御協力いただきたい。

25. 第54回日本薬剤師会学術大会への事前参加登録について <資料配布>  
(大城次長)

本大会は、新型コロナウイルス感染症の状況も鑑み、現地とWEBのハイブリッド開催としているが、参加状況が思わしくないため、改めて参加協力の依頼があった。先月の理事会で決議された大会参加に係る補助金を利用し、積極的にご参加いただきたい。

26. 会長就任あいさつ訪問 <資料配布>  
(大城次長)

琉球大学病院や地元紙2社、沖縄県医師会、沖縄県看護協会、沖縄県歯科医師会等を訪問した。各訪問先で県内国公立大学への薬学部創設に向けて応援をいただいた。

27. その他  
(村田副会長)

アセトアミノフェンの零売について、添付文書はどの範囲まで提供するのか。

(吉田理事)

九州厚生局に確認したところ、添付文書の写しをそのまま提供するよう指示があった。

報 告 (薬連)

1. JPL (女性薬剤師) フォーラム

6月20日(日) WEB <資料配布>

(村田副会長)

与儀和子総務が参加した。各県の活動について意見交換を行い、研修会を交えた集会を開催すると参加状況が良かったなどの意見があったため参考にしたい。

2. 沖縄県薬剤師連盟評議員会

6月20日(日) 県薬 <資料配布>

(大城次長)

会則の改正や役員を選出を行った。特に役員数については、次期参議院議員選挙に備えて、16名から29名に増員した。

3. 神谷まさゆき支援状況について

<資料配布>

(大城次長)

支援者名簿の発送を予定している。目標数は7,700名となっているため、引き続き御協力いただきたい。

4. その他

(石川理事)

研修会等の集会において、神谷まさゆき氏の動画を放映しているが、マンネリ化してしまっている。そこで、沖縄県独自の親しみやすい動画を作成・放映することで、会員へ興味をもってもらえることを期待している。

今回の選挙活動では、各地区薬剤師会・各部会との連携を重視しているため、組織強委員会を設立することになった。御協力いただきたい。

お知らせ

沖縄県薬剤師連盟 Facebookをご覧ください!



下記アドレスより、お待ちしております。ホームページからも閲覧できます。

<https://www.facebook.com/okinawayakuren/>

# ぶれいくたいむ



## 転載記事

地元紙に掲載された会員の投稿を紹介します！

**孫とコロナ**

**仲宗根 繁 79歳**

北海道に住んでいる小学4年生の孫から、7月30日夜に電話があり「じいじい、夏休みに沖縄へ遊びに行く計画だったがコロナで行けないのでごめんね」とのこと。少し寂しい気持ちにさせられた。

コロナの影響が子どもたちの人間形成に大きくマイナスになっているのではないかと、危惧しているこの頃である。

人として生まれて長い人生、両親や家族のつながりさえもオンラインやスマホで行われ、対面することも少なく、人間として不自然な形ではないかと感じると同時に、昔の人間からすると切なさを感じるばかりだ。

人は一生の中で多くの人との出会いを体験する。意識的な出会いではなく、偶然に得た出会いの中で相手を理解し、自分も理解してもらい、人としての成長を築いていくのではないだろうか。子どもは外で泥んこになって遊び、友達と語り合うのが人間形成に必要ではないだろうか。

新型コロナウイルスさんに心から言いたい。これからの時代を背負っていく子どもたちのために、これ以上猛威を振るわないことを切に願います。

(沖縄市、薬剤師)

琉球新報 令和3年8月26日 (木)

地元紙に会員薬局が紹介されました

**県内初の地域連携薬局**

**すこやかホールディングス**

(沖縄市、宮里敏行社長)

県内で38店舗を展開するすこやか薬局グループは、SDGs目標の3番目「すべての人に健康と福祉を」と11番目「住み続けられるまちづくりを」に注力した取り組みを実施している。医療提供施設と情報連携体制を構築し、地域の人々の健康増進を支援。薬局機能の充実や在宅医療の促進などに取り組む。9月、県内初の「地域連携薬局」にすこやか薬



県内初の「地域連携薬局」に認定されたすこやか薬局具志川店=14日、うるま市宮里

局具志川店(うるま市)と野嵩店(宜野湾市)の2店舗が認定された。「より健康に地域と共に」をキャッチフレーズに身近な存在として、県民の健康をサポートしていく。

沖縄タイムス 令和3年9月17日 (金)

※発行元が記事の利用・編集を許諾しています。

## 転載記事

## ファーマシーニュースブレイク

2021年8月2日月曜日

PHARMACY NEWSBREAK 1945号



薬局・薬剤師のためのニュースメディア

© 2021じほう

株式会社じほう

## 「琉球大薬学部の新設」実現へ強い決意

## 沖縄県薬。前濱新会長、悲願成就へ「芽吹き」

沖縄県薬剤師会の前濱朋子新会長は、県薬剤師会の悲願である「琉球大薬学部の新設」へ、強い決意を示す。2018年に琉球大の薬学部新設を求める署名活動を行い、10万筆以上を集めるなど、県民の理解も広がりつつある。6月に就任した前濱会長は、政府の地方創生の動きを受けた進展に期待感を示し「先輩方がまいた種が咲きかけている。これまでの取り組みをつぶさないよう、後輩にきちんと届ける役目だと思っている」と意欲を見せた。じほうの取材に応えた。

沖縄県には薬学部がない。厚生労働省の18年薬剤師統計（三師統計）によると、薬局・医療施設に従事する人口10万人対薬剤師数は139.4人で全国最少だ。全国平均は190.1人で、50.7人（26.7%）少ない。沖縄県が昨年度に実施した薬学部設置の必要性に関する調査では、県内の薬剤師需給について「将来的に差は拡大する」とし、薬学部の必要性が高いとの結論をまとめている。

●**県外の私立大薬学部への進学、経済的負担大きく**

前濱会長は県内高校生の薬学部への進学が少ない要因について、沖縄ではそもそも薬剤師の認知度が低いことや、特に私立大薬学部の学費の高さなどを挙げる。県外に進学すると、必然的に生活費の負担や帰省時の交通費など経済的な負担が大きくなる、沖縄特有の課題もあるという。その結果、卒業後は奨学金の返済制度がある企業に就職することになり、沖縄に戻りたくともなかなか実現できないのが実情だと説明した。

県医療介護総合確保計画の一環で県薬が実施している「薬剤師確保対策事業」では、全国の薬科系大学に出向き、U・Iターンを呼び掛けている。そうした場に参加した関係者の実感として、沖縄出身の学生のうち8割程度は沖縄で働くことを希望しているが、実際にそれが実現できているのは5割程度だとみている。

●**県・琉球大と3者協議へ**

薬剤師不足の解消に向けて18年に実施した署名活動では、各薬局に用紙を設置し、広く署名を呼び掛けた。県医師会や県歯科医師会、県看護協会の賛同を得たほか、1/8《無断複写（転載・転送）禁止》「薬剤師と関係ない人たちが署名してくれた」。薬剤師不足の状況を知らなかった一般の県民も巻き込んだ動きに発展し、10万筆を超える成果を得ることができた。

一方で、琉球大の反応は前向きなものではなく、これまでなかなか動きがなかったという。ただ、県の昨年度の調査結果が報道された際には、18年に実施した署名活動の進展状況を店頭で患者から聞かれたほか、県薬にも電話で問い合わせがあるなど、社会的に問題意識が醸成されてきていることに手応えを感じているとした。

そんな中、政府が進める「地方創生」の一環で、学部の増設などを含め魅力ある地方大学の実現に向けた動きが活発化してきた。前濱会長は「琉球大でもそうした話が出てきているようだ」と述べ、潮目の変化を感じていると説明。近く、県と琉球大、県薬の3者協議を開く予定だ。署名活動を行った亀谷浩昌前会長をはじめとした県薬の悲願成就に向け、最重要課題として取り組む姿勢を強調した。

●**「みんなで作る薬剤師会」に役員の若返りも**

6月の役員改選では、男性役員の多くを40代が占めるなど、40～50代を中心とするメンバーに若返りを図った。女性役員も1人増え全体の3割を占めており、「女性特有の課題にも対応できる体制」という。若い世代が増えたことで「今まで見えてこなかった意見も出てくると思うので、きちんと拾っていききたい」と新たな視点に期待。「薬剤師会にあまり関わっていない、さらに下の世代にまで薬剤師会を知ってもらえるように取り組みたい」とも述べ、「みんなで作る薬剤師会」を目指す意向を示した。

※発行元が記事の利用・編集を許諾しています。

落ら穂

2021年7月8日

世間一般の「薬剤師」のイメージとはどんなだろうか。ただ処方箋を見て棚から薬を取り出してくる人。医師に話してあるのやたら症状などを質問してくる。頭固くて禮儀がなまそろ。そもそも身近にいないので何の印象もない。こんなところだろうか。

半分くらいは当たっている。処方箋を見て棚から薬を取り出すのがほとんどメインみたいな仕事。ただし間違いがあてはならないので薬の種類や数量、飲み方、注意事項をしっかりと確認する。1人の目はなく2人以上の目で確認するダブルチェックは当たり前。薬は錠剤だけではなく、散剤(粉ぐすり)を量り取って分注機という機械で1回分ずつ包んだり、水剤(シロツ)や軟こうを扱うこともある。注射剤、吸入剤などは製薬会社によって操作法がいろいろあって、説明するためにほれほれ書え

る必要がある。他にもさまざまな剤型・使用法の薬があり、挙げていっただけの文字数に収まらないほど。さらには新しい薬がどんどん開発されて出てくるので、日々勉強である。

話は戻るが初めの処方箋を見ようという行為。これも大事な意義があつて、ただ上から順に薬をささえるのではな

薬剤師の仕事

安村 慶子

(調剤薬局薬剤師)

くいったん全体を見て何かおかしい点がないか確認している。少しでも疑問点があつたら必ず医師に問い合わせないとけない。先生方、お手を煩わせてごめんさい、と思うがやらないといけない。何故ならここが患者さんが直接薬を手にする前の最後のとりでとなるから。

やたら質問してしまうのは、その



やすむら・けいち  
1976年関東地方生まれ。薬剤師。2005年に専攻で

石居島へ移住。趣味のバスケットボールが縁となり、いわゆる「隠微」に。現在は調剤薬局勤務。

人に正しい薬が早く最終確認の意味が大きい。しかも質問や会話が嫌な人がいるのも理解できるので相手不快にならないよう、個人情報ほど丁寧に扱おうと会話スキルは大事なと思う。

薬剤師とは、正確に安全に薬を服用してもらうために存在していて、さらに迅速さも求められるのでついバタバタしてしまう。常に処方箋とにらめっこで難しそうに見えても、考えているのは患者さんの利益、わりと融通利くかもしれないので何かと話しかけてみてほしいと思っている。

落ら穂

2021年7月23日

昨年4月に「薬剤師が最後のドラマが始まる」というニコエスで薬剤師業界は少しいや大にさわつた。さわつきの要因は、視聴率の高さ。この時間帯に薬剤師が最後のドラマなんて初めての事だから。世間に薬剤師という業種を知ってもらおうチャンス。

結局コロナ禍で撮影が難航したため月スタートとなったが、ドラマを見て私を思い出してくれた友人がわざわざ連絡をくれたり、会った時に感傷を伝えくれたり、自分の周りだけでもさきやみな変化があつたのやほり話題性はあつたのだと思う。

病院の中の薬局(薬剤部)では5、6人の薬剤師と、

はわりと閑された空間で外からは何をしているのかさく見えないことが多い。その中の様子がドラマでは描かれていたことも視聴者をひきつけた要因の一つかもしれない。

病院の薬剤師は？

安村 慶子

(調剤薬局薬剤師)

もちろん薄いな俳優がたまききたいことも。私が病院で働いていたのは今から20年前。大学を卒業し、すぐ就職先が病棟数00床ほどの病院だった。薬剤部では5、6人の薬剤師と、

3人の事務員がいて、外来患者さんに窓口から薬を渡しながら、奥では入院患者さんの薬をひたすら調剤。調剤。病院だと飲み薬だけでなく点滴などの注射薬も多く、毎日何

ので、何か気になる点があつたらまず病棟まで走る(実際には走らず早歩き程度、階段は一段抜かし)。カルテを確認しても解決しなかつたら担当医を探しに走る(走つてません)。病院では他職種との連絡が直接で、時間通りルーマをこなすためにこんなスピード感だつたなとドラマを見て思い出していた。

自分が病院を離れた今、薬剤部の現状が気になる。中が簡単に見えないからそのそきたい。中の人に声をかけて友達になる。いやそれはダメか、中は個人情報であふれているので部外者は立ち入り禁止だろう。ドラマの差を期待するしかないかな。

地元紙に掲載された会員の投稿を紹介いたします！

2021年8月25日

### 穂 落ら穂

2018年の厚生労働省の統計によると、人口1万人当たりの薬局・医療施設に従事する薬剤師の数は、全国平均が190人であるのに対し、沖縄県では139人と全国最下位である。

私の住む宜野湾市の人口が約5万人だとしたら、石垣県内の薬剤師は70人、そんなにいるかなあという印象である。沖縄県は全国に比べ薬剤師の数が少ない。そういうことは感じてもらえる人が少ないかもしれないが、思いついてしまったので言いた。薬剤師の「あるある」を

錠剤などが入っているPシートのはねは凶器。指先をケガしがち。ビタミンD系

の薬を押し出すときは細心の注意を払って。親指の爪と指の間に刺さったら静かに泣くしかない。錠剤や軟膏を取り取る時、微調整せずに一発も目標の量じゃりだと

て、最近錠剤に直接薬名が刻印された薬が増えたとを実感し、製薬会社の製造技術の向上に思いをはせたり、ありがたいなあ思ったりしている。42が90だが、7の

薬をききか立ちまるときにもうっかり「お大事に」と言いかけて無理やりごまかす。「おだ（おつ）かれさまです」

こんな感じで日々何かと聞つたり、小さな薬箱を買いだしたりして仕事しているのは私だけではないのでは、薬剤師に限らず、さまざま仕事の中でさまざまな「あるある」があって、人に話すとではないけど同業者が聞くとニヤリとしてしまうような、そんないろいろあるあるも聞いてみたいと思う。

そう願うけど、沖縄県内でこの薬剤師あるあるに共感してくれる人が1人でも多く増えまうように。

### 薬剤師の「あるある」

安村 慶子

(調剤薬局薬剤師)

回かに勝った気分になる。分早まる時、紙切れのサランが出ているのを承知で攻めて、分母紙をきりきりまて使い切れた時は誰かに目撃したくなる。一包化の中身を監査してい

敬の数字にやたら強い。お薬手帳にシールを貼るとき、焼きたり余計なことを考えたりするところがみやすいので、瞬間的に無気になるようにしている。呼吸も止めがちだ。荷物を届けにきた配達

2021年8月10日

### 穂 落ら穂

薬剤師になるには大学の薬学部を卒業し薬剤師国家試験に合格することが必須である。現在は6年制だが、私は学生だった20ヶ年前の薬学部は4年制だった。古い話だがその4年間のことを思い出してみた。

1年次は一般教養がほとんどで高校の延長のような感じ。英語や数学、化学、音楽の授業もあった。教室で講義を聴き、期末試験を受けて、進級するための単位を取る。少しは専門分野の授業もあったが、本格的になるのは2年次からだったと思う。

2、3年次は午前中は講義、午後は実験が手を動かす実習の毎日。実習は1、2ヶ月

ほどでテーマが変わり終わるたびに試験があった。期末試験は年2回だが、科目は10種以上で範囲も膨大。常に試験勉強に追われていた。いわゆるまっさら大学生（勝手な

と試験勉強して励みがあったり、試験が終われば飲み会やカラオケで発散したりとそれなりに青春を謳歌していた。4年次では午前中の講義は変わらず、午後は配属先の研

験の準備。その前に卒業試験があったが、いずれはまよここからは勉強の日々。当時は3月末に行われていた国家試験の日までそれは続いた。

私は当時神奈川県在住で、親元を離れることなく異郷から大学に通うことができた。しかし今の沖縄県内には薬学部を有する大学がなく、薬剤師を目指す人は県外に出ないといけない。費用の負担が大きいのはもちろん、1人暮らしだとつい食事や睡眠がおろそかになりがちである。近い将来、沖縄県でもキャンパスライフを謳歌する薬学生が誕生することを切に願っている。

### キャンパスライフ

安村 慶子

(調剤薬局薬剤師)

メシのように授業は出席したり休んだりでもまいいと単位は取って、放課後のサークル活動にいそむ、という世界には全くなかった。でも決して薬学生の頃が暗く暗かったわけではなく、友人

研究室で卒業論文を書くための実験の毎日。研究室ではほぼ個人作業だったが、先生や先輩方に助けをもらいながら卒業論文を書き上げた。そして1月頃に卒業発表会という大イベントを終えたら、次は国家試

※発行元が記事の利用・編集を許諾しています。

転載記事

沖縄県難病相談支援センターの依頼により、同センターの難病情報誌「アンビシャス」に、薬に関する情報や啓発文を本会薬事情報センターの吉田典子氏が執筆を担当し、連載されています。

Vol.221 (2020年10月号)

今月のおくすり箱

『ジェネリック医薬品』とは？



「ジェネリック医薬品に変更しますか？」と聞かれたことはありませんか？

「ジェネリック医薬品」(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に販売される、新薬と同じ有効成分・効能・効果をもつ医薬品の事です。一般的に先発医薬品(新薬)の開発には、9～17年程度の長い期間と数百億円もの投資が必要といわれていますが、ジェネリック医薬品の開発には、期間が新薬ほどかからず、費用も少なくすむため、価格も安くなっています。そのため、患者さんの負担も少なくなります。また、ジェネリック医薬品の使用は昨今増加傾向にある国の医療費を抑える事ができるため、国も推奨しています。最近では、飲みやすさや味、使用感等の改善された製剤も流通しています。なお、お薬によってはジェネリック医薬品がない場合もありますので、薬局等でご相談ください。

「安いけど、効き目や安全性は大丈夫なの？」と心配される方もいらっしゃると思いますが、ジェネリック医薬品は厳しい審査を経て、厚生労働省により認められたお薬なので安心してご使用いただける医薬品です。



沖縄県薬剤師会  
吉田典子

Vol.222 (2020年11月号)

今月のおくすり箱

温湿布と冷湿布はどう違うの？



温湿布と冷湿布、消炎鎮痛効果の程度は同じですが、どちらを選んだ方がいいのか悩みますね。温湿布は、温かさを感じさせる(局所温感刺激作用)カプサイシン(トウガラシ成分)等が含まれています。これらは患部の血管を広げ、血行を良くすることにより、慢性的な痛みや腫れを和らげます。肩こり、腰痛、筋肉のこわばり、冷えによる症状がある場合も、温湿布の方が気持ちよく使用できます。一方、冷湿布は、清涼感やひんやり感を感じさせる(局所冷感刺激作用)ーメントール(ハッカ油)等が含まれています。これらは、神経に作用して痛みを麻痺させ、急な痛みや腫れを和らげます。打ち身、ねん挫、ぎっくり腰や熱をもった痛みなどには、冷湿布を使うと気持ちよく痛みも楽になります。気を付ける点として、湿布を貼った後に日光に当たると赤くなる場合があります。これは「ケトプロフェン」という消炎・鎮痛成分を含む湿布で多く見られる「光線過敏症」という副作用です。はがした後も少なくとも4週間は同様に注意してください。予防するには、貼付部分に直接日光が当たらないようにすることが大切です。



沖縄県薬剤師会  
吉田典子

Vol.223 (2020年12月号)

今月のおくすり箱

お薬と食べ物の飲み合わせ(1)  
「グレープフルーツジュース」



2種類以上のお薬を一緒に飲んだ場合、薬の効き方が変わることがあります。これを「飲み合わせ」、「相互作用」といいます。また、お薬と同様に食べ物や飲み物がお薬に影響することがありますが、その代表的なものとしてグレープフルーツジュースがあげられます。一般に、お薬は体内の薬物代謝酵素により分解されていきますが、グレープフルーツジュースやその果皮・果肉には、その代謝酵素の働きを妨げる物質（フラノクマリン類）が含まれています。特に果肉の白いタイプは赤いタイプに比べこの物質が多い事がわかっています。影響を受けやすい免疫抑制剤（シクロスポリン等）、高血圧治療薬（アゼルニジピン等）、高脂血症治療薬（アトルバスタチン等）などでは、薬の作用が強くなり、重篤な副作用が起こりやすくなります。さらにその影響は2〜3日続くこともあります。

グレープフルーツの近縁種であるザボンや甘夏なども同様に注意が必要ですが、温州みかんやバレンシアオレンジ、レモン、シークワーサーなどは殆ど影響がないとされています。



沖縄県薬剤師会  
吉田典子

Vol.224 (2021年1月号)

今月のおくすり箱

お薬を飲み忘れた時は  
どうしていますか？



お薬の服用方法は「1日1回朝食後」「1日3回毎食直前」「週に1回起床時」「就寝前」など様々です。飲み忘れに気付いた時には、「次いつ飲んだらいいのかわかるか？」といった疑問が出てきます。一般的に、飲み忘れた場合の対処法は1日の服用回数によって異なってきます。1日3回の場合、服用時間からそれほど時間が経っていない場合には、気付いた時に1回分を服用してください。次の服用は4時間程度あけるといいでしょう。次の服用時間が近ければ飲み忘れた分の1回は抜いて、次の用法通りに服用してください。また、1日2回の場合には、次の服用まで5〜6時間程度あけてください。1日1回(朝や昼)の場合は就寝前までの気付いた時に服用し、翌日からは通常通りの時間に服用してください。

ただし、お薬によっては飲み忘れた場合の対処法が通常とは異なる場合があります。糖尿病治療薬などは飲むタイミングを間違えると、効果が現れず症状が悪化してしまう事もあります。ご自身のお薬については、薬剤師に飲み忘れた場合の対処法を確認しておくと安心です。



沖縄県薬剤師会  
吉田典子

Vol.225 (2021年2月号)

今月のおくすり箱

災害時の備え  
「1週間分のお薬」と「お薬手帳」



災害が起こった時のお薬の備えは出来ていますか？災害時には、医療機関の機能が麻痺し、必要なお薬の入手が難しいことがあります。過去の災害時には、避難所や救護所で「薬が手元にない」、「薬の名前がわからない」等といった状況がありました。

服用中の薬が特定できないと、病状によっては命にかかわることがあります。災害発生時でもスムーズに治療が受けられるよう患者さん自身も備えなければなりません。

そこで、自身を守るための重要なツールとして「お薬手帳」があります。薬局で発行される「お薬手帳」には薬の名前や使用方法、アレルギーや副作用の情報が記載されています。災害などの緊急時には、医師が治療薬を決めるのに大変役に立ちます。常用しているお薬は1週間分程度用意しておきましょう。外出先で被災した際、お薬手帳や薬を持ち出せなかった事例も報告されています。スマートフォンで写真を撮って保存したり、スマートフォンで管理できる電子お薬手帳を活用し、ご家族でお薬の情報を共有しておくことでより安心です。



沖縄県薬剤師会  
吉田典子

※発行元が記事の利用・編集を許諾しています。

**令和3年6月**

- 5土○令和3年度第5回新型コロナワクチン充填業務に係る研修会 県薬ホール 講師：吉田洋史理事、中尾理事
- 7月○令和3年度第3回幹事会 県薬研修室
- 9水○会営薬局とよみ地主訪問 会営薬局とよみ地主宅 亀谷会長、大城次長、玉寄係長
- 9水○社会保険診療報酬支払基金沖縄支部運営委員会（書面開催） 県薬会長室 亀谷会長
- 9水○第70回沖縄県振興審議会（オンライン開催） 県薬会長室 亀谷会長
- 10木○沖縄県保健医療部衛生薬務課と新型コロナウイルス感染自宅療養者に係る在宅医療への対応についての会議 県薬研修室 吉田理事、長嶺主任
- 10木○沖縄県薬剤師会職員永年勤続表彰式 県薬会長室 【被表彰者：上野邦子、山口和佳子、高良美佐子、長嶺勇作、稲嶺有紀】 亀谷会長、大城次長
- 10木○薬事情報センター主催新型コロナウイルスワクチン研修会 県薬ホール 講師：糸嶺達（薬事情報センター委員会委員長）、吉田典子（薬事情報センター）、山内一姫、司会：中尾理事
- 10木○慢性腎臓病診療の新展開 WEB 主催：アストラゼネカ株式会社
- 12土○第70回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ（13日迄）WEB 八谷琴美、金城由美子
- 12土○令和3年度第3回理事会 県薬研修室
- 13日○令和3年度第3回学校薬剤師部会役員会 県薬研修室
- 14月○令和3年度第1回学術研修委員会 県薬研修室
- 16水○令和3年度不正大麻・けし撲滅運動に係る講習会 県薬ホール
- 19土○改正薬機法に関する担当者全国会議 WEB 宮城・西川両常務理事、吉田典子（DI）、大城次長、長嶺主任
- 19土○令和3年度第1回沖縄県認知症疾患医療連携協議会 WEB 中尾理事
- 20日○沖縄県薬剤師会第84回定時総会 県薬ホール
- 20日○令和3年度第4回臨時理事会 県薬研修室
- 23水○沖縄戦殉職医療人之碑への慰霊 ひめゆりの塔構内 前濱会長、村田副会長、神村相談役、大城次長
- 26土○日本薬剤師会第98回定時総会 ホテルイースト21東京およびWEB 川満副会長、亀谷浩昌相談役
- 27日○女性薬剤師部会総会・特別講演会 県薬ホール・研修室
- 28月○令和3年度第6回新型コロナワクチン充填業務に係る研修会 県薬ホール・研修室 講師：災害対策委員会 吉田洋史委員、中尾滋久委員
- 30水○未来の産業人材育成事業「職業人講話」うるま市立彩橋小学校 講師：上原理事
- 30水○九州ブロック大会（夏季大会）監督会議 沖縄県体育協会スポーツ会館 吉田典子理事、笠原大吾
- 30水○循環器・消化器 Joint Web Seminar WEB 主催：アストラゼネカ株式会社
- 30水○令和3年度第1回広報委員会 県薬研修室

**令和3年7月**

- 2金○地元紙取材 県薬会議室 吉田典子理事、大城次長
- 3土○日本医療薬学会「地域薬学ケア専門薬剤師制度」における連携研修マッチングに係る全国説明会 WEB 西川常務理事、鈴木毅、事務局金城



- 3土○熊本県薬剤師会第35回禁煙指導薬剤師育成研修会（講師派遣） WEB 講師：笠原大吾
- 5月○令和3年度第4回理事会準備委員会 県薬研修室
- 6火○令和3年度第2回都道府県会長協議会 WEB 前濱会長
- 6火○CKD Management Conference WEB 主催：バイエル薬品株式会社
- 7水○沖縄県振興審議会福祉保健部会に係る事前説明 県薬会議室 前濱会長、大城次長
- 7水○社会保険診療報酬支払基金沖縄支部運営委員会 書面開催 前濱会長
- 7水○令和3年度「健康づくり支援事業」第1回推進委員会 書面開催 盛本常務理事
- 8木○令和3年度沖縄県学校保健会理事会 WEB 前濱会長
- 8木○令和3年度学校保健及び学校安全表彰（文部科学大臣表彰）候補選考審査会 WEB 前濱会長
- 8木○第3回Heart Attack Conference WEB 主催：バイエル薬品株式会社
- 8木○Pharmacist Lung Cancer Conference WEB 主催：中外製薬株式会社
- 9金○令和3年度第1回表彰選考諮問委員会 県薬研修室
- 10土○令和3年度第5回理事会 県薬研修室
- 11日○令和3年度第4回学校薬剤師部会役員会 県薬研修室
- 11日○**令和3年度第1回学校薬剤師部会主催研修会** 県薬ホール及びWEB
- 13火○厚生労働省「成育医療分野における薬物療法等に係る連携体制構築推進事業」検討会議  
県薬研修室 前濱会長、宮城常務理事、盛本常務理事、玉城武範、石田浩、饒平名千春、大城次長、事務局金城
- 14水○令和3年度第1回沖縄県振興審議会福祉保健部会 WEB 前濱会長、大城次長
- 15木○株式会社じほう 会長就任に伴う取材 県薬会長室 前濱会長、大城次長
- 18日○**健康サポートのための多職種連携研修会および薬剤師の対応研修会** 県薬研修室・ホール
- 19月○令和3年度第1回沖縄県薬事審議会 八汐荘 前濱会長、村田副会長
- 19月○令和4年度第1回地域医療介護総合確保基金（医療分）に係る基金充当希望事業及び新規事業提案に係る会議 県薬研修室 前濱会長、川満副会長、佐藤常務理事、西川常務理事、宮城常務理事、盛本常務理事、吉田典子理事、姫野理事、吉田洋史、大城次長、玉寄係長、長嶺主任、事務局金城
- 20火○管理者会議 県薬研修室 前濱会長、城間管理薬剤師、宮里管理薬剤師、中曽根管理薬剤師、吉田典子（薬事情報センター）、小泉試験検査センター主任検査技師、大城次長、玉寄係長、當山主任
- 24土○医療薬学フォーラム2021/第29回クリニカルファーマシーシンポジウム（25日迄） WEB  
主催：日本薬学会医療薬科学部会
- 24土○星薬科大学湯本教授来訪 県薬会長室 前濱会長、佐藤常務理事
- 27火○令和4年度第2回地域医療介護総合確保基金（医療分）に係る基金充当希望事業及び新規事業提案に係る会議 県薬会議室 前濱会長、川満副会長、佐藤常務理事、西川常務理事、宮城常務理事、盛本常務理事、吉田典子理事、吉本尚志（沖縄県保健医療部衛生薬務課）、大城次長、玉寄係長
- 27火○**地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局に関する研修会** 県薬ホール 講師：吉本尚志（沖縄県保健医療部衛生薬務課）
- 28水○Seeking for Term Success 2021 in OKINAWA WEB 主催：大日本住友製薬株式会社
- 29木○腎疾患オンラインセミナー WEB 主催：アストラゼネカ株式会社
- 30金○第3回免疫チェックポイント阻害薬適正使用オンラインConference WEB 主催：中外製薬株式会社

**令和3年8月**

- 1日○認定実務実習指導薬剤師（養成・更新）講習会 県薬ホール 講師：佐藤常務理事、西坂順  
1日○令和3年度新任・新人薬剤師研修会 県薬研修室  
2月○令和3年度第5回理事会準備委員会 県薬研修室  
3火○令和3年度第1回沖縄県後期高齢者医療制度運営懇話会 書面開催 佐藤常務理事  
4水○令和3年度第1回薬と健康の週間打ち合わせ 県薬会議室 泉水由美子（沖縄県保健医療部  
衛生薬務課）、仲地剛（那覇市保健所）、大城次長、長嶺主任  
6金○令和3年度第2回沖縄県振興審議会福祉保健部会 WEB 前濱会長、大城次長  
6金○令和3年度第2回会営薬局委員会 県薬研修室  
8日○第71回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ（9日迄）WEB 大城文男、森方さゆ  
り、高場美保  
11水○沖縄県保健医療部衛生薬務課来訪「新型コロナウイルス感染療養者への配薬対応につい  
て」 県薬会議室 前濱会長、吉田典子理事、中村章弘衛生薬務課班長、津波昭史衛生薬  
務課主幹、大城次長、長嶺主任  
11水○社会保険診療報酬支払基金沖縄支部運営委員会 書面開催 前濱会長  
14土○令和3年度第6回理事会 県薬研修室  
18水○令和3年度第1回薬学生実務実習受入委員会（小会議） 県薬研修室 佐藤常務理事、宮城  
常務理事、兼城崇  
19木○沖縄県医療審議会 県庁 前濱会長  
19木○がんサポーターブケアリモートセミナー in Okinawa WEB 主催：小野薬品工業株式会社  
22日○第278回全国禁煙アドバイザー育成講習会in大阪（講師派遣）WEB 講師：笠原大吾  
23月○令和3年度第3期薬局実務実習オリエンテーション 県薬研修室 講師：佐藤常務理事、  
兼城崇  
24火○令和3年度地域支援事業等市町村支援アドバイザー事業 WEB 盛本常務理事  
24火○令和3年度多職種連携ケアマネジメント基盤強化促進事業 WEB 盛本常務理事  
25水○全国健康保険協会沖縄支部長来訪（健康づくり推進協議会の概要説明） 県薬会議室 盛  
本常務理事  
25水○琉球放送来訪「薬と健康の週間の打ち合わせ」 県薬会議室 盛本常務理事、大城次長、  
長嶺主任  
26木○令和3年度第1回健康づくり推進協議会（ZOOM）WEB 盛本常務理事  
29日○令和3年度第5回学校薬剤師部会役員会 県薬研修室  
31火○令和3年度第2回学術研修委員会 WEB

**沖縄県薬剤師連盟**

**令和3年6月**

- 20日○JPL（女性薬剤師）フォーラム WEB 与儀和子総務  
20日○沖縄県薬剤師連盟評議員会 県薬ホール

**令和3年8月**

- 19木○令和3年度第1回沖縄県薬剤師連盟職員定例会議 県薬会議室 前濱会長、石川幹事長、知  
名組織強化担当、大城次長、玉寄係長、稲嶺・長嶺両主任、金城  
23月○令和3年度 第2回全国会長・幹事長拡大会議 WEB 前濱会長、石川幹事長

お知らせ



# ACCP 2022 in Nagoya

## The 21st Asian Conference on Clinical Pharmacy The Next Stage of Clinical Pharmacy from Asia



Web  
開催  
決定!



会期 **2022年2月11日(金)~13日(日)**  
大会長 **亀井 浩行** (名城大学薬学部 教授)

演題募集期間  
2021年  
**9月1日(水)~  
11月23日(火)**

### 基調講演

米国薬剤師会 会長 **Michael Hogue** 先生  
The Critical Role of the Pharmacist in Health Care

日本病院薬剤師会 会長 **木平 健治** 先生  
Hospital Pharmacy: Current Status and Future Direction

日本薬剤師会 会長 **山本 信夫** 先生  
Community Pharmacy: Current Status and Future Direction

岐阜大学医学教育開発研究センター **藤崎 和彦** 先生  
Communication skills in inter-professional collaboration

Chinese University of Hong Kong **Vivian WY Lee** 先生  
Leadership for pharmacists in inter-professional work



<https://site2.convention.co.jp/accp2022-ng/>

運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 中部支社内  
〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋市商工会議所ビル6階  
TEL:052-218-5822 FAX:052-218-5823  
E-mail: accp\_22@convention.co.jp





## 誌上ギャラリー（裏表紙）について

上 「薄明光線」 photo by 新川 祥平（たいよう薬局） 撮影地：今帰仁村

右中 「新都心の蓮」 photo by 宮城 幸枝（株式会社沖繩健康企画） 撮影地：那覇市

下 「北浜ビーチ」 photo by 宮本 直樹（クララ薬局ティエラ） 撮影地：座間味村 阿嘉島

### 編 集 後 記

パスポートの有効滞在期限が切れていた。コロナ禍で海外旅行ができなかったので放置していたのだ。いま私が持っている赤色のパスポートは、過去の遺物と化している。しかし、いまだに申請していない。さて、パスポートについてだが日本では5種類、5色あるという。私は「一般旅券」の赤色と紺色しか知らなかったが、従兄が緑色のパスポートを持っていた。海外の日本大使館で医務官として働いていた期間があったからだ。グリーンパスポートを所持していた期間は長くはなかったというが、なんだか、かっこいいなあ。緑色は「公用旅券」という。国会議員や国家公務員、公的機関の職員などが使用する。そのほかに、皇族や外交官などが持つ濃茶色の「外交旅券」、盗難や紛失など緊急時に発券される茶色の「緊急旅券」があるらしい。そういえば、白いパスポートがあるとかないとか・・・日本に5種類あるなら海外の国では・・・と調べたくなったが、それは次の機会に！自由に渡航できる日に思いを馳せ、早めに申請することにした。皆様もパスポートを今一度チェックしてみてもいいかがでしょうか。（クララ）

コロナ終息も見えてこない中、日本薬剤師会学術大会がWEBのみとなり、沖縄にいながら参加した。講演を聞くのには何も困ることはないけれど、やはり現場で都道府県の先生方にお会いして、情報交換することも大事だったのだなと思知らされる。そうはいつでも、敷居が高いと思っていた学会、研修会にもWEBだと気軽に参加できるというメリットも感じている。というのも、第21回アジア臨床薬学カンファレンス（ACCP）in名古屋の開催が全面WEBになったとの事。会費も安く設定と聞いたので、この機会に国際学会をのぞいてみようかと思う。（会報にパンフレット同封）（TOMO）

某日の新聞に小児科医3団体提言で「12歳以上の子ワクチン接種推奨」との記事が掲載されていた。ところが同じ新聞の別のページに「本当に必要？子供へのコロナワクチン？」との紙面3分の1を使つての意見広告があつて、「えっ？」と驚いてしまった。先月8月25日に沖縄県の1日の感染者数が809人と報じられたときには、このまま感染者数が増え続けたら、沖縄の医療は野戦病院のようになってしまうのではないかと本気で心配した。クリニックにもPCR検査を受ける方々が列をなし、薬局も対応に追われていた。あれからまだ一ヶ月もたっていない、まだまだコロナとの戦いは続いている。新型コロナに立ち向かうためにワクチンは有効な武器の一つであり、自分を守り、家族を守り、周りの人を守ることが出来る一つの手段であることは間違いないと信じている。（ピアナ）

慌ただしくワックスで髪の毛をセットしていた、とある朝の出来事。隣で身支度をしていた中1の娘が「お父さん、髪短い方が似合うかも、、、」と一言ボソリ。1週間前に常連の理髪店でツーブロック&ピンパーマを施し、自分なりに満足していた矢先での予想外なコメント。お金かけたのにっ！と叫びつつも、思春期の娘の意見は絶対である！！髪の毛がハリネズミ状態の息子も散髪せねばと思い、再び理髪店へ足を運んだ。娘とのやり取りを店主に説明し、もったいないと思いつつもバッサリ切ってくれ！と指示。結果、息子とほぼ同じ髪型の仕上がり具合に。大きな鏡の前で二人並んでみると、確かにDNA引き継いでいるわ！と実感。何だかんだ言って息子との絆も深まり、ほっこりとした気分で帰路に就いたのであった。（ごり）

家でできる趣味の1つとして最近ウクレレを始めた。調べてみて初めて知ったがウクレレには「ソプラノ」「コンサート(アルト)」「テナー」「バリトン」の4つのサイズがあり、私のものは「ソプラノ」。これが4つの中で一番小さく、最も一般的なウクレレだそう。サイズが小さいので女性や子どもなど手が小さい人でも扱いやすいとのこと。ちなみにレジェンドの高木ブーさんやMONGOL800のキヨサクさんは「ソプラノ」のロングネック(首の部分の部分を長くしたもの)、ジェイク・シマブクロさんや平井大さんは「テナー」を使用しているとネットに書いてあった。高木ブーさんが一番小さいものを使っているのはなんか可愛い。私は昔少しだけギターを弾いていたことがあるが、ギターと比べるとウクレレはかなり小さいのでサイズ感に慣れるまで時間がかかりそう。コードの抑え方も全く違うので1から覚えなおし。ギターを始めてミスチルやゆずを必死で練習していた中一の頃のあの純粋な気持ちを思い出しながら、今年中に2~3曲は弾けるように頑張ろう。(ハンバーグ)

ついに我が家で犬を飼い始めました。自分の親と弟がペットショップで一目惚れして買ったみたいです。生後4か月の小さい子犬でとても可愛いです。はじめは大人しい犬だと思っておりましたが、ここ最近では暴れたり引っかけたり、噛んだり凶暴になっています。今ではあらゆるものが傷だらけになっていたり汚れていたりしますが、すべて些細な問題だ!!と思えるほど可愛いです。ワクチンをあと一回打たないと散歩にはまだ行けないのが残念ですが、散歩に行けるようになったら外でいっぱい遊ぶことを楽しみにしています。(チャゲ)

コロナの影響下、会誌も以前に比べ、少し薄くなってしまったかもしれません。以前行けた取材も減ってしまい、広報委員会でもコロナ明けに行くであろう取材に夢を膨らませています。さて、つい先日、たまたま昆虫食を食べる機会に恵まれました。高タンパク低カロリーで健康にもよいとの触れ込みで皆さんもお話は聞いたことがあるかと思います。味もそれほど悪くないとか…。しかしどれだけ体に良いといわれても、ビジュアルがそのすべてを吹き飛ばし食欲を奪っていきます。…だってどれだけ加工してもバツタなんだから。みなさんも是非ご実食を! (松)

沖縄の離島に移住したての頃は、沖縄県で夏と冬しかない?という印象だった。それまで関東住みだった私には一年は四季の移ろいを感じるのが当たり前だったが、長い夏があって急に冬。冬が終わるかなと思っていると春を通り越して夏が始まるみたい。季節ごとのおしゃれを楽しむには少し物足りないが、15年以上も経つとラクでいいなと思ったり。今では空気が変わったことが肌で感じる梅雨明けの瞬間が好き。真夏の攻撃的だった西陽が穏やかになって、空をオレンジ色に染め上げる9月頃の夕暮れ時が好き。寒い時に咲く濃いピンクのヒカンザクラが可愛い。夏と冬だけ、なんて云ってごめんなさい。しっかり季節の移ろいを楽しんでいる。(ライチ)



## 沖縄県薬剤師会

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川218-10 <http://www.okiyaku.or.jp> e-mail: [kouhou@okiyaku.or.jp](mailto:kouhou@okiyaku.or.jp)  
**■事務局** TEL 098-963-8930 FAX 098-963-8932 **■薬事情報センター** TEL 098-963-8931 FAX 098-963-8937  
**■会営薬局医療センター前** TEL 098-963-8940 FAX 098-963-8946 **■試験検査センター** TEL 098-963-8934 FAX 098-963-8932  
**■会営薬局うえはら** 〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町字上原241-1 TEL 098-946-1185 FAX 098-944-0567  
**■会営薬局とよみ** 〒901-0244 沖縄県豊見城市字宜保271-1 TEL 098-856-4160 FAX 098-856-3415

**おきなわ薬剤師会報** 第309号 令和3年10月13日発行

◇次号は、令和3年12月中旬発行予定です。

発行人：沖縄県薬剤師会 会長 前濱朋子

編集：広報委員会 委員長/宮城敦子 委員/池間記世・石川恵市・伊敷松太郎・運天芳生・宮本直樹  
 久米島通信員/山城晶 宮古地区通信員/前里由紀子 八重山地区通信員/安村慶子  
 事務局/大城喜仁

印刷：株式会社 東洋企画印刷



誌上ギャラリー  
(会員作品)  
お気軽にご投稿下さい。

